臺灣日日新報 夕刊
三月九日
(夕刊定價一部一錢)
東京支局 大阪支局

提出法案の成立に 政府、掉尾の努力傾注

出來るだけ會期延長を避けて 豫算は通過したが樂觀できぬ

【東京九日發】政府は本年度豫算案が成立したので今後政治問題、第二豫算問題、米穀自治管理法案、臨時利得税問題等で多少の波瀾曲折はあつても結局今議會を乗切り得るものとして、安堵の態である、然しながら政府提出の法案は今までの所兩院を通過せるもの一件もなく重要法案に對する審議は遲々として進まず貴衆兩院に於て審議中の法案の一部が審議未了となる虞れもあるので土壇場に臨み重要法案の一部が審議未了となり、握り潰される懼れがあるので政府としては焦慮の色が濃い、從つて政府としてこの場合審議未了のまゝ握り潰して行くか或は相當の會期延長をなすか目下の所態度未決定であるが、飽くまで提出法案の成立を期して掉尾の努力を拂ひ出來る限り會期延長は避くる模樣である

臨時利得税法案 政友は修正に決る

貴院での再修正還元を 政府側では期待す

【東京九日發】目下衆議院において審議中の臨時利得税法案に關し政友會は八日午後總務會において大體の修正點に關する態度の決定をなしたが、政府では近く大藏當局をして慎重に檢討研究せしめ閣議を開いて態度を決する豫定である、而して政府としては政友會の修正が合理的であり且つ政府の豫定する收入に大なる影響なき場合は敢てこれに反對するものではないが傳へらるる程度のものである場合は到底これに同意する能はざるものとしてゐる、而して政府としては本案は貴族院において再修正され政府原案に近く還元さるゝものと期待してゐる

歳入に減少を來す 修正に應ぜられぬ

大藏當局は反對表明

【東京九日發】臨時利得税に對する政友會の修正案に對し大藏當局は左の如き立場から政府は斷じて斯る修正に應ずる事は出來ないと絶對反對してゐる

施行期間を三年と限定する事は何等法案に實質的影響を及ぼすものでないから此の程度のものなら差支へないが基準年度を四、五、六年とする事、法人と個人の税率を八分とする事、法人と個人の税率を區分して個人の税率を引下げる事は何れも税收入見積りに減少を來たすもので、恐らく其の金額は四五萬圓に達するであらう、會社の合併の場合の特別規定挿入に依る税收增加は極めて少額に止まり到底實行困難である上からも到底實行困難である以上の如く税收入見積りに減少を來たさしむるが如き修正は假令實際に兩院を通過して了つた場合に於ても到底應じ得られるものではない

兩院協議會まで 結局持行かれん

然し兩院妥協は困難

【東京九日發】臨時利得税法案に對する政友會の態度決定せざる爲遲延してゐた赤字公債委員會は政友會の態度決定が十日か十一日に延期されたので十一日か十二日に委員會を開き態度を決定する事になつた、政友會は同案に修正附帶決議を爲す事となつたに對し政府は飽くまで修正反對方針を以て進む事となつたので、衆議院の委員會においては政友會の主張通り修正、十二日の本會議に於て修正案を可決、貴族院へ送付されるであらうが、政府が修正に反對してゐる關係上貴族院も衆議院の修正に反對する事となるべく、結局兩院協議會まで持つて行かれる事になるべく、その場合兩院の間に妥協成るや否や頗る疑問で、同案の成行は極めて注目されて居る

督府十年度追加豫算を議會提出

【東京九日發】米穀自治管理法案の施行に伴ふ朝鮮及び臺灣兩督府の食糧局設置その他人件費等に關し當局において九日中に討議整理の上、閣議に附して十一日の閣議にて可決、昭和十年度追加豫算案として議會提出に決定した、而して同時に治安維持法改正に伴ふ兩督府の追加豫算も提案されることになつた

保險局長には 石井氏が昇格

【東京九日發】遞信省では簡易保險事務の擴張に伴ひ監督行政の萬全を期するため來る四月の新年度より同省保險部を保險局に昇格せしめ新保險局の事務は一切保險部を繼承することになつてゐるので從來の保險部長石井源氏が昇任する筈である

米日爲替續騰 【ニユーヨーク八日發米通】八日の米日爲替は六仙半方騰勢の二十八弗十九仙と強硬に引けた

李擇一氏來朝

日支提携促進使節李擇一氏は三日午後二時廿五分東京驛著來朝した(寫眞は東京驛にて)

日本から伯國へ 一億弗を貸す

ブラジル商船會社の改組や 輸出助成金に使用

【リオデジヤネイロ八日發聯合】ブラジル聯邦商業會議所は八日日本側のブラジル一億弗借款案に係る對ブラジル一億弗借款に應諾せる旨を發表した右借款はブラジル商船會社の改組に充當するを第一目的とするものであるが、日本側は船舶建造、近代的港灣の建設、石炭、石油其他鑛物の輸出助成金に使用する事を提案して居り且つ借款金を以てブラジル物資の購入に當る事にも同意してゐる、因に借款内容は次の通りである

一、金額 一億弗(約三億五千萬圓)
一、償還期間 十六ケ年
一、利率 年五分
一、使途 商船會社の改組其他

『機關説』撲滅を 全國的に猛運動

『撲滅同盟』をつくつて

【東京九日發】美濃部博士の「天皇機關説」は國體の破壞を冒瀆するものなりとして曩に江藤源九郎代議士よりこれを不敬罪として東京地方檢事局に告發されたが同代議士に共鳴する部下愛國團體は頭山滿翁を中心として

一、天皇機關説の發表を禁止すること
一、美濃部博士をして自決せしめること

を目標として全國的に運動を起すことになり、この運動方針協議會を八日午後六時から丸の内の東洋軒に開き頭山翁、上、菊池兩男、赤池濃氏、宮澤、近藤兩代議士、明倫會その他の有志二十餘名集合

一、貴衆兩院の活動に依り政府に實行を促すこと
二、國民運動により政府に迫ること
三、會名を「機關説撲滅同盟」とし事務所を黒龍會内自由俱樂部内に置くこと

などを協議して九時散會

警保局で調査

慎重に善處方を講ず

【東京九日發】憲法學説問題に對する院内外の反對氣勢を反映して八日の貴族院本會議において菊池武夫、井上清純、井田磐楠各男は竪然に政府に肉薄し政府の所見並に態度に關し質す所あつたが、當日の岡田首相の答辯は從來に比し更に一歩を進めて天皇機關説の社會に與へる影響に就ては憲法調査研究する旨述べ、井田男はこの點に關する政府の態度を見る爲め質問を他日に留保する意を明らかにしてゐるので政府では問題の性質に鑑み頗る慎重を期してゐるが近く内務省警保局をしてこの點に關する調査をなさしめ然る後に善處方を講ずることとなつた

坂口保安課長 歐米へ出張

十五日頃臺北出發

總督府の今回の派遣は歐米に於ける警察官及び經濟警察調査の都合で警務局保安課長坂口主税氏に決定し同氏は十五日臺北を出發し東廻りで米國から大陸を廻つて十一月頃歸任の豫定である

臺灣自動車協會 臨時總會を開く

後任會長は三巻氏

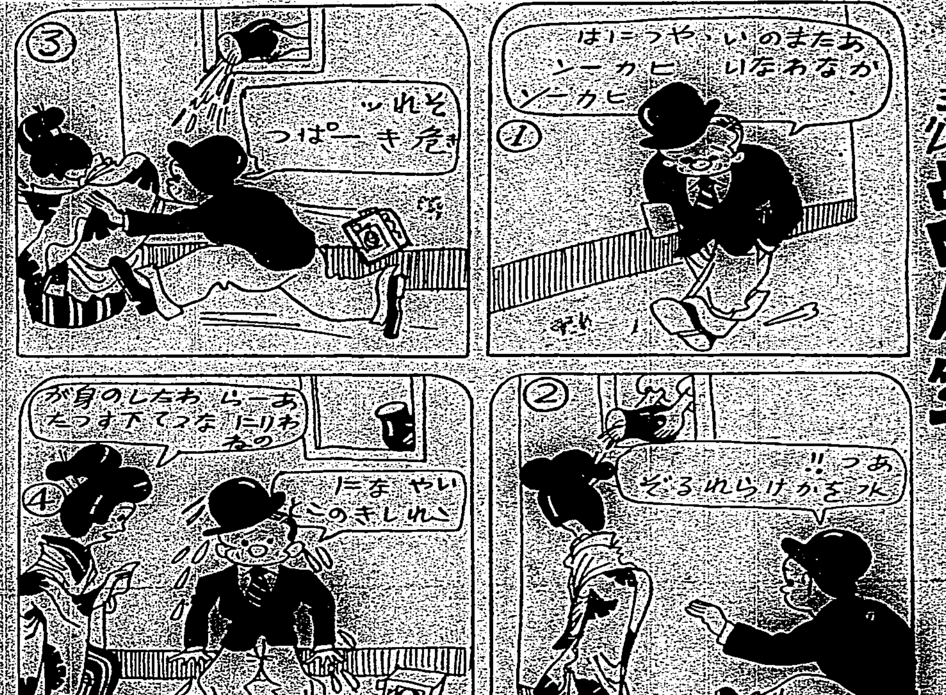
臺灣自動車聯合會臨時總會は九日午前十時から鐵道ホテルにて開催された、來賓として鐵道部監督課長戸水氏、自動車課長九岡氏、澤井警務局理事官その他自動車關係官多數臨席した、各州自動車業組合、協會から代表者出席、島居常務理事開會を宣し聯合會副會長黒木鬪藏氏議長席に就いて議事を進む、先づ前聯合會長山内小四郎氏の辭任を、止むを得ぬものと認めて之を承認、次いで滿場一致を以て臺北州自動車業組合長三巻俊夫氏を後任會長に選び承諾を求めて第二號議案に移る、臺南州聯合會長より商品陳列の件を提議可決して第三號議案中のガソリン問題を中心に慎重審議を進めた結果、ガソリン販賣價格に關しては

一、若し三月末か四月迄に値上げするやうなことがあれば發賣は六錢の運賃を減額されるやう努力すること
二、ガソリン値段が高くなつた後尚減額なき時は内地における石油業者協會に訴へる樣督府に運動すること

とし、ガソリン計量の正確を期するため

一、殖産局長宛に陳情書を以てガソリン販賣スタンドの計量器は組合又は協會で計量器を以て適宜に檢査して見ること
二、檢査を實施するまで嚴重各州に陳情すること

に決した、次いで前聯合會長山内氏の挨拶、聯合會代表黒木氏の謝辭、新聯合會長三巻氏の就任挨拶あつて十一時終了した



國府から正式に 經濟的援助を懇請

支那の自力更生を第一義に 其體策を示すなら考慮

【東京九日發】國民政府は支那經濟界救濟の目的で昨年夏以來アメリカ政府に對する銀政策の緩和を要求するとともにイギリス政府に對し二千萬磅の借款を申込んだ所、何れも國内的理由により拒絶されるに至るや方向を一轉し財政部長孔祥熙氏は日本に對し非公式に經濟的援助を懇請中であつたが、王寵惠氏の渡日により日本の對支政策の眞意を諒解するに至つた結果、正式に日本の經濟的援助を要請するに至つたものである、既に外務省に達せる情報を綜合するに財政部長孔祥熙氏は去る六日須磨南京總領事を訪問し國民政府は四川省方面に侵入せる共産軍討伐のため八千萬元を必要とするし、又政務費も月々千萬元以上の不足を生じてゐるが内債は五千萬元以上の募債は不可能なる故とわが對支經濟援助方を懇請した、而して七日の有吉公使、王寵惠會談においても王氏より經濟援助につき考慮を求めてゐるので國府に對する外務省の見解は大體左の如くである

一、共產軍討伐、政費の不足の如き非生產的のことに借款を用ゐるは感心せぬ
一、擔保たるべき事業は恐く既にその他の借款の擔保となつてゐる
一、日本としては支那の自力更生を第一義とし支那が自力更生の具體策を示し來るならば經濟援助も考慮の餘地あり

有吉公使歸滬

【上海九日發聯合】有吉公使は九日上海に歸任した

その日その日

○天皇機關説撲滅同盟が結成されたり、問題の學者の勅選拝辭の經緯まで暴露されたり、批判の火の手は燃え上る一方

○非常時に於ける強力は特に一致と帝那な認識と透徹せる批判とがあつて初めて望み得られる

○日支提携を企圖する聯盟などは協力はビクともせぬか、南京政府には何う響くかナ

○臺灣の地方制度史上に一大記念碑が建つ事になつた、永久に光輝ある記念碑であらせたい

○自治制をして有終の美あらしむるものは公に奉ずるの心だ、自己本位は公益は勿論、自らの私益をも失ふものと知るべし

○保甲問題の論議を更に顧みさうとの動きもあるとか、よく〳〵研究を要する問題なる哉

○筋の通らぬ事は率直に打つかるが宜しい、打つかつて初めて相手の立場も響いて來る

○臺灣の鐵道は、大谷光瑞師にまでコキ卸された、おこる前に何處に缺陷あるかを究めて欲しい

○臺灣で一番後れてゐるのは鐵道だ―大藏省のお役人に先づ此の現狀を見せる必要はないか

○今金を投ずれば利益が將來何倍にもなつて歸つて來るといふ仕事に餘り詰めが過ぎるのは考へもの

人事

▲中村精七郎氏(中村組社長) 九日來臺(吾妻)
▲三井生琢氏(前三井物產社長令息 同社業務部勤務) 夫人同伴九日來臺目北投へ、一兩日中南部に赴く由
▲荒巻三郎氏(新任三井物產砂糖部長) 九日來臺
▲岩入氏 十日來臺(吾妻)
▲仁田利助氏 十日來臺

無絃琴

○明るさを異へる地方自治制度も、今秋から愈々實施といふ事に決つてみると、今日までの奮闘を顧みて一番感慨無量なのは恐らく中川總督だらうとのこと▲總督として着任このかた、死と此の問題のみに全精力を注ぎ、外に現はれぬ内部工作にはどの位苦心したか知れたものではない、殊に反對論者を説き伏せて行つたネバリ具合なんかは天下一品かもしれず、氣短かな人間には到底出來ない事だつたらう▲そんな苦勞を重ねて來ただけに總督の胸中は恐らく此の際その感の明朗曲を奏でてゐる事だらう、而地方自治の研究や立案に當つた事務局の方面なんかも、長い間苦心に苦心を重ねたものだ、しかし中央政界に可なり大きな波瀾は捲き起したが無事に貴院も成立したので内地の手からまつく行かれてゐるらしい、之で臺灣も相當に着めくことだらう

人生明朗曲

鶴丸脊光作 川原久仁於畫

(138) 一陽來復(十二) 【禁上演 上映】

それから、ふみ子さんと青年は福引場の前へ來た。

「ははあ、日本でも當てようといふんだな」と宇野君は立止つて言つた。

「當つたら、ふみ子さんにでもやるのだらう」

「そして、おつかあの機嫌をとつて、ゆく〳〵はふみ子さんと結婚行進曲を奏でようといふすたな。」

「それから、結婚式をすませて、閑靜なこぢんまりとした文化住宅で『愛の巣』でもいとなもうといふんだ」

「結局、子供が増殖して、到底は……なるだけさ、はははは……」

と古賀君は、夜の青年をすつかりふみ子さんの戀人と一人ぎめしてゐるのである。ふみ子さんは全部袋を開け終つたのか、櫻色の頬を何となく染めて逃げるやうにして出て行かうとした。すると係員が、

「お嬢さん。一寸お待ち下さい。お嬢さんがお當になつた物は、是非御持ち歸り願ひますよ」

と呼びとめる聲がして來た。

「ようございます」

とふみ子さんの消え入るやうな聲が、流れて來た。

「いや、それは困りますよ、是非お持ち歸り下さい」

と宇野君ははからくと笑つた。

福引場には、何々殿と記した紙が景氣よく列べてある。ふみ子さんの美しい黒眼と、櫻色の頬が、こちらからちらり〳〵と見える。青年は、入口で口笛を吹きながら待つてゐた。

「おい、ふみ子さんが手を入れた」

と宇野君がせきこんで云つた。見ると、ふみ子さんが福引箱の中に手をさしこんで、金でも掴るやうに、まさかへしてゐた。

「あいつも手傳つてやればいいのにな。」

と宇野君は青年の方を見て云つた。ふみ子さんは、一枚一枚丁寧に開き始めた。

「おー詰よ。ふみ子嬢に、一等を與へさせたまへ。」

と宇野君は、祈るやうな眞似をした。

「はははは冗はすなよ。他人の戀人に幸福を與へたつて何になるかい。」

「まだあの男が、戀人か、どうかも分らんぢやないか。」

「毎の誇りの悪い男だなあ。戀人でなかつたら。いつでもあんたに公

と係員の聲がしたかと思ふと、ふみ子さんは顔をうつむかせて進んで來た。ふみ子さんの當つた物は、帯とバケツと、何か硝子のやうな物だつた。ふみ子さんはそれ等を受けとると、恥しさうに青年の所へ走つて行つた。ふみ子さんは青年を見ると、ニコツと笑つた。青年もふみ子さんの持つてる帯やバケツ等を見ると、ニコツと笑つた。青年は身丈が高く、額が眞やかで、理智的な眼を持つた男に見るやうな美男子である。古賀君は、ふみ子さんが青年を戀愛するのも無理からんと、内心思つたのである。二人は足を揃へて歩きだした。古賀君と宇野君も、探偵が犯人をつけ廻すやうに、二人の後を尾行し始めた。青年は四五歩歩いた時、ふみ子さんが左の手で抱くやうにして持つてゐた品物を受けとつた。ふみ子さんは、右手にバケツと帯を、恥しさうに持つてゐた。

「ふみ子さんのやうな美女に、バケツ等を持たすとは、あの男も常識のない奴だな。」

と宇野君は青年の行爲について非難してばかり居る。

春季大特賣
御買上毎に陶器平皿を進呈
キッコーマン醤油
大樽 一樽毎に 二十枚
小樽 一樽毎に 五枚
半樽 一樽毎に 二枚
二立壜 一壜毎に 一枚
五立壜 一壜毎に 二枚
黒壜 一壜毎に 一枚
八立罐 一罐毎に 二枚
二立壜化粧函 一函毎に 二枚
天下一品
萬

日支高官暗殺の恐るべき陰謀が發覺

兩國の接近を妨害すべく

一部の犯人は逮捕

【南京八日發本社特電】確實なる筋の情報によれば最近上海租界外では日支高官を暗殺せんとの恐るべき陰謀發覺し、その中には支那鐵道役員も加擔してゐること判明し、既に一部の犯人は支那側に逮捕され、目下祕密裡 取調中であるが、一味は共產黨その他の反將分子と見られ、これによつて日支接近を妨害し國府の努力を殺がんとの魂膽に出たもので、國府當局は日支要人の身邊を警戒してゐる

有吉公使の入京を嚴戒

陰謀を探知して南京政府狼狽

【南京八日發聯合】有吉駐支公使今回の南京入りについては沿道の警戒は今日迄に其の例を見ざる程の嚴重さであつたが、右は最近日支兩國關係の正常化が急テンポで進捗した事を快とせざる一派の不逞支那政客が首領となり、日本要人の暗殺を試み、日支關係の重大化を招來せんとする陰謀計畫が支那官憲の探知する所となり國民政府は大いに狼狽し「萬一」を慮かつての嚴重警戒である事が判明した

海上部隊の應援で革命軍、攻勢に轉ず

戰線數哩―大激戰展開さる

【サロニカ八日發聯合】ストルマ河を距てて久しく對峙狀態を續けて來たギリシヤ陸相コンデリオス將軍麾下の討伐軍とカメノネス將軍指揮の革命軍とは七日夜半に到り愈々最後的決戰の火蓋を切り數哩に亘る戰線に一大激戰を展開した、勝敗は遽に豫斷する事は出來ないが、有力な海上部隊の應援を得た革命軍は早くも攻勢に轉じた模樣である、政府軍は天候依然好轉せず、空軍の活動も思ふに任せず、重砲隊輜重隊は泥濘に惱まされ山間の作戰に苦心慘憺たる有樣である

主要島嶼は悉く革命艦隊が占領

首相へ宛て最後通牒

【アテネ八日發聯合】巡洋艦アヴエロフ號以下反政府派の海上部隊は七日サモス、キオスの兩島を占領したのを手初めにエーゲ(多島)海上の主要島嶼を悉く占領し、完全にエーゲ海上の制海權を把握した、海上部隊は更に北上カヴァラ要港に集結、カメノネス將軍麾下の叛軍の背後を掩護すると同時に一氣に首都アテネを衝く態勢を示し、七日ツアルダリス首相に對し次の如く最後通牒を發した

ギリシヤ革命軍は現政府に對し即時辭職、政權をベニゼロス元首相に引渡す事を要求する、萬一政府が右要求を容認しない場合には革命海軍は直ちにカヴァラ港から南行、アテネに向ひ首都を砲撃するであらう

ベニゼロス氏埃及に脫出

重傷を負うて(?)

【アテネ八日發電通】確報に依ればクレタ島の革命軍本營にあつて形勢に對政府運動を授け來つたギリシヤ政界の老雄ベニゼロス元首相は政府軍の砲撃に重傷を負ひ(?)エヂプトのアレキサンドリヤに脫出したと(寫眞はべ氏)

伊國も軍艦三隻を派遣

【ローマ八日發電通】ギリシヤ內亂に際し既にフランスは在留民保護の名の下に驅逐艦を派遣したが、イタリー政府も八日午前軍艦三隻をエーゲ海方面へ急派せる旨公表した

ト、ブ兩國の不安緩和

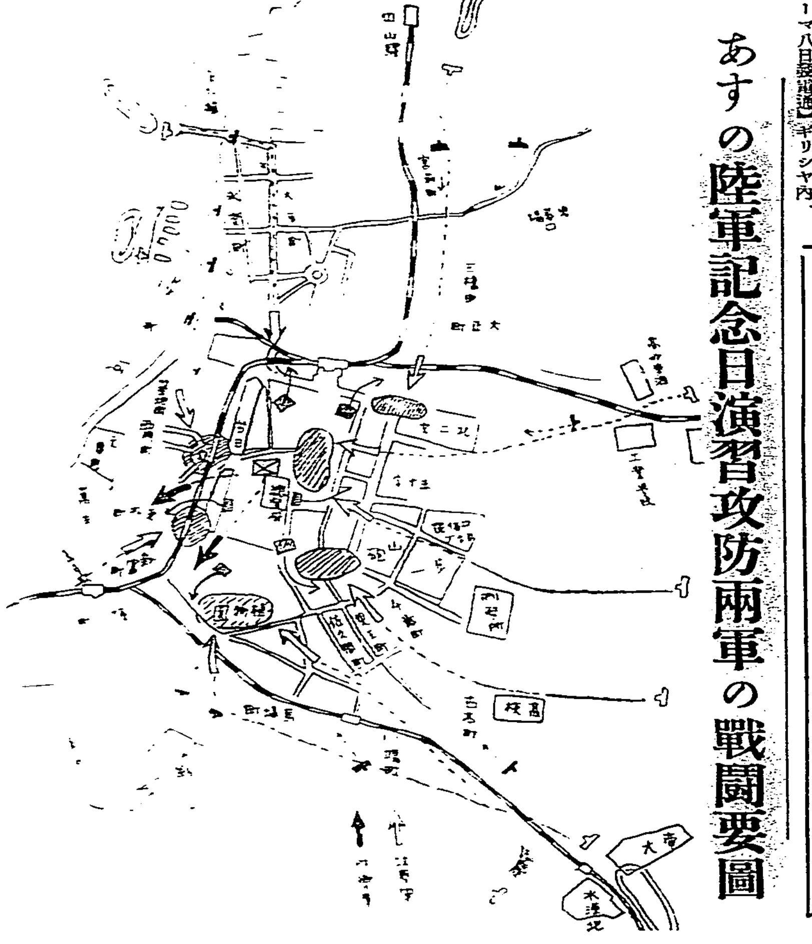
誇大な報道が流布されたか

【ゼネバ八日發聯合】ギリシヤ內亂の東漸、ブルガリヤ・トルコ兩國政府の國境警備強化、國際聯盟に對するブルガリア政府の覺書提出等に徵し、トルコ、ブルガリヤ兩國間に重大紛爭が持ち上り、バルカン半島が再び戰火の巷と化するかの如き誇大な報道が頻に流布されるに至つたが、右トルコ、ブルガリヤ兩國間の情勢は決して急迫を告げて居らず、聯盟事務總長アヴノール氏に對する兩國代表の言明なるものも何等好戰的な性質のものでないので、聯盟當局に於ても何故にバルカン半島の人心がかく不安を示してゐるか殆ど諒解に苦しむとの見解である、トルコ、ブルガリヤ兩國間に紛爭の原因となる懸念さるべき問題は全然存せず、八日夜に至り兩國方面の不安も著しく緩和するに至り、ブルガリヤ國政府の聯盟に對する覺書提出が今後發展する樣な事はあるまいと觀られてゐる

今夜―燈火管制

九時半から十時半まで一時間

あすの陸軍記念日演習攻防兩軍の戰鬪要圖



杉本教授が農學博士に

臺北帝大農林部門部教授杉本正篤氏はかねて東京帝大に論文提出中であつたが、七日教授會を通過し博士入選があつた、主論文は臺灣に於ける家畜の寄生蟲に關する研究四篇と參考論文十五篇である。

明夜新公園で記念映畫會

臺北州國防義會臺北市支會主催で十日午後七時から新公園廣場に映畫會を開催す、映畫フイルムは次の通り

△伸び行く國家(二卷)△躍進二十年(四卷)△其他漫畫等(數卷)

故久邇侯爵の嚴かな葬儀

會葬者千數百名

【東京九日發】故貴族院議員陸軍步兵大尉從三位勳一等侯爵久邇邦久氏の葬儀は九日護國寺の小石川音羽の御齋所の兩所で嚴かに執行された、午前十一時四十分近衞步兵第二聯隊の一個大隊を列の裡に護國寺の自邸で葬儀に入つたが、午後零時二十五分皇后陛下御使黑田事務官、皇太后陛下御使岡部事務官恭しく御拜前に進み玉串を奠ぜられ、次で午後一時より告別式に移り、岡田首相以下朝野の名士、顯官千數百名會葬し非常な盛儀であつた、同儀は午後三時二十分自邸を出發して小石川音羽の御齋所に埋葬、同五時葬祭を行つた

これで又學博士が一人ふえた

水泳選手候補を三名追加

臺灣體協水泳部では今夏マニラで開催の第四回遠東選手權大會に派遣すべき臺灣代表選手候補者の銓衡委員會を開いた結果、左記三名を代表選手候補として追加した

△大野一夫(臺北高商)△西森與夫(高雄中學)△太田政夫(臺中商業)

鱶の腹中から出た!人間の足

基隆水產市場の大騷ぎ

【基隆電話】九日午前七時基隆市八尺門水產市場で前日臨港直に出漁した奧宮銀太郎所有發動機漁船第一銀榮丸より水揚げの鱶を賣り、これに庖丁を入れてゐる中、長さ五尺許りの鱶の腹の中から人間の足が飛出して大騷ぎになつた、基隆署より田村警部補刑事主任以下急行檢視した所、出て來たものは男の右足でそれも膝頭を眞中にして上下腿部二尺一寸、くる節より下の足その儘、一寸角の足の裏の皮一枚、眞中より嚙み切つたと思はれる本島人用代用の地下足袋の切れ端、他に下腿部の骨八寸位、頭髮と思しき一握りの毛、都合六つ何れも肉は消化しかかつてぐづれ落ち、一部は骨のみ殘り、足首の如きは指の骨が立派に現はれてゐた、水揚げの漁船はアジンコートより附近の無人島にかけて漁撈に行つたといふので多分その近海を漂流中の遭難船員でもパツクリとやつたのだらうといはれてゐるが、何念の爲め引續き取調べ中であるが、所有主は件の魚を廢棄處分に附することになつた

本島人商人が大阪で騙らる

仕入資金七百餘圓を

【大阪九日發本社特電】花蓮港街佳和洋雜貨商傳燈賓(二〇)は商品仕入れの爲め來阪、大阪驛にて新聞を見てゐると五十歲位の男が私も永らく臺灣に住んでゐたと話しかけ遂に大阪、神戶の案內役を引き受け其の夜新開地の料亭で飲酒中他の客と案內役が賭博を開始、案內役がスッカリ負けて終ひ門司市石田旅館で支拂ふからと傳から七百六十圓を立て替へさせ其の翌朝門司の石田旅館に寄つた所「金はない」の電報が來てゐるので傳は青くなつて神戶に引返し湊川署に八日屆け出た

一高女卒業式

臺北第一高女の第二十九回卒業證書授與式は九日午前九時から同校講堂で擧行された、浮田校長は百九十九名に卒業證書、[illegible]

[illegible]者は左の通り

[illegible]

新竹高女卒業式

【新竹電話】新竹高女第八回卒業式及び第六回補習科修了式は九日午前九時半から擧行、卒業生九十一名、修了生二十六名で受賞者左の如し

▲優等賞、愛國婦人會賞 石渡久子、許氏月桂▲知事賞及び愛國婦人會賞 安藤道

佐藤百合子、平山照子、松岡榮子

出征の勇士が血湧く座談會

昨夜新竹クラブで

【新竹電話】[illegible]記念し新竹では[illegible]出征軍人の座談會([illegible])を八日夜七時から新竹クラブで開催した[illegible]

[illegible]午後十一時三十分[illegible]散會した

大朝支局移轉內祝

大阪朝日新聞臺北支局は[illegible]に移轉以來內部の[illegible]八日[illegible]市內各方面の[illegible]者を招いて內祝ひをなした、[illegible]

大力・淨瑠璃會

[illegible]

菊元百貨店で軍事展覽會

菊元百貨店にて九日から十二日まで陸軍記念日を期として軍司令部後援の下に二階ウインドと三階呉服部の一部に軍事展覽會を開催

あす鳥尖連峰をハイキング

趣味登山會では十日午前八時臺北驛發にて鳥尖連峰への登山を決行する、與里岸より連峰を傳ひ大砲岩を廻つて新北投に出で解散午後四時臺北の豫定、費用三十一錢、一般の參加歡迎、弁當水筒持參の事

◇新竹文藝座談會 新竹文藝では十日午後一時からブラジル喫茶店で座談會を開催する由

金剛講發會式

市內西門町弘法寺では高野山大師教會臺灣本部の發會式を十日午後二時より本山より招聘せる大谷良眞僧正並に全島布教師參集のもとに行ふ由、講同並に一般信徒の參詣を希望、同夜七時より各布教師の講演もある由

高千穗丸の代船に瑞穗丸

三月十六日基隆入港、二十日基隆發の定期航海に高千穗丸中間檢査の爲め缺航同船に代つて瑞穗丸が來航することとなり、高千穗丸は檢査上げ施行瑞穗丸と高千穗丸とが定期入替へすることになつた

すわらじ劇園基隆で開演

讀者優待券發行

【基隆電話】目下來臺中のすわらじ劇園は來る十二、十三、十四の三日間に亘り基隆劇場で開演することとなつたが、本社基隆支局では讀者優待の爲め同劇園半額優待券を發行することとなつてゐる

ヘイル手藝展

來場者に抹茶の接待

あすまで(本社にて)

ヘイル、ペインテックス手藝が最近趣味と實用をかねた手藝として流行の魁兒となつてゐるが、宇田清志氏の指導による臺北在住の同好會員の第一回作品展を九、十の兩日本社三階講堂に開催、大小の作品が約七十點陳列された、尚當日は特に來場者歡迎の意味をもつて茶道として新式のテイブルチーの型をもつて內藤場宗仲社中の裏流抹茶席を設け茶道の型を公開した(寫眞は抹茶の饗應)

波多常彥氏逝く

往年臺北在鄉軍人會副會長として且つ乃木講創立以來の功勞者たる波多常彥氏は昨秋以來病氣靜養中九日朝逝去した、葬儀は十日午後四時三橋町齋場で神式により執行する

司)、酉屋(雄谷合)△二日月御祝儀(入谷)鈴ケ森(市丸、鳴門(三勝利)、二鶴(住吉)市丸、新の日町(京大石)[illegible]

釣

〈基隆〉二鰹渡し附近小物、五頭防波堤附近で水鳥賊が釣れ出した

△淡水 餘り芳しくないが學校下川口附近でちょいく大物が來る

△山子腳 水は少し濁れて居るがハヤ釣りには却て良く、昨日も大分釣れた、水の上どんだあたり山子腳驛上手にかけて三尺位は容易

△深坑・龜山・大溪 天候良好なるも波高く釣れぬ(淺草町)

あすの天氣

臺北地方 北西の和風晴時々曇

一區(北部) 北西の和風晴時々曇

二區(東部) 北の和風晴後曇

三區(西部) 北西の和風晴

四區(南部) 北の和風晴

概況(九日)七六七粍の高氣壓は本州の南部海上を緩ひ東に移動し七五〇粍の低氣壓は滿洲にあり東に進み模樣は[illegible]北部海上は南東の疾風南部海上は北の和風晴であります

潮汐(十日)

	滿 午前	滿 午後	干 午前	干 午後
基隆	二時〇〇分	二時四五分	八時〇〇分	八時五〇分
淡水	二時三〇分	二時五五分	八時四五分	九時一五分

各地氣溫(九日午前十一時)

恒春	二七	臺中	二三
臺東	二六	臺北	二〇
高雄	二六	基隆	一八
臺南	二五	那覇	二〇
澎湖	二三	鹿兒島	一八
阿里山	一二	長崎	一八
花蓮港	二五	石垣島	二二

陸軍記念日の夕 10日 羽衣會館ダンスホール ▲御菊人形の餘興 本格的なジャズダンス 古典舞踊等 數番 御來場御待ち致して居ります

大和町 食道樂 一鶴

御料理 紀州庵

蒲燒 天ぷら よせ鍋 御料理 中惣 電話八六八番

割烹 日本亭

割烹 梅本

割烹 新喜樂

御料理 竹の家

割烹 梅屋敷

おみやげに 臺北珍名物菓 メロー 京町 メロー商閣 電二三二五

御進物に おやつに キーナ帆音入ようかん 臺北京町 かるた家 電話六八九番

ガイセンセルメホ 求めアンタン ノッタフ キツンヒイケ

キユーピーマヨネーズ 不意の御來客に 毎日の御食膳に

旅行シーズン來る! 柳行李 絕對優良品安價提供 ◎本日多量入荷致しました 臺北市本町二(貯蓄銀行前) 中島商會 電話六七五番

許特 專賣 止血と造血作用を併有する新製劑 メヅラン

貿易債權株式會社 引取貸屋 松井輝三商店 大阪市北濱一丁目 株式現物取引一般大株

臺日案內

書籍 常用語辭典 畔見書店

醫院 小林醫院

料理屋 辨金京町店

新海樓

內地土產 タンカン桐田 柑橘 矢野商店 木瓜 芭蕉煎餅下江商店 臺灣物產

寫眞 レンズと暗箱 カメラ新古交換賣買 カメラと寫眞材料は

蓄音器 蓄音器月賦販賣

洋服 春夏服地は逢坂屋

時計眼鏡 和田はメガネ専門

貴金屬 メガネ 日光堂 ダイヤモンドは丸山

世帶道具 無煙風呂釜 愛國釜

旅館 山二旅館

藥種商

紙文房具 月やく

製靴商 萬年筆 ヒコウ運動靴

雜件 文化卓子椅子 インキツト 大金玉蚊針 電話に金融券 上山測量部 麻雀四色牌 發聲堂 貸金 暗室用品 尺八バイオリン 產婆生徒募集 九州產婆學校 ハギレ卸 津村合資會社

博文社

隨筆

ある施し

―鵠沼の一挿話

日夏耿之介

一昨年は鵠沼に暫地してゐた。或寒い秋の日だつた。病床を離び出て散策をさきで、散歩の用ともあり竹を切つてゐると、そこへ二十歳ほどの男の子を背負つた若いルンペンが這入つて來た。丁寧に帽子を脱いで助力を乞うた。わたくしは昔から強ひられた施しは一切しない習慣の人間である。極左の青年には左翼の盛んであつた數年前何十回と見舞はれたが唯の一度も素直にはしなかつた。左翼でなくてもなんでも向ふから強ひられてでは金輪際したくないのである。で、斷るとその男は又丁寧にそ一度一禮をしてサッサと出て行つた。唯さへ人相の險しいわたくしが、ぼみはうけて無精鬚をはやして目ばかり光らせて大ナイフを握つて突然無理に斷つたのだから、向ふの方が怖かつたのかもしれない。

それにしてもその如何にも禮儀正しい眞摯な素性ながら何方に嗚呼して心をひかされて、門へ出て呼びとめて一家人をよんで何かやるようにと命じたが、生憎家内には何もない。で、センベイを少し包んで子供に持たせた。男は又ごく自然な素朴な一禮をしてかへつて行つた。

そのすぐ後、わたくしはふと氣になつたのでその男の様子を見乍ら散歩をしようと思つて、ナイフも両竹もすてて門の外へ出て、トナリの屋敷について裏手へ廻つて藤澤街道へ出ると、本鵠沼へ曲る十字路の角の松林の下にその男がゐた。子供を下して松根に腰かけて休んでをり、小供は今やつたセンベイを喰べて何か獨り言を云つてゐる。

わたくしが近づくと、氣がついた男は、つと立上つて丁寧にお辭儀をした。そこで、話をきいてみると、もと八王子の青年で、細目に雇はれてゐる内、女房に死なれ乳吞子を抱へてゐるので谷鶴に雇手がなく、方々うろついた揚句ルンペンになり下り、藤澤に同じやうな知り人を訪ねて來て、鵠沼は貰ひがあるときいてやつて來たかへりだといふ話だつた。いかにも素朴で率直な氣性の男らしく、最後に遠慮するやうに、口の中で「零落れても惡事だけは致し度くはありません」と云つたのが、わたくしに生えて一寸自分の身を弁護して云つた様子とも見られず、極めて一本氣な自然の迸出のやうに聽きなされた。

鉄に丁度あつた五十錢玉を與へると、男は之で酸田か違和出來ます。その間に職を探しますと云つた。それから暇れて又散歩をして家へかへり、その話を家に話すと、丁度古茶が少したまつてゐましたそれをやりませうと風呂敷へ包んで藤澤へ出かけて、停車場の踏切際にミカンの露店を出してゐる婆さんにこんな男を見かけなかつたかと訊くと、なぜですといふので事情を話すと、婆さんは『お離ればく、私もそしあはせな人間で』と云ひましたので裂は急いで別れて方々の木賃宿をきき合せたが分らず仕舞ひにかへつて來た。

わたくしは自身が數年來の猫背なので人をめぐむなどといふ身分の人間でもなく、今迄強ひられた施しは一切しなかつたしきたりの人間なのに、ふとした事でそんな家居道徳の興奮を感じたのが自分でも珍らしかつた。

今でもあの素朴な禮儀正しい一本氣らしい青年は子供を背負つて勇敢に東海道を何處迄も何處迄も歩いてゐるやうな氣がする。

パ社特作日本版　絢爛たる殺人

ミツチエル・ライゼン監督

▲ミツチエル・ライゼンが監督したパ社の特作品で、アール・キャロルの大衆的な物語をケイリイ・ウイルスンが脚色し、レオ・トーヴァが撮影したもの。華麗なレヴューを中心とし怪奇的な筋が運ばれる近來のしやれた映畫である▲主演はカール・ブリスン、ヴイクター・マクラグレン、ジヤツク・オーキイ、ドロシイ・ステイクニイ等で探偵小説ファン、映畫ファンには見逃せないものの一つであらう

▲九日より新世界館に於てメトロの「醉ひどれ船」（ウオレス・ビアリー、マリー・ドレスラー共演）と共に同時上映される

◇梗　概◇

今夜はレビウ「アール・キャロル・ヴァニティーズ」の初日である。舞臺監督のジヤツク・エレリイが大車輪で、開幕の準備に忙殺されて居る所へ、彼の友達の探偵マードックが切符を二枚貰れと無心に來たがジャックは主役のエリック・ランダーとアン・ウエアーが來ないので、切符ところの騷ぎでないと云つて、マードックを追拂ふ

ランダーとアンとは戀仲で、今夜開場が濟んだら、結婚しやうと約束して來た。二人の結婚の噂はすぐ樂屋中に擴がつたが一座の女優リタ・ロスはエリックと昔交渉があつたので、これが氣に喰はないで、小間使のノーマに當り散らしてゐた

彼女はエリックの秘密を知つてゐる。その秘密とはエリックの母親が衣裳係のスミス夫人であること（スミス夫人は三十年前、ウイーンで女優をしてゐたが、殺人の罪を逃れてアメリカへ渡り、此の劇場で働いてゐることである。彼女はエリックに、もしアンと結婚すれば、彼の母スミス夫人の秘密を暴露して、捕縛させると脅かすが、エリックはそんな事をすれば彼女を生かしておかないとやり返した

レビウの幕が開く前、アンが樂屋を出た時、頭上から大きなスポットライトが落下し、カーテンの綱にも砂袋が落下した。幸にアンは負傷しなかつたが、エレリイは心配して警察へ探偵の派遣を依頼した。マードック探偵は部下を隨へて乘込んで來る

エリックはアンが自分の部屋から盗み出した母の昔の寫眞や秘密書類を取戻すために、秘密探偵のセイディー・エヴァンスを頼んでゐたが、女探偵は無事にアンの部屋から夫等の證據品を取戻して、劇場へ屆けて來た。その女探偵がレビウ開幕後死體と成つて發見された。マードック探偵はレビウーの幕を閉めて犯人を搜し出すと云ひ出すが、エレリイは懸命に探偵をなだめ豪華絢爛のレビウーは續けられて行つた

そのうち舞臺でリタ・ロスが何者かの爲め、ピストルで射たれて死亡する。そのピストルはエリックの所持品である事が發見され、エリックが犯人として捕へられたが、リタの小間使ノーマの告白で、意外な眞犯人が現はれた。果してそれは誰であつたらう？

◇配　役◇

エリック……カール・ブリスン
ビル……ヴイクター・マクラグレン
ジヤツク……ジヤツク・オーキイ
アン……キテイ・カーライル
ノーマ……ドロシイ・ステイクニイ
リタ・ロス……ガートルード・マイケル
ヘレン・スミス夫人……ジエシイ・ラルフ
ナンシイ……トビイ・ウイング

（寫眞はその一場面）

琴の主題曲「春琴抄」今井慶松師が完成

蒲田が日本映畫の水準を引き上げることを第一目的として著手した谷崎潤一郎作の春琴抄全發聲化島津保次郎監督の春琴抄「お琴と佐助」で最も問題となるのは琴の演奏で春琴役の田中絹代は目下本邦の作曲演奏で來出す今井慶松師のもとに通つて琴の稽古に餘念がないが一方慶松師は本篇の主題曲「春琴抄」の作曲をこの程完成し、これを本篇のクライマックス觀梅宴のシーンで師自ら彈奏することになつたがこれはあく迄日本音樂藝術を鼓吹する意作である

馬耳東風

▲「すわらじ劇園」が熱と力でグングン人に迫つてくる藝風を見せてゐるので頗る好評を博してゐるが、ここらが藝道への信念を抱いてゐるものの強味であらう▲松竹蒲田の井上雪子、昨夏「利根の朝霧」に出演以來、暫く休演してゐたが今度同劇に退社、同時に俳優も廢業して家庭の人となり最愛の夫に委ることになつた

西頭旭總師が本社で實演

既報日下來臺中の國粹琵琶の創始者西頭旭總師は、さき頃本社三階講堂に於て、本社員のために最も得意とする「一太郎やあい」を實演したが、單なる琵琶だけでなく浪花節、映畫說明等が加味されてゐるので、頗る興味深いものがあり喝采を博した

グロな大男　西洋岩見重太郎　映畫界に出現

大變な男が映畫界に飛込んで來た話一體重三十七ポンド（三八貫強）もある大男でマン・マウンテン（人間の山）と綽名のあるデイーン君でレツスリング界にお目見得するや一夜にして米國西部のレツスリング界にセンセーションを惹き起したといふ

それもその筈彼氏は念入りに髭まで生やしたグロテスクな恰好で出現したもので、しかも彼氏はその髭を商標として大切に保存するのだと云つて其の髭を剃つた者が[illegible]ないといふアメリカの岩見重太郎　因みに出演映畫はジーン・ハーロウとウイリアム・ポウエル主演のメトロ映畫「レックス」である

「理想郷の禿頭」上映禁止を免かる

遞信事業に惡影響を及ぼす點ありとの大阪遞信局の檢閲で危く上映禁止にならうとした金語樓主演の大衆發聲映畫「理想郷の禿頭」は池永浩久氏が内務省へ出頭、遞信省員立會の下に說明を求めた結果以後注意せられ度しのお叱言で上映禁止を免れた

親鸞聖人　作者病氣のため休載

臺日俚謡

△濡れて見たかろ降る春雨に娘盛りの戀心　基隆　多鹿志
△港女郎衆の情けかからむ出船重かろ出惡くかろ　臺北　庭石
△親は子故の苦勞は同じたとへ繼ぎして居ても　宜蘭　謝雲雪
△笑はしやんすなや窓が當の初音をあげたぞ　嘉義　べにひ
△矢場の娘に十九か二十歳騎手は居ぬ、未だ落ちぬ　基隆　一夢
△月よ母さまの御顔に見える五年前見た朧月　臺中　毎文糸
○笑ひころげた學生時代せめて女に二度欲しい　臺中　初女

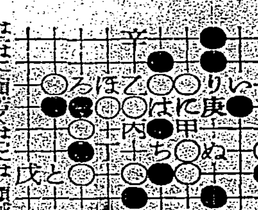
試驗地獄の風吹き初めて可愛い子の芽が枯れかかる　――吉田眞幸

臺日聯珠

白玉正解

白四珠勝　阮東枝案　鈴木七段閲

【甲案】「甲い」の順で「り」の所又は「甲ち」の順で「庚」の所ゆゑ四珠で五聯となる【乙案】「乙」の後「ろ丙」順又は「甲い」若くは「丙辛」或は「丙い」順の四禁聯【丙案】「丙」の後「乙」の四四聯又は「は」に順若くは「は」に順或は「ろ乙」順の四四聯【丁案】「丁」の後へ「の四四聯又は「甲へ」順。「は」に順の四四聯（其他「ほ」の三三聯。「乙丙」順の四四聯も打てる）【戊案】「戊」の後「乙」の四三聯又は「甲と」順の四禁聯



入選者は左の如し【入選】一等村里神翁、阮東枝、吉永竹太郎、月前一、西東仁入、高木翠洋、森子二郎、田中正巳、須田江泉【賞外】二等六平吉進、越智國興、森田文郎、田中弄竹、三等猪本珠雀、島田兵石、帶刀清風、四等本田荒石、川副裕、三宅戸久光、岸幸苗、吉岡友樂、楊賢生、增田西城

名家敗退將棋（八其）

（飯塚氏三回勝四人目）

七段　△小泉兼吉
六段　▲飯塚勘一郎

小泉氏（持駒）銀歩

▲飯塚氏（持駒）角桂歩歩歩
圖は前指手了局の面

△四七馬▲八九飛△三六馬▲三三歩△同桂▲同銀成△三五馬▲三二成銀△同玉▲七五金

△小泉七段曰く　四七馬は敵から二四歩と利かされてはいけないので飛を攻めて自陣を厚くする意味です

▲飯塚六段曰く　八九飛は二六に立つては六九銀八八金五八馬と金に當てられて手負けとなるは明らかでよくない[illegible]

七二飛と寄られてもいけない七五金は七六銀と打込まれていけないし敵を攻める手はいづれも手ぬけです

◇大崎八段評　小泉君の四七馬の引き及び三六馬は自玉頭の擬を緩和しつつ武器を得て敵王を強く攻める妙手で[illegible]飯塚君の三三同銀の成りは敵に三五馬と引かれて面白くない一手で四六角と天王山に打つて[illegible]

文藝

赤壁賦（七八）

石原西涯

喧嘩一代

新興キネマ提供　嵐寛壽郎主演

比佐芳武の原作脚色になるもので監督は山本松男、撮影は野村金吾。寛壽郎得意のやくざもの。近日臺北芳乃館で上映

◇梗　概◇

やくざではあつたけれど、子に甘い父親だつた長五郎（澤井三郎）が何者にとも知れず人手に倒れた時朝太郎（嵐寛壽郎）はお妻代（川島千賀子）と未だまだことに強い夢を結ぶ頃だつた。

だが往來の貫けじ魂、に父の面死が憎しく投さけられて、十六年の移り變り、此處笹笛路のそぼ降る雨に、一本獨鈷落し差し、肩に振り分け三度笠朝太郎の成人しきつた旅姿。

仇を尋ねて股旅の所定めぬ道りだつた、百助（葉本久夫）と云ふ三下野郎が後の取り持ちで計らず知つた大貸分國定忠次（阪東龍太郎）の親切にほだされて、やくざの土地は上州へ。

その頃喜ら家で名を賣る不動の金平（嵐徳三郎）は手下七田の監定（荒木忍）に賭場をつくねて訳してゐた。見定の傍若無人に立腹したのは單笹りの金平の愛娘お多喜（三）[illegible]十餘挿子と乾兒一同だつた、朝太郎ふとしたことから金平の許に草鞋を脱いだが。

近傍、安中宿で見た娼婦梁のお美代のうらぶれた女郎姿、恥して居る名なお多喜か人には云はぬ朝太郎への思慕。それに風雲急を告げんとする金平一家と監定身内。一番一番やくざの仁義、朝太郎金平一家の意に立つか？

しかし、朝太郎が十六年昔の父の仇を不動の金平と知つた時、[illegible]

恐ろしき淋病の黴菌

この毒が眼に這入つたならば忽ち目は潰れる。淋毒性膿漏眼となり、女性に傳染すれば子宮内膜炎を患ひ深き女性の悩みに沈む。因つて一刻も速く手當が肝要。

特製リベールを内服すれば生理的作用により直に腸粘膜より吸收され膀胱内に入つて殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつつ排出する効力を有す。その藥効の說明は茲に千萬言を費すよりも多くの服藥者の實話若くは數日間の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ強きリベール臭を放つて排泄し譬へ難き快感を覺ゆ
一、今迄尿道に繁殖しつつあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき藍色尿に侵され速かに體外に放出してしまふ、故に煩はしき又危險多き自家尿道洗滌の必要更になし。
一、特製リベールの藥効を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に希ふて顯微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥後日を追ふて黴菌が滅び行く現象を視る事が出來る。
一、婦人のりん病も男子と同様効め速し。

洗滌の危險

淋病に悩まされた人は必ず一度は自家尿道洗滌又は局所療法をやりたがる。その恐るべき弊害の實例を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押しこみ睾丸を侵されて睾丸炎となり膀胱を侵されて膀胱カタル、膀胱炎等の餘病を惹き起す。
二、患者の尿道は劇しく爛れてゐるから錐で刺す様に痛む、其處へゴム管やスポイトを挿入して藥液を注入するこの刺戟のため却つて排膿十中八九迄は之れでやられる。以前に倍し甚しきに至つては血尿を出す事がある。

以上自家尿道洗滌局所療法などは極めて危險性の伴ふ事を覺悟せねばならぬそれよりも安全な内服を推奨する。

定價　五日　二圓　十三日　五圓　七日　三圓　廿七日　十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目　發賣元　竹村製劑所　藥劑師　竹村幸次郎　振替大阪三六〇〇番

内地海外到る處の藥店にあり

眞によく効く風熱さまし
元祖　竹村トンプク
熱い砂糖湯に溶いてのめば急に氣分が快くなる
七包　廿錢　五包　[illegible]　一円
大阪市南久太郎町　竹村製劑所

音樂映畫「百萬人の合唱」出演者に依るお化粧座談會（三）

昭和九年十二月六日夜　東京日本橋區茅場町　於偕樂園

出席者（順不同）

小唄勝太郎　小林千代子　ヘレン・隅田　藤山一郎　淺草市丸
夏川靜江　伏見信子　徳山璉　伊達信　北原幸子
芝うらら　渡邊濱子　靜ときわ　瀧田菊江　靜みどり
岡（ビクター文藝部）　横山重役　富岡監督　橋本文藝子　副店主（ミツワ）　渡部美容師　其他

岡　所で今度の映畫の一部を貰つて出た勝太郎女史の感想を一つお聞きしませう。女史が映畫に出た衣裳を其儘今晩着て來た譯ですから。

勝太郎　衣裳一寸立派ひます。

藤山　モチ。

勝太郎　何か申しますの？

勝太郎　如何なお化粧はうか知らん。……私は元々顔が悪いものですから隨分心配しましたわ。隨分苦しみました。どうかして小さくても小丸さんの足下位迄り追付くやうにと思ひました。

藤山　そんな事ならばミツワ文庫へ行つて化粧の方法を、人知れず相談が出來たのに。

勝太郎　あゝ然うですね。

渡部　勝太郎さん、一寸貴女の不斷の白粉は？

勝太郎　私は地も脂がひどいんです。ですから色々下拵へをしてから今迄はサーワの固煉白粉を引伸ばして附けて居ります。……年寄は一寸も結ひませんものですから何うしてもコールドクリームで厚化粧と云ふ事に成ります。

徳山　藤山君はどうでした。

藤山　唯撮影の時日本化粧しなかつたものだから、眼からライト受けたら頭から汗が出た。汗が飛ぶのとドーランが眼まつて來やがつたもんで蠅が飛んで來るんだよ。ドーランの中に虫の好きなものでもあるのかと思つた。俺の鼻の頭へ止まつたんだからね。鼻へ止まつたあれ出せねへからね。到頭扇外へ出て行つて蠅を追拂つて戸を締めてやつたんだ。本當に困つたんだよ。蠅が居るから出來ないんだよ。

徳山　蠅子かなんかとしても今度文勤いちやふからね。

藤山　河内山ぢや無えけれども、拂ふと何處かへ行くんだよ。文勤をつてライトで遂るだらう。顔に暖かくなると出て來るんだよね。

徳山　藤山さん又でせう。

藤山　さては又の蠅かな（笑聲）

渡部　[illegible]

藤山　ミツワ石鹸に[illegible]

渡部　シャムプーといふものをお使ひに成りましたか？

藤山　洗面器の中に溶かしてやりました。それが眼に這入つたり、入るでせう。

費用と云ひますかミツワは然んな心無いやうです。そんな事ですよ。私のは唯頭髪洗ふのが第一とちんですから

やつた人は他人の顔みたいに拵へちまふ。段々馴れて來ると自分の顔を覺えてしまふ。だからお化粧は同じにするより個性が有つた方が良いんぢや無いかと思ふ。

渡部　確かに然うですね。個性を生かす、其人の自然を生かす。それがお化粧ですね。それには自然の眼くと白粉や紅が必要といふ事に成り、勿論之が有形物なんかで[illegible]

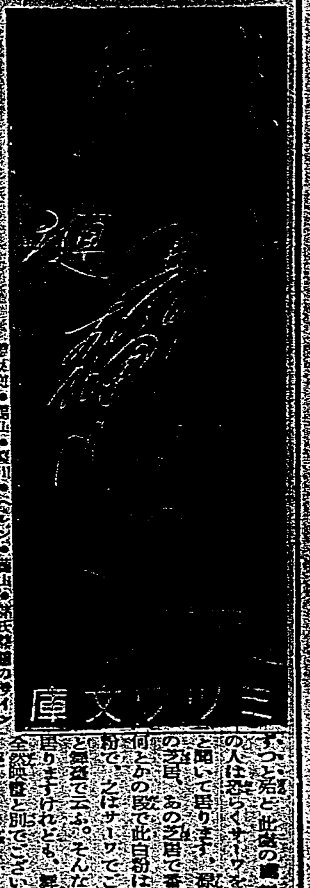
右から藤山・勝太郎・徳山・北原・ヘレン・渡邊・ときわの諸氏

徳山　僕なんか顔が[illegible]多くして顔が悪らない。其處いら邊は夏川さん伏見さんは[illegible]お化粧に効果のある方法を採られた。[illegible]丁度お化粧する事は畫を描く事と同じだ。それで自分といふものに畫を描く。[illegible]

夏川　徳山さんなんか始めてだのにお上手ね、舞臺の仕草でもね。お化粧も始めてと思ひませんね。

[illegible]汗かいて居りますから目に溜いので、ミツワだと然んな事はありません。

橋本　サーワ白粉は概當なお化粧品の立場は其處にある譯です。サーワの化粧品は伸びが宜いと云ふので使つて居りました。概幸は死にましたけれども最後迄サーワを使つて居りました。それは伸びが宜いと云ふ事と匂ひが宜いといふ事とそれからチタニウムの關係で色が黒い……之は概幸自身の話ですけれども[illegible]



ずつと前と此處の舞臺の化粧の人は恐らくサーワを使つて居ると聞いて居ります。歌舞伎のお客の方が、あの芝居で[illegible]と何とかの段で此白粉は大層良い白粉で、之はサーワでございますよと御鑑賞で云ふ。そんな事を教へて居りますけれども、舞臺化粧は又全然映畫と別でございまして、結局純日本風の顔の作り方が誇張した顔が多い様ですから其處に普通のお化粧と違つた舞臺の自然を害さうに厚化粧といふ事を考へるんですね。遠眼にいいといふそれは舞臺化粧と違ふだらうと思ひますけれども、誇張の爲に眼へ隈を入れて、ヘレン先生なんかがして居る様な彼のあ云つたのがズツと前から有つたと思ひます。非常に歌舞伎の俳優は知つて居るしんです二階からでも眼所口許が判然分るやうに。

渡部　俳優が好き勝手な厚化粧をする事が出來る白粉、從つて普通のお化粧なんかは一般なく出來る白粉といふ譯でございます。

橋本　大衆の前に出る場合には不愉快な感じをさせない素顔は必要だと思ひます。厚化粧は必要ありませんけれども、成る可く自分をよく見せると云ふ事は必要ですね。

渡部　文明の域に進したら男が見て良いと云ふ丈の、美しく無いだけの一寸見ても感じが良いと云ふ丈の化粧は御婦人達の責任だと思ふんです。

徳山　ヘレン、アメリカのハリウッドは？

ヘレン　監督さん日本の優しく過ぎてね（笑聲）さうでは無いの一寸御免。アメリカでは地も監督さんが酷過ぎて怖く成つちやふの。スターでも監督さんが怖いので、此方では優しいから私監督さん何方が知らない（笑聲）聞いて分りました。地も優しくて良いと自然にできるのね。叱られると何うも怖くなつて自然に出來なくなるの。

徳山　ナチユラルね。

ヘレン　うん。

矢名氏　（ヘレン、今日は何處？）

ヘレン　サーワの白粉附けました。（笑聲）

アメリカ生れのヘレン・隅田嬢まだ十七の花の宿で之は又ベーカー提足のタップダンス、とくに御存知の「フラッドライト・パレード」に出演した人です。（つづく）

サーワの御愛煉色（白・肌・黄）二種、水と粉白粉色（白・肌・黄・肌）各四種つゝ、他にヴアニシング・クリームとクリーム白粉、以上十二種何れも御試用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區馬喰町ミツワ石鹸本舗丸見屋商店（御試用品係）宛

夏川靜江とサーワ白粉

私立臺北國民中學 網羅內臺人爲賛助員 近日將提出設立願書

臺北市中等學校之入學難。年甚一年。昨年臺北市內臺人有志。兪陳情府州當局。擬北設中等學校。迄不實現。於是安田勝次郎、鈴木重嶽兩氏發起。籌設臺北國民中學。欲利用成淵夜學校舍。日間教授。曾與府州當局接洽。已得其內諾。在當局所慮者。乃兼求教練及資本金兩事。因成淵夜學校庭過狹。不得教練。此點依借練兵場或旭小學校之庭。而經費依仰市內內臺人有志者贊助員。斗先與河村木社長磋商。河村氏快諾。即邀商議市內臺銀。電力、三井三菱。大阪商船其他銀行會社之重役。個人則木村、後宮、小松諸氏其他。大稻埕則郭廷俊、許智貴、張清港揚添龍氏。故再勸誘王三十名。萬華黃六七名。每總計贊助員可得百名。每年贊助額最高限度五十圓百名可得五千圓。其效果與基本金十萬圓而得五分利同。將來欲作財團法人而請文部省認定爲有資格之私立中學。俾卒業生得再入上級學校。近日中將以安田、鈴木兩氏名義。提出設立願書。

擬募集二學級 收容內臺人百餘名 四月間便可開校

臺北國民中學開校之設備已漸進行。而當局亦經諒解。出願後當得不久許可。初按募三學級。因野日知非恐其一至五年後。則多至十五學級。不能收容。議命稍爲二學級。乃擬定招第二學級。何級五六十名。修業年限五個年。凡小公學校卒業生。得以入學。按四月間開校。授業料一箇月五圓。每年除八月夏休。徵收五十五圓。初年度授業料。入學金。受驗料等。可得九千八百八十圓。不足無多。贊助費或不必用至五千圓。鈴木氏極爲樂觀。甚將來保護者中可再得贊助員。或其他篤志者之特別寄附也。

致重實科 俾卒業後有用 課珠算簿記

現時中學。校卒業生。除再入上級學校以外。卒業後因其所學不專。致難就職。雖就職亦不適於實際任務。故該校欲補此缺陷。擬加課珠算。簿記。四五學年乃課法制經濟。講師擬採用四五名。月給平均七十圓。蓋欲節省經費。聘致員之退官者。有恩給收入。故得月給低廉。將來學級增加。收入加多。便可採用較優秀之教員云。

基隆燈火管制 配注意書

基隆署。爲十日陸軍記念日行事。於九日午後九時半。至十時半。舉燈火管制。去八日。向各方面。配布注意書如左。

▲警察官及警護班員。連呼空襲警報（希遮蔽燈火）

◀夜間練。將點燈。於數秒間。點滅三回。

◀公會社。肥料會社。濱町無電局。北隆炭礦第三坑。仙洞小學校。連續吹鳴報午機一分間。

◀解除。報午機吹鳴二回

東石漁組 定期總代會 役員議長指名

東石郡東石庄。漁業組合。去六日午後一時。在東石同語講習所。開定期總代會。是日監督官台州省木技手。郡夏賀。庄王仕等臨場。來賓有阿猷巡査部長。洪東石校長。郡公醫及其他多數列席。定刻一到。先由黃愼言氏述開會之辭。次許組合長。敘禮事。報告事業狀況。繼監事許神扶氏。監査報告。乃入議事。書顧問就昭和十年度收支豫算及共同購買。氷塊貯藏。經營收支豫算等。詳細說明。進行議事。無何等異議。全部照原案可決。其次役員補缺選擧。滿場一致。託議長指名。然後監督官一場訓示。來賓洪校長祝辭。至午後二時閉會。其役員指名理事蔡劭、蔡活、朱兩氏。監事吳俊勝氏云。

花蓮商工會 開役員會

花蓮港商工會。去八日午後一時。在信用組合樓上。開緊急役員會。由梅野會長。報告請願經過。次提出私案。謂花蓮港街大改築。以組產業組合。殊非容易。故以簡單方法。由花蓮港信用組合。借入低利資金如何。一同贊成保留爲研究問題。次吉村副會長。說明關東萬國博覽出品。及由廳當局。提示花蓮港街土地等級別坪價格等。指保留爲研究問題。次任命當番幹事小川。福井。古賀。玉置。稻垣。金井。藤田。林玉智。郡根非活氏。而請願事項如下。一、臨海道路運轉自動車。爲官營之件。二、臺東線貨車增配之件。三、宜蘭線運轉機動車實施及臺東線機動車增車之件。四、普通文官試驗。在花蓮港實施之件。五、米穀檢查出張所。設置于花蓮港之件。

選擧取締 規則審議

地方制度改正所關選擧取締規則。自前于警務局保安課立案中。于八日午後一時。在審議室。經小濱內務局長。石井地方課長。石垣警務局長。坂口保安課長。山本事務官。審議室事務官等列席。開始審議。該取締規則。豫定于七月。以府令公布云。

斗六郡教員 概健康良好

斗六郡當局。去八日午前九時。在斗六記念公館。臺南州慈惠院醫師到郡。施行郡下小公學校職員。身體檢查。閱健康狀態。概爲良好也。

豫算案成政府安堵 提出法案力謀通過 然會期延長似不欲之

東京九日電。政府因來年度豫算案成立。兩院今後懸法問題。第二塡補金問題。米穀自治管理法案。臨時利得稅案等。雖有多少波瀾曲折。亦能通過今議會。似爲安堵。然政府提出法案。迄今無一通過兩院。重要法案審議。遲々不進。兩院必致愼重審議。一面政府亦有提出延延之責任。極認重要法案一部。恐議未了。爲之提議政府或黨之默。或令期相當延長歟。目下熊度未決定。似期法案成立。掉尾努力。不欲會期延長云。

市協月例會擧委員 陳情高架線促進 鐵道部答今後欲益努力

臺北市城內與城北交通。因鐵道路門。異常混雜。極感不便。且今秋。值博覽會。屆時混雜之彌甚。不想像之也。爲是臺北市協議會月例會。去二日就高架線促進。與博覽會時之臨時應急措置。擧委員。向當局陳情。去八日午前十時。後藤。竹藤。金子。大澤。翁。陳各委員。與博覽會協賛會交通部長之安田理事。聯袂往鐵道部。訪問小山技師。就技術上。高架線計畫經過。並實情。今秋博覽會時之交通施設等。質問當局意向。並大正町。及北門町之鐵道路門。許市民之不便等。關於高架促進鐵道路門交通緩和等。各交換意見無所隱諱。由委員一邊。陳述鐵道部。屆事業上。聯相當利益。以納國庫。然於非業上。要當然改良。建設等。不能得豫算。致鐵道改善上有異常退後之感。使市民生活上。多大不便。故今後就此點。希爲努力。其次一行。續往總督府。訪問小濱長官代理。同樣陳情。綜合兩當局意見。大體如左。鐵道部。爲事業官廳。其事業。逐年增加。反是所要豫算不同。致從業員。異常苦痛。一般民衆。亦甚感不便。故今後欲考慮之。高架計畫。自由總督時代。年々成爲問題。在臺北。且有驛之改築。搭車場貨物驛等緊急所要計畫。同高架線計畫。不得如意。殊如大藏省。不許臺灣總督府起債之間。無策可施。然從于市民之不便。及與論之所在。今後當努力也。

利得稅案 政友決修正 政府不同意

東京九日電。目下衆議院審議中之臨時利得稅法案政友會。八日午後。爲總務會。決定大體修正之態度。政府近使事務當局。愼重調査研究。開閣議決定態度。政府之意。政友會修正。或爲合理的。且與政府豫定稅收入。無大懸隔。固不反對。或如所傳之程度。到底不能同意。但期待本案於貴族院。再行修正。結局於兩院協議會。復能還元云。

天皇機關說 全國力籌撲滅 開會協議

東京九日電。美濃部博士之「天皇機關說」。有以爲冒瀆國體之尊嚴。菊江藤源九郎代議士。其以爲不敬罪。告發於東京地方檢事局。都下各愛國團。翕然共鳴。以頭山滿翁爲中心。決定二目標如左。

一、禁止天皇機關說之發表。

一、使美濃部博士自決。

其運動月起全國的運動。其運動方針。八日午後六時。在丸內三信八階東洋軒。開協議會。頭山翁。井上。菊池兩男。赤池濃氏。宮澤。江藤兩代議士。明倫會與半中將。黑龍會。紫雲莊。其他十國體代表三十餘名出席。協議如左。

一、貴衆兩院活動。促政府實行。

二、國民運動。決定政府[illegible]

三、會名爲機關說撲滅同盟。置事務所於黑龍會[illegible]

[illegible]自由俱樂部[illegible]政倉會二[illegible]

外債如成 通貨制度改革 國府斷行歟

上海八日電。國民政府。要廢銀本位。而用磅或金弗連結統制通貨。正與外國政府交涉借款。國滿進步。國民政府此擧。外國當無異議。幣制度改革如行。則現在通貨當改。改貨標準。對英一志五片說爲有力。中國關係當局。似無否定云。

上海金票暴落 市況混亂

上海八日電。上海金票[illegible]中國財界不[illegible]動搖。本日入電。報英米銀塊新高値。又復暴落。初次賣買八百四十四弗五落至三十八弗。乃高値至七十三弗。大引八百五十七弗。混亂異常云。

對華借款 不易實現 米外交通揣摩

華府七日電。米國務次官關對華援助問題。既答英大使。國務省。如謂問題尚未進展。內密當局。亦謂問題考慮。尚不出一般[illegible]

發生新患 里壠月野村

八日臺東電。客年十一月里壠文廳下發生流腦。至年末始終熄。去五日同支廳下月野村。突然發生新患者。住民再起恐慌。該患者從事于鐵道災害復舊工事之人夫。臺北州海山郡板橋庄人。王榮。年二十四。去四日發病。翌五日死亡。由廳衛生試驗室檢鏡。決定眞性。當局即時遮斷同工場附近交通。大行消毒之。

防遏侵入 花蓮港當局

花蓮港廳衛生當局。接臺東廳里壠文廳下月野村。發生流腦一名。恐發延于廳下。念講究豫防方法。去七日通牒各支廳。勵行含嗽。及寢具曝日消毒等。

臺中州下流腦猖獗 眞性十一保菌八十七名 市隣接之北屯新見發生

臺中州大甲郡下。發生流腦。由州衛生課總動員。傾注全力防遏。而臺中市隣接地之大屯郡大屯庄北屯。賴春川。年十四。去六日發病。七日入臺中市保順堂醫院。受古博士診斷。疑係流腦。託州衛生課檢鏡。八日決定眞性患者。念隔離于城北醫院市。署當局接報。總動員出爲防遏。又州下眞患者有十一名。保菌者八十七名云。

強制觀劇者 用蓋口布

宜蘭郡警察課。爲流腦防遏方法。去八日對宜蘭座強制觀劇者。即對入場者。勵行含嗽。及由劇場頒與入場者蓋口布。強制其在場內使用。入口處置消毒藥液。消毒觀客之靴。其他一面派警官在入口立會。又對在場內有不用蓋口布者。則嚴命其退場云。

臺灣酒移出內地 按自四月起實現 一手販賣歸明治屋

臺灣酒之老酒（玉友陳英）糯米酒。五加皮等之移出內地。經前頃尚水酒課長三浦書記等。出張內地。調査實情。務欲從來勝要灣酒。移出內地。以代中國酒。經爲進行籌備。開此內地一手販賣權。以東京有本店。及麒麟麥酒販賣。其他食糧品販賣店有名之明治屋。專賣局。以爲如全國各地有支店之明治屋大會社得以安心授受。目下臺灣酒于內地爲新開拓販賣。故于暫時之間。不謀利益。爲是群小商店。有難于出手之事情。專賣局不另設臺灣酒移出商。只與此明治屋。直接契約。對內地推廣銷路。然明治屋。在臺灣未設支店。不曉臺灣事情。與專賣局交涉殊不便。乃以現在于臺灣。與專賣局有關係之適當業者。依託爲代理店。經理由專賣局買受酒。對移出內地之諸稅手續。要之對本問題。專賣局按于四月間。實現移出臺灣酒云。

陸軍記念日 新店庄行事

文山郡新店庄當局。爲三十週間記念本十日。陸軍記念日。決定擧行左記行事。

▲祝賀式。十日午前九時。於新店公學校構內。一、開會辭。二、國歌合唱。三、伊勢大廟及宮城遙拜。四、祝賀文朗讀。五、萬歲三唱。六、閉會辭。

▲祝賀旗行列。於祝賀式畢後擧行。由新店學校。取齊出發。巡行新店街一圓。復歸新店公學校庭解散。

▲記念講演會。（場所假新店公會堂）午後二時三十分開始。

基市軍事講演 極呈盛況

既報中島基隆要塞司令官講演及映畫會。去七日午後七時起。開于双葉小學校講堂。定刻前。聽衆陸續擁到。比到定刻。已告滿員。而在場外立聽者有二、三百名。稱同地罕見盛況。首由許梓桑氏述開會辭。次中島要塞司令官。介何鵬氏爲通譯。就日本國民之覺悟。滔々數千言。發揮熱誠。約一時間久。終由顏國年氏述閉會辭。續上映陸軍省影片至十時餘散會云。

臺南市腸疫 清潔日程

臺南市近爲內地人腸疫。一時當局極形緊張。並着州衛生與市互相聯絡。結局決定左記清潔日程。三月十一日福住町派出所管內。（郡子寮丘除外）三月十二日安平派出所管內。（但第一、二保）三月十三日新町派出所管內。及安平第五保。上鯤身。郡子寮。三月十四日明治町派出所管內。（三分子。郡子寮除外）三月十五日本町派出所管內。三月十六日大宮町。南門町兩派出所管內。三月十七日錦町派出所管內。三月十八日開山町派出所管內。三月十九日壽町派出所管內。（竹篙厝。後甲庄除外）三月二十日鹽埕派出所大林派出所兩部內。及竹篙厝。後甲。三分子。郡子寮。雨天順延云。

新營郡深耕問題 再集中南部理事 精細協議後決定

臺南州新營郡深耕事件。如既報已見解決。然臺南州今川知事之談話。並臺南石橋檢察官長之發表。多相異。與件治屋。直接契約野大官長之聲明。然爲司法權威信。自不能置之度外。臺灣辯護士協會。于八日午後零時半。在臺北地方法院辯護士控室。開緊急理事會。並臺北一邊理事全出席。吾等對此問題縮手者。因檢察局之公正調査。闡明不法行爲。而期待此後不再發生。然而統制全州警察官重任之知事。有隱蔽言詞。並知悉事件眞相之石橋檢察官長。委曲事實。發出聲明。斯誠有礙臺灣司法權威信之重大問題。故不得不爲徹底的糾叫也。協議互一時間。結局諸發生地之臺南一邊理事。及臺中一邊理事出北。于精細協議後決定。訂來十一日正午。仍在同處開理事會。議至午後一時半散會。

海豐崙部振 會所落成式

北斗郡田尾庄海豐崙部落振興會。自本年間。市邱港水小野好光。許天賜三氏援。同庄有志。募集寄附金。建築集會所。總經費以千三百圓。由部人落札。其建物乃竹籠造建坪五十坪。室場之有共同耕作地五分之面積可使用。去二日。午前九時。擧落成式。

臺北州警官 武道大會 北署文山優勝

第十二回臺北州警察官武道大會。去八日午前八時開于武德殿。石垣警務局長。野口州知事。森田首府警務課長等臨席。首由石川警務部長。述同會將大有九年度劍道部優勝警務部團。柔道部優勝旗返納。野口州知事訓示。然後移大比試。有警務部。南北兩署。基隆。新莊。羅東。七星。海山。文山。蘇澳。宜蘭。淡水十三團。分東西兩組決戰。再由兩組之勝者對戰。其決勝戰結果。劍道部。歸文山優勝。柔道部。歸北署優勝。有段者。較範試合。優勝旗及賞狀授與等。至午後六時。無事告終云。

草地保正人權蹂躪 呼其子縛人毆之重傷 幸警官馳至解救

北斗郡竹塘庄內新厝九四番地。王來。年五十五。去三月三日。因隔鄰某婦人間細故。共訴於該管保正詹國安氏宅。詹保正。誤解王來爲某婦人就上。婦人事非。故同夜呼王到其宅。痛責一場。任王辯解亦不容。至是王無奈答他。偏不聽念言。請向警所理論。故詹保正益憤慨。即呼其子二人。將王綑縛。足蹴棒毆。負傷頗重。幸該管九塊厝警所福田巡査。聞報馳至。即解其縛。屈橋爲運回歸宅。同時請二林分室往診。服藥並證傷。聞治療須二週間以上。去五日。王提出告訴於二林分室。其結果如何。一般頗注目視之云。

屏東實業 協會發會 擇來天長節日

屏東市。商工業者。自數月前。所組織之實業協會。雖經數回集合。尚未實現。去七日。午後七時半頃。發起人十餘名。再集合於劉棟氏宅。磋商進行事宜。起草會則。滿場一致贊成。而發會式。擇在四月二十九日。即天長節佳辰。議至十一時過散會。

彰化鹿港街 記念行事

彰化郡鹿港街。十日陸軍記念日。爲涵養愛國精神。于九日午前九時。在街公會堂。開軍事講演會。十日午前九時。街內小公學校兒童。街役場職員。信用組合職員。分室職員。街民有志等。各執小國旗行進街內。三唱陸軍萬歲而散。

興賢春季吟會

如既報員林街興賢吟社。去八日午前十二時。照豫定。在文昌祠內。擧行文昌祭典。列席者有郡守。各學校長。社長黃溥造氏等。祭後。依蕉憤川鼓樂。進呈室紙。次順開春季聯吟。主人一邊。黃氏敘禮後共擬「春曉」七律。尤韻「紅竹」七絕。文韻。爲首次題。並擧施梅樵。張玉書。蔡子昭。黃爾竹四氏爲詞宗。六時交卷。得詩百餘首。選閱後。贈呈賞品。九時半散會。是日臺中州下合本地吟侶。出席者約四十餘人云。

基隆近海 漁業不振

基隆冬季旗魚漁業。在最盛期之昨年末。至本年初無漁獲。漁民極見疲困。乃遠帆于高雄。或南洋方面。然爲五月珊瑚採取期。諸漁民最近于沖縄縣近海欲求珊瑚採取場。對縣當局。出願許可者數。頗見加多。唯本島漁民。出漁于沖縄近海採瑚。縣當局爲保護其漁區。要求許可。或付以如何條件。

石碇庄役場 十一日行事

文山郡石碇庄役場。訂來十一日午前十時。就舉行昭和九年度納稅優良區表彰式。下開庄下交歡品評會[illegible]

大溪

開慰勞會

大溪郡壯丁團。在郡軍人會。及警察官武道選手等之慰勞會。去七日午後五時。開于大溪公會堂。於燈火管制中。一同入席。首由吉田街長。述開會之辭。次諸選手道謝。於是開宴。紅捐佈酒。至七時散會。

浪曲講演

大溪俱樂部會。大溪郡教育會。及街役場。共同主開之國民精神鼓吹。浪曲講演會。七日午後四時。開於大溪公學校講堂。講演者。山川八洲氏聽衆頗多。

春季祭聖

大溪街崁津吟社。本年春季祭聖。去七日。午前十時半。在普濟堂嚴肅舉行。午後一時。開擊鉢吟會。題拈「春耕」七律。蒸韻。六時交卷。得詩數十首。錄呈詞宗評閱。後入吟宴。七時竣。十名內由值東黃樹林。邱春興二氏分與贈品。至八時興盡而散。

竹山

陸軍記念

竹山郡下。在十日陸軍記念日。午後一時至三時。在竹山公學校。開軍事講演。講演者爲田中少佐。聽者限小公校三年生以上兒童。及男女青年團會員。同夜七時至九時。仍在同處。聽者爲一般市民。三、在鄉軍人服務。分會。四、飛行機上空訪問。（未確定）五、閉會。

知事來巡

日下臺中州知事。偕攝務文書課長。二宮地方課長。大越警務課長等。去八日正午十二時。往征竹山。本郡郡守以下。諸官民有志等。迎接入郡役所後。接見重要官民。次由中松郡守報告郡治概況。畢。日下知事對諸職員訓示。下午二時頃。於竹山新盛館。中食休憩。然後視察街內。三時餘。發竹山歸去。

員林

交付辭令

郡下溪湖庄設立消防組一事。由郡庄各當局努力。諸事順調而進。詰所新築雖告完。而消防自動車聊尚未到。發會式按本月末擧行。對守屋消防組長以下副組長。小頭。副小頭及組員等二十五名。去九日午前十時。在溪湖派出所構內由秋山郡警察課長。交付辭令。

爭議息事

郡下明治製糖溪湖工場臨時職工百五十名。自本月初旬。以日給過薄。難以生活爲理由。向社要求昇給。因該會社拒絕。一時大起騷擾。遂至罷業。一日罷業。而會社排解。後受警察當局。出爲慰撫。勸告以後務再辦。對其給一節乃爲參酌他社云。

電燈普及

（力會社員林散宿所管下。自日月潭工事完成以來。努力及地方住民理解。或在鄉僻地方。概多點燈。如永靖。湳雅。陳厝々。五張頭。溪子。其他等處部村。均見普及。已自本月初開始點燈云。

恐喝送局

[illegible]商工會理事。[illegible]去二十五日[illegible]以來受郡警察課。檢舉取調中。至本月五日。出一段落。乃將全案[illegible]送局究辦。

會事

▲松山出身者福州大東旅舍主人劉水樹氏。因視察本島旅館事業歸臺。即由同業有志數十名發起。于去八日午後六時。在蓬萊亭爲開歡迎會也。

人事

▲福州局錫堯氏。日前來臺。又訂十一日。相偕而去歸國。

▲大屯郡內屯庄長今高氏。本歲畢業九州醫專。目下準備在其鄉里開業。

▲高雄市林發盛氏。[illegible]定來十二日午後六時。在臺東小孝[illegible]

商況（九日）

米況 正米市況前場

▲二期蓬萊米　當限 一〇、三五　二八車　中限 一〇、四六　四八　八車　先限 一〇、[illegible]

▲二期在來米　當限 一三、四四　四三　二四車　中限 一三、七〇　六九　六七　先限 一三、[illegible]

大阪米期前場

[illegible]	[illegible]

東京期米前場

[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

[illegible]	[illegible]

株式 大阪短期前場

[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

[illegible]	[illegible]

東京短期前場

[illegible]	[illegible]

東京長期前場

[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

[illegible]	[illegible]

紐育株式

[illegible]	[illegible]

公債 東京國債

[illegible]	[illegible]

外國爲替

[illegible]	[illegible]

穀肥

神戶對外爲替　[illegible]

砂糖

神戶豆粕　[illegible]

玖馬　[illegible]

爪哇　[illegible]

大阪現物

[illegible]	[illegible]

銀塊

[illegible]	[illegible]

絲況

[illegible]	[illegible]

漢文臺日案內 洋服 春物服地は大和洋行 臺北市太平町[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
編輯兼發行人　前野鶴若
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社
廣告料　普通欄一行一圓八十錢　特別欄一行二圓二十錢　案内廣告一行一圓五十錢

日の出　三月號出來

戲曲　元帥大山巖　吉田絃二郎

大山家及び陸軍省の秘材を得て大作成る!!　日本軍總崩れの情報櫛の齒を引くが如く憂色に包まれた司令部にのつそり現れた大山元帥が、戰機を左右する神の如き兵法、一擧、重大命令を發するや忽ち全軍勝戰に變りゆく。眞に壯烈鬼神も哭かん

▲自分は尊い　話説　貴族院議員　永田秀次郎

▲とても可笑しかった話　▼結婚適齢期▼双生児事件▼墓地の喜劇▼嘘占ひ事件

▲まごころの偉大な力　新潮社々長　佐藤義亮
（人の心は恐しい力を持つ。一切の障碍は自分の心がつくると實際を擧げて説く。）

金儲けの極意　ひとのみち教團准教祖　橋本郷見

如何なる金儲け秘傳書も本篇の前には顏色なからん!!　卽ち茲に説く所は、金儲け道の根本義である！この心さへ持つて進むならば、世の中萬事心配なく不運なく金運立ちどころに到るべし眞に萬人必讀の名記事

▲珍版歴史新聞　▲名士談話室　▲世界珍奇グラフ

名士リレー問答　難問妙答

金語樓氏より永井柳太郎氏へ▼永井氏より左團次氏へ
左團次氏より堀口恒男氏へ▼堀口氏より八重子氏へ
八重子氏より木谷實氏へ▼木谷氏より菊池寛氏へ

露軍奉天敗走記

露國將校の手記發見さる　ウイケンチイ・スミドウイチ手記
日本軍に、さんぐ打破られて散りゆく露軍敗散の光景、二倍の大軍と新鋭の武器を以て日本軍に敗れたる原因始めて明かにさる　山中峯太郎譯

長篇小説　戀の海峽　小島政二郎

▲猛獸國探檢記（冒險小説）小山莊一郎　▲明治大盜傳（白浪小説）佐山英太郎
▲死頭蛾の恐怖（探偵小説）甲賀三郎　▲日の出小判（時代小説）三上於菟吉

▲時代小説　江戸の坩堝　野村胡堂
▲戰爭小説　翼の誓ひ　福永恭助
▲現代小説　新巖窟王　谷讓次

長篇實話　青蛾のお蝶　三角寛

怪奇にして艶美、思ひきやせむし美人が掏摸の親分か？大東京の裏にこの驚くべき事實

見よ!!新人の大力作發表さる!!

長篇小説　妖棋傳　角田喜久雄

血まみれになつて倒れてゐた武士の手からころりと落ちた將棋の駒『銀將』一枚、その何の謎？この駒の妖氣が生む所、銀將を奪ふ美人現はれ覆面の怪人出て、興味は興味を呼ぶ

大長篇　昭和定本　新編忠臣藏　吉川英治

いよ〳〵大石内藏助現はれ、赤穂城内の大場面となる。作者が高熱の病床に在つて危篤數十日を彷徨しながら尚は筆を捨てなかつた熱烈なる氣魄は紙上に躍つて讀者の膽を打つ。

寫眞小説　新家庭案内　中野實

現代小説　夜來の花　三上於菟吉

妻の死中、その妹に戀する男と、妹の良人を愛するけなげな女性の苦しみを描いて深刻

職場で拾つた話

▲法廷で　辯護士　塚崎直義　▲試合場で　拳鬪家　荻野貞行
▲ロケで　映畫監督　池田義信　▲畫室で　洋畫家　藤田嗣治

▲長篇講談　青龍刀權次　大島伯鶴　▲現代小説　月に立つ虹　中村武羅夫
▲漫畫訪問　女人國探檢　和田邦坊　▲劍客挿話

（特輯）笑ひの大放送

萬才あり、百面相あり、落語あり、漫畫小説あり、面白いこと可笑しいこと天下一品。

讀切小説四大傑作

時代小説　狐鼠どろ染吉　土師清二

世を忍ぶ武士と泥棒と美しい娘とが宿命の糸に操られ數奇な運命の一路を辿る深刻さ!

探偵小説　殺人往來　大下宇陀兒

お互に殺意を殺さうと思ひ立つた男の心理と行動を鋭い眼で巧妙に描いた作者近來の會心の作!

諧謔小説　首切り問答　佐々木邦

現代小説　物言はぬ花嫁　竹田敏彦

これを讀みて涙せぬ人は恐らくあるまい。女性の純情と犠牲の尊さ、女教員の殉職に絡まる美しい愛の世界を描いた力作

■流線型のはなし（速見行男）
■動物の珍輪統計（長岡規矩雄）
■家庭よろづ重寶帳
■ホパイのダンス

定價五十錢　東京牛込　新潮社

三十年前への追懐と思慕
國民の魂の光に曇はないか

一

本日は、恰も日露戰役に於ける奉天大會戰あつて滿三十年に相當する記念日であつて、全國的に種々の行事が營まれるばかりでなく、時局に想到し、併せて國民精神の作興を期せんとしてゐる。顧みて當時の苦闘の跡を偲び、帝國今日の非常時局に想到し、併せて國民精神の作興を知らせんとしてゐる。日本の今日あるは、決して偶然でも僥倖でもあるのではない。實に一日にして成らざりし如く、日清、日露並に歐洲大戰或は滿洲事變等幾多の國難を經て始めて國運日本の現在を得たものであつて、今日の國民たる者、明治大帝を初め奉り多數先人の必死的努力と貴き犧牲と其崇高なる國家愛とに對し、敬虔なる思慕の情を捧げねばならぬであらう。

二

近世東洋史を繙く者は、何人も其大部分の頁が、アジア以外の勢力に依て侵略された事實で埋められてゐるのに一驚を喫するだらう。支那其他を餌食とする局地的の戰爭と侵略とは、現に有力なる某々の植民地となり數多の割讓地となつて殘存してゐる。その中に在つて露國が維新以來に滿洲等に對し其の巨大なる爪を伸べ來つた事は、日本國民として永久に忘るるを得ない所である。この野心に富む羊を防がんが爲めに日本國民は當時の强大國ロシアを敵として戰つたのだ。よく言はれる事だが、東洋へ押び寄る暗雲を日本の手で押し退けたのだ。

三

併し實は東洋へ押び寄つた暗雲の多くを日本は押し退けられなかつた。何故ならば王政復古や日本の開國が歐米諸國に比して甚だ遅れてゐた爲に東洋を侵した暗雲の殆ど分の一も押し退けられなかつた。完全に押し退けたのは日本に近接した朝鮮や滿洲方面だけと歐洲大戰當時の青島攻略位のものであつた。もう少し日本に於て早く王政復古が成り開國をしてゐたなら、東洋や一般にアジアにかける形勢は恐らく今日の如く他の勢力に依て侵略はされてゐなかつたらう。賢明な孫文君は此點を明察し『支那が無事であり得たのは、日本のお蔭だ』との意を漏らした。巨人ほど眞理をよく見破るものである。

四

日露戰爭ほど日本が眞剣になつて闘つた戰爭も無いが、同時に之ほどよく皇國日本の眞精神を如實に表現してゐるものも少い。即ちロシアの野望が朝鮮に迫り滿洲を冒し、この儘でゐては到底日本の存立も危くされる。進んで闘ふか退いて滅びるかといふ退引ならぬ瀬戸際に立つて日本は始めて宣戰布告をしたのである。同時に歐洲の一强國が、シベリアの曠野を過ぎて極東にまで其の飽く無き慾の爪を伸べる事は、極東に國をなしてゐる國邦の爲めにも忍び得ぬ所であつて、茲に敢然として起つたのが日本であつたのだ。一は自衛一は正義、忠と義とに勇み起ち成敗利鈍を超越した所に、輝く皇國日本の眞精神は閃めくのだ。誰か好戰國民などと喚くものぞ。

五

已むに已まれず奮起した露戰であつたればこそ、天佑に次ぐに天佑を以てし、强大國ロシアの陸軍を擊破さし得たのである。向ふところ正を摑み、行くところ事を執らずして、我ら日本だとて到底天佑も神助も期し得られまい。之と同時に兩と考ふべきは日本の國民性に就てである。日清日露の二大戰役に、あの樣な輝く戰勝を收め世界の諸國を驚倒させたのは、實に日本國民の熱烈なる忠君愛國の至情に歸せねばならぬ。皇國並に祖國に對する此の國民の無比なる忠誠こそ、皇國日本の眞骨頂であり、生命であらねばならぬ。この事實に立脚して而して現下の吾が國民精神を檢討する時、果して何等批判を加へる餘地が無いであらうか。

六

吾人は、現下の吾が國民が悉く國民意識に就て徒らに疑惧低俗ばかりする者ではない。然しながら日露戰役當時、かの旅順の攻略や沙河、遼陽、奉天等の大會戰等に際して展開された屍山血河を越えて突貫を繰り返した樣な忠勇義烈の活事實は、今日の青年子女は勿論一般の國民精神を擴充せしむる上に無上の良藥なる事を信ぜんとするものである。勿論吾の熱烈なる忠誠の至情は、時代の進歩と共に理智的に洗錬且強化されねばならぬ次第だが、人間として最も貴ぶべき魂が、その光を失ふに至つては最早お了ひである。時は三五・六年期の非常時局に當面してゐる。國民たるもの、各自の懐く魂の曇りを一掃すべく、本日の記念日を徒爾に終らせぬやうありたいものである。

日華親善の叫び 臺灣よりも擧げらる
眞の提携と握手を標榜して 來る十一日座談會を開く

鈴木、有吉兩氏と蔣、汪、黃三氏の會見以來日支の國交は常道に復し、王寵惠氏の渡日に次いで我が廣田外相が渡支して直接日支親善工作を進める計畫が傳へられて居るが、此の日支親善化の空氣は本島人及び在臺華僑間に反映し、日支の和親は啻に政府當局のみの工作では不充分で眞の東洋平和確立の爲に兩國が提携するには兩國民が文化經濟的に直接握手せねばならぬとの聲が起り大稻埕の本島人有力者陳清波氏と在臺華僑の閣際たる中華總會館の總務林桔村氏が種々斡旋し、日支好轉の空氣に拍車をかける爲めに本島人と華僑の有志約四十名が來る十一日午後三時半から市內蓬萊閣に「日華人士懇談會」と銘うつた會合を催し互ひに腹藏なき意見を吐露して兩國親善に資すると、此の催しは極めて時期に適したものと見られて居る

形勢不利と見て最後の全國大會
運用上外地生產者には致命傷
臺灣米擁護協會 極度に狼狽

全國米穀業者が聯合となつて反對し、更に消費者大衆からも反對の聲を擧げ、米穀自治管理案は農林省の强硬により議會を通過する形勢にあるため米穀業者の狼狽はいよいよ深刻となり、飽くまで之を握り潰すべく第二次全國米穀商同業組合聯合會を十一日午前十時から東京國技館にて開催することとなつた。第一次大會後引續き滯京中の各地代表は決死的意氣込みで準備を進めてゐる模樣であるが最後的會合であるため盛大を豫想されてゐる。臺灣からは赤堀氏が參加して活躍してゐる模樣であるが、その後にかけて出席し再び議會に立つ模樣である。在京の聯合會側の答辯又は聲明により案の內容は臺灣產米業組合、農會兼營業小米者の脚跡を裏切り運用にかて外地生產者には特に致命傷を與へることがいよいよ明白となつて來たので臺灣米擁護協會は特に狼狽して居り、九日午後臺灣米穀移出商同業組合と相前後して在京の聯合會全國代表へ悲壯な激勵電報を打電した

肥料業統制案は農民に利益なし
河野氏から時期尚早論
（衆議院本會議）

【東京九日發】九日の衆議院本會議は午後一時二十四分開會、直ちに日程に入り

一、肥料業統制法案（政府提出）を上程し町田商相より提案理由說明をなして質疑に入り

河野一郎氏（政友）硫安肥料は年々不足し輸入により需要を充してゐる時に生產統制を主眼とする肥料業統制案を提出せるは時期尚早ではないか、斯の如きは一部大資本工業家の擁護に止まり農民には何等利益を齎さぬ又肥料の需給に關する農林當局の所見如何、肥料の生產費は各會社により著しき差異があるが之を一律に法律で保護することは非常に矛盾がないか

町田商相 內地會社の發達は將來において低廉良好なる肥料を供給し得るのであるから結局は農民の利益となる、又需給計算は相當なる調査によれば實數に近いものが得られると思ふ、價格の決定は之を放任する時は企業の基礎を確立せしめることが出來ぬ、硫化學の出現に依り硫安の市價が支配されることはあるまい

山崎農相 本法案の制定により全國肥料聯合會との關係は別段變化はない

河野氏 今日肥料會社が儲け過ぎてゐるのに法律を規定するは資本家擁護とならぬか、本法のみで肥料配給が圓滑に行くと思ふか

商相 肥料業の發達を圖るため無謀の競爭を防止し最低利潤を與へるやう統制しやうといふので之を擁護するのではない

多木久米次郎氏（政友）政府案は本案によつて僅かな製造業者を擁護せんとしてゐるが農民の利益は少しも考へてゐない斯る偏頗な法案は速かに撤回してはどうか

と詰り之に對し町田商相より答辯あり、多木氏は更に政府の不合理を難じて質問を終る

肥料統制につき農相に質問
多田、由谷の兩氏から

多田滿長氏（民政）肥料統制委員會の構成に當り消費者代表をもこれに參加せしむる意志ありや、又價格の決定を[illegible]かつたか、價格の認可に當つては如何なる生產費を標準とするか又政府は肥料取締法改正の意思ありや

農相 統制委員會に消費者代表を加へることに關しては充分考慮したい、價格は重要生產費に適當の利潤を加へたるものを基礎とし農村經濟の實情を考慮して決定する肥料取締法は改正すべき時期にあると考へてゐる

由谷義治氏（國同）農林當局は何故肥料年度の最初に最高價格を設定せなかつたのか、政府は本法成立實施の曉に於て肥料の眞實の生產費を發表する意思ありや

商相 肥料の生產費を調査公表せよとのことであるが、これは會社の內情暴露となるから見合せたい、然し統制委員會決定の價格が若し不適正ならば自分は政治的責任をとる

農相 運用に當つては消費者の立場をよく考慮し適正を期したい

之にて質疑を終り二十七名の特別委員に附託次で

二、昭和八年度第一豫備金支出件、外六件（承諾を求むる件）を上程し矢吹大藏次官の理由說明の後質疑に入り

丸山浪彌氏（政友）滿洲國の文化工作に統治に對し政府の力の足らざるを責め對滿政策全般に亘り首相、拓相に質す

岡田首相 滿洲國の文化工作については同國の意向その他の事情を考へて進みたい

福田耕次郎氏（政友）特別會計豫備金支出において不當支出の傾向はないかと實例を擧げて質し更に滿洲事件費豫備金內容につき質す、之に對し拓相、矢吹大藏次官、井坂預金部長より答辯あり十八名の委員に附託し午後一時四十分散會

米穀自治管理法案 委員會質疑應答

【東京九日發】九日午前の衆議院米穀自治管理法案委員會で左の問答があつた

上田孝吉氏（政友）本案により取引所の機能を失ふ之に對する政府の對策如何

町田商相 本案が統制法上取引所の機能を減殺するは止むを得られぬ、本案施行の結果取引所が立ち行かなくなれば政府としては無論放置してはおかぬ

牧野良三氏（政友）商工當局は取引所の私的損害のみを考慮してゐるが取引所は公定の米相場を決定する機能を有してゐるものであるがこれが統制法の成立によつて全くこの機能を失つた點を考慮して對策を講ずべきではないか

商相 免許制度による仲買人によりて構成される取引所の機能が減殺されるのであるから勿論何等かの對策を講ずる要ありと考へるが之は左程簡單に案の出來るものではない何れ農相と協議して善處したい

貴院豫算總會
九年度追加豫算を可決

【東京九日發】貴族院豫算總會は九日午前十時十六分開會、高橋藏相より昭和九年度追加豫算案の說明あり、直ちに質疑に入り

佐々木八十八氏（同和）近年わが國の商品が各國に進出してゐることは製品の優良にも基くが自營安にも依るものと思ふ、然るに商品の指導に缺けてゐる、工藝指導所の設立が必要と思ふが如何

町田商相 國立工藝指導所の設立も考慮したが豫算の關係で出來なかつた

佐々木氏 大阪市の此花區は吉風などを一大工業地帶として居るが不時の災害を防止するため陸海軍の火藥庫を移轉されては如何

林陸相 火藥庫の移轉については研究してゐる

大河內輝耕子（研究）國際文化事業の費用に無理な點がありはせぬか

松本外務參與官 今後よく考慮する

大河內子 米穀管理法案中の買上價格は生產費を基礎としてゐるか

山崎農相 大體生產費を基準としその外經濟事情を參酌して買上價格を決定する

大河內子 この法案には如何に貴族院の決議の趣旨が反映されて居らぬ、今後研究されたい

淺田良逸男（公正）年々增加しつつある軍の航空犧牲防止の對策ありや

陸相 昭和七年以後多くなつたのは遺憾である、原因は 一、訓練の激しくなつたこと 一、操縦者の短期養成 一、教育期間の縮小 一、新式機械の採用 等であるが犧牲防止は充分研究する

大角海相よりも同樣の答辯あり

淺田男 陸軍には氣象に關する機關が無いが海軍と合體してこの點に就ても充分考慮されたい

陸相 氣象については學校で知識の養成をしてゐる、其他は研究中である

海相 夜間飛行よりも晝間訓練の方を多くしてゐるが、日沒前は夜明に敵情偵察の要があるので夜間飛行を訓練してゐる、犧牲者を少くすることは研究する

淺田男更に下士官家族扶助金その他につき軍部當局と質疑應答あり[illegible]男（公正）より航空指導に關する質問ありたる後

前田利定子（研究）分科に附せずして總會において採決すべしとの動議を出し直ちに討論に入り異議なく滿場一致可決午後零時十分散會

聖上陛下より御祝電御發送
シャム國新皇帝へ

【東京九日發】天皇陛下には退位したプラヂヨク前皇帝に代り新たにアナンダ・マヒドン陛下即位遊ばされたので、八日新帝陛下に御祝電を御發送遊ばされた旨九日宮內省より發表された

會期延長は必至
政府は內心では焦慮す

【東京九日發】明年度本豫算案は曲りなりにも八日成立を告げ本會議の峠も越し政府は漸く愁眉を開くに至つたが、その半面において政府の運命を賭すべき各種法案に就ては兩院を通過したもの一件もなく五十一件の法律案の殆ど全部は同院に停滯して居り、殊に重要法案に就てはその通過の危ぶまれるもの多く政友會に對する政府の準備運動に全く徒勞に歸し今後如何に政府工作をなすとも今議會の會期延長は最早必至と見られ政府は表面平靜を裝つてゐるも內心頗る焦慮するに至つた

坪內博士の葬儀

[illegible]

政友會の修正點決定
臨時利得稅の

【東京九日發】政友會の臨時利得稅法案委員は九日午後同法案に對する態度協議の結果左の如き修正案を決定十日の政友代議士會に附議する事となつた

修正點

一、非常年度昭和五、六年とあるを昭和四、五、六年に改める

一、課稅率は法人はその儘とし個人の一割を七分五厘に減率する

一、施行期間は昭和十二年限りとする

一、增資及び減資の場合における課稅の公平を期する規定を設ける

附帶決議

一、本法施行に當り產業の發展を阻害せざる樣努むる可し

一、府縣はこの財源を以て地方財政を補整する途を講ず可し

尙右修正附帶決議は聯合協議會の承諾を得、政友會の態度が決定すれば十一日の委員會にて政府に委員會の希望意見を別に開陳する事になつて居る、果して本會議提出の場合この政友會案を政府が承認するや否や頗る注目されて居る

十日の兩院休み

【東京九日發】十日の貴、衆兩院は日曜に付き全部休み

臺北帝大理農學部長は重任
青木教授か

臺北帝國大學理農學部長青木文一郎氏の任期は二月で滿期となつたので理農學部では先般教授會を開き青木部長の重任を決定、總長に上申したので近く正式發令の筈

寺內軍司令官金瓜石視察

【基隆電話】寺內軍司令官は東部巡回の歸途九日午前十時三十分著基隆、直に基隆要塞司令部に[illegible]金瓜石に向ひ同鑛山を視察の上午後四時五十五分[illegible]方面巡視歸北した

米上院陸軍豫算案可決

【ワシントン八日發電通】アメリカ上院は陸軍省豫算案四億弗を可決同豫算案は直ちに兩院協議會へ廻付された

水產物利用株式會社
基隆で設立

【基隆電話】かねて基隆市有志の間に計畫されてゐた有り餘る水產物を利用加工して食用、肥料を製造せんとする基隆水產工業會社はこの程發起人全部の意見が纏まり準備、完了していよいよ五萬圓の株式會社として營業開始を行ふ事となつた、代表者は長濱實氏、工場は社寮島で四月より蓋明けの筈である

人事

▲山中館二氏、太田榮一郎氏（再製樟腦社員）九日來臺（日の丸館）

シナチク

◇…鐵道部の渡部經理課長曰く「臺北市樺山町から萬華方面までの鐵道を高架線にするの計畫は、昭和二年に五百萬圓二年計畫といふ案で督府案とし當時內閣直屬の拓殖局へ廻付されたが、同局では市の美觀を惡くし不體裁のものにするからといふので削除されてしまつた▲ところが其の翌年成毛拓殖局長が臺灣に視察に來た時部當局から實地に就て說明を聞き成るほど高架か地下線かにせねばいかぬとスツカリ賛成して歸京したのであつたが、今度はこつちの方で財政多端となり又た鐵道自體に必須な設備の改善と稱し[illegible]計上することが出來なくなつて了つた▲併し數年前に部だけで立てた鐵道十年計畫案には此間の高架建設の爲め四百五十萬圓の豫算を計上してあるのだが却々實現には至らず今にその儘になつて居る▲御成町踏切の方には跨線橋を造つて一先づ間に合はせる方法も考へられぬでは無いがこれとて二、三十萬圓はかかり、昭和十年度としては何うすることも出來まい、併し私共としては民間輿論の高潮にも鑑み出來るだけ早く實現するやうに努力したいと思つて居る」

商業登記公告

●株式會社盛進商行變更取締役島谷松治郎同監查役二八任期滿了ノ處昭和拾年貳月貳拾八日各重任ス

●長春商產株式會社變更取締役江再盛監查役李根盛任期滿了ノ處昭和拾年貳月拾六日江再盛ハ退任李根盛ハ重任臺北市末廣町貳丁目參番地張萬元取締役ニ新任ス

●商號取得（臺北市）昭和拾年貳月拾七日商號「巴里」ヲ臺北市圓山町貳百貳番地呂天註ハ取得ス 右昭和拾年參月五日登記

●三井物產株式會社變更（支店）取締役島田勝之助ハ昭和拾年貳月拾六日辭任ス

●合資會社房山賓館支配人（消滅）昭和拾年貳月拾五日支配人杉水敏男ヲ解任ス 右昭和拾年參月六日登記

●臺灣製腦株式會社追加昭和拾年貳月八日清算結了ス

●東都書籍株式會社變更（支店）昭和拾年壹月八日監査役岩三郎[illegible]所ヲ東京市神田區神田町千四百貳拾八番地ニ移轉ス 右昭和拾年參月七日登記

●支配人（選任）支配人ノ氏名住所 臺北市港町參丁目貳拾番地[illegible]主人ノ氏名住所[illegible]

●[illegible]

（右側の登記公告・組合登記公告・行旅死亡人公告等 [illegible]）

物品購買公告

一、第一類松角材十一種三千四本 第二類松角材五種三百八本外一點 右三月十九日午前十一時[illegible]入札 施行詳細ハ三月八日府報參照

臺灣總督府交通局 高雄出張所

大阪商船 出帆 基隆
門司神戶行 高千穗丸 三月十一日午後四時發　蓬萊丸 三月十四日午後四時發

近海郵船 出帆 基隆
門司神戶行 吉野丸 三月十二日午後四時發　大和丸 三月十八日午後四時發　朝日丸 三月十一日[illegible]　岐阜丸 三月廿一日午後四時發

辰馬汽船 出帆
內地行 宮殿丸 三月十二日 基隆發　綾葉丸 三月廿五日 基隆發

大連汽船 出帆 基隆
大連直行 山東丸 三月十五日午後五時發　山西丸 三月廿五日午後五時發
代理店 丸一組 基隆[illegible]

謹告
弊店に於て九日より十二日まで陸軍記念日を期として軍司令部御後援の下に二階ウインドと三階吳服部の一部に軍事展覽會を開催致して居りますから是非御觀覽下さい
臺北 菊元

皆さん 合服のシーズンとなりました 御註文は 品質優秀 最新柄と定評ある KO マーク に御指定を
全島有名洋服店にサンプル備付あり
臺北

鐵道御乘客に急告
近來弊社製品の空瓶を利用せる模倣品散在するに付必ず王冠ハートマークに御注意の上御買上願ひます
◎鐵道省指定 守山コーヒー牛乳 守山グリコ牛乳
富士ミルク 臨ミルク 本舖 株式會社 守山商會 臺北大正町 電話[illegible]
登錄商標（全島賣店にあり）

眼科 筒井醫院 大和町四ノ八 電話二九五番

內科小兒科呼吸器病科 入院隨意 淺井醫院 臺北末廣町 電話[illegible]

▲內科▼ 吉田內科醫院 臺北市榮町一ノ五 電話[illegible]

◎齒痛に頭痛はカオガンに限る◎

◎新學期大賣出し
御入學に御進級に御卒業には盛進の確實な記念時計を
‖絕對保證付男持腕時計◇女持腕時計
御入學御進級御卒業に何んでも揃ふ盛進商行を是非御利用下さい
喜び待たるる入學用品豐富荷揃ひ
ランドセル、手提鞄、文房具、學生帽子、靴
春のパラソル陳列會
春の旅行用具荷揃ひ
臺北本町 盛進商行 電話二〇七番・二二五番

十數臺の飛機が全島各都市を訪問

けふ陸軍記念日に

【屏東電話】屏東飛行聯隊では十日の陸軍記念日に當り所屬機十數臺を以て島内各都市の訪問飛行を實施することとなつたがその時刻は高雄十日午前九時から十時迄の間、臺南九時五十五分より十一時、嘉義八時半より十時、馬公午前十時頃の豫定である

けふの南投街

【臺中電話】南投街在郷軍人會南投分會及街當局に於ては十日の陸軍記念日行事に關し非常時の折柄特に國民思想の普及と國防觀念の涵養訓練に努むべく種々打合せた結果十日午前五時三十分から牛山南投公園に於て[illegible]在郷軍人、[illegible]會社、銀行職員等參加の下に[illegible]

燈火管制

【花蓮港電話】陸軍記念日の行事の一として十日夜花蓮港廳下一圓に燈火管制を實施するが花蓮港街に於ては同日午後六時三十分三發の花火を合圖として各區の警戒[illegible]、七時三十分より全市に亘り管制を實施同八時二十五分解除、八時三十分終了の豫定である

[illegible]行ふ事となつた。防護班、消毒班、救護班の活動めざましく大成功裡に同十一時半終了解散したが昨年の特殊演習に訓練を受け經驗あるだけに一同秩序正しく敏速に總ての動作行はれ昨年の特殊演習にも増した成功であつた

記念行事打合會

【彰化電話】彰化市役所では來る十日陸軍記念日の模擬演習の完璧を期する爲め七日午後三時より市尹公室に於て在郷軍人役員、並に[illegible]二十名を招集、當日の行事に就き種々打合せ懇談する所あつた

九日未明から攻防戰を實施

臺中市の記念日

【臺中電話】九、十兩日行はれる臺中市の陸軍記念日模擬戰は九日午前[illegible]時から開始された[illegible]市内には街角其の他各所に[illegible]行動を開始したが十日は午前三時[illegible]在郷軍人部隊、青訓生隊、師範生徒隊等四百名が州廳前に集合、日下知事、清水大隊長が統監となり各部隊指揮官の編成あつて各部隊に想定が下され[illegible]より南北兩軍に分れ盛んに壯烈な攻防戰が臺中を中心として展開される筈

國防義會主催の花蓮港攻防戰

十日早朝から行ふ

【花蓮港電話】十日の陸軍記念日に當り花蓮港國防義會主催の攻防演習を實施するが[illegible]攻撃軍東隊一中隊、中隊本部、青訓隊及び小學校各小隊[illegible]合計五百餘名を以て[illegible]指揮官となり花蓮港街を[illegible]占領すべき任務を以て先發隊は新城海岸に上陸、十日早朝米崙山を渡り花蓮港[illegible]に進出すべく右翼軍と協力して河岸によつて防衛[illegible]に前進して一擧に花岡山の敵を衝かんとし又防軍の陣容は[illegible]中隊、警察消防隊、壯丁團、[illegible]女學校四十一名[illegible]計五百二十六名を以て編成し[illegible]指揮官となり北埔方面より南進する敵を米崙に於て擊滅すべき企の下に花蓮港小學校、[illegible]女學校、南濱水源地を連ねる[illegible]を右翼陣地の戰鬪地域とし以て配備を爲し兩軍猛烈なる激戰が展開されるであらう

宜蘭街の摸擬防護演習

九日から實施さる

【宜蘭電話】宜蘭街における陸軍記念日行事第一日の九日は前日豫告された摸擬防護演習が[illegible]に依り同日正午六十餘名の[illegible]要員[illegible]午後二時郡役所前に集合、同街テニスコートに整列後一場の訓示を受け引續き在郷軍人會員各自の[illegible]各部の[illegible]を受けて配置された。在郷軍人會員より成る警護班員五十餘名は警察官と共に東警察課長の指揮によりて街内の警備をなし消防護團員之に協力して街内の秩序に當つたが斯くて午後九時半街内モーターサイレン汽笛等一齊に吹鳴らされて空襲警報を告ぐれば燈火は無く街は暗黑と化し十時半空襲警報解除されたが其間非常管制令せられ敵機襲來すれば街内の各所に火災起り爆彈投下され之に對する防護[illegible]

彰化第一公學校兒童の攻防戰

八卦山一帶で擧行

【彰化電話】彰化第一公學校では陸軍記念日をトし、兒童に銘記せしめる爲め九日午前八時三年以上約千名を非常呼集し紅白兩軍に分れ市有田校長以下各訓導統監し八卦山一帶に亘つて壯烈な攻防戰を爲し同十一時終了分列式を行ひそれより校庭で萬歲を三唱して解散した

新店の記念日行事

【臺北州文山郡新店庄では十日陸軍記念日三十周年に當り國民の緊張と奮起とを要する[illegible]愛國奉仕の赤誠を[illegible]ならしむるため當日午前九時から新店公學校講堂に於て祝賀式を擧行し引續いて全員旗行列を以て新店街を行進終つて午後二時三十分から新店公會堂にて講演會を開催すると

能登呂の艦載機

高雄上空を飛翔

廿四日まで同艦は碇泊

【高雄電話】水上機母艦能登呂は九日午前十時高雄に入港[illegible]同時に松尾市尹に敬意を表したが[illegible]木野山無電所長は同艦に艦長吉田大佐を訪問し歡迎の挨拶を述べ又[illegible]鈴木無電所長の案内に依り州市各官署を訪問した[illegible]艦載機六機は[illegible]二機宛の編隊にて高雄市上空を飛行し[illegible]

能登呂には准士官以上三十一名下士官兵二百五十名乘組んでゐるが來る二十四日迄高雄に碇泊し高雄を中心に飛行訓練を行ひ二十四日午前九時半出港の豫定であると

國語新入生募集

臺北州[illegible]

高雄米穀商組合使用人を表彰

九日青年會館に於て

【高雄電話】高雄州米穀商同業組合では九日午前十一時より州青年會館に於て第十回使用人表彰式を擧行、宮本州産業主事を初め多數來賓並に組合長陳秋金氏以下組合員等臨場し組合長より二十年勤續者鳳山街[illegible]氏以下五年勤續者十七名に對し表彰状及賞牌を授與したる後宮本主事の祝辭を述べ、來賓代表宮本主事及び利用組合參主事の祝辭、受賞者總代の答辭ありて正午盛況裡に閉式、暫時休憩の上午後一時より第二十九回定期總會を開催し組合長議長席に著いて開會の挨拶を述べ直に議事に入り九年度總會經費收支決算の件、十年度收支豫算及び賦課徵收方法並に役員改選の件、[illegible]規定の件等各議案を附議し原案通り可決確定、更に米界非常時に際し同業者の[illegible]を救ふ爲め組合員の受驗米に對し[illegible]特別積立金となし組合員の福利増進を圖る事につき協議を遂げ同五時過散會した

青訓生の指導員講習會

【臺南電話】臺南州では來る十四日[illegible]

員林郡下の男女青年團大會

研究者に表彰狀授與

【員林電話】臺中州員林郡第三回青年團大會は既報の如く九日午前九時より員林公學校に於て開催されたが青年團十八、女子十二團約五百八十一名團服に身を固めて團旗を先頭に午前八時五十分所定の場所に集合トラック一臺の上草間郡守の號令に次いで宮城遙拜の開式[illegible]、式辭、江州知事の祝辭あつて聽取事項、協議事項、指示事項、[illegible]一同講堂に集合、優良青年[illegible]研究者總代[illegible]氏外十六名に對し表彰狀を授與[illegible]あつて萬歲三唱同四時盛況裡に散會した

金山庄の定期種痘

臺北州基隆郡金山庄は左記日割に依り、昭和十年定期種痘を施行する由

▲種痘月日三月十八日檢診二月十四日午前八時半頂[illegible]派出所[illegible]內一回、種痘所頂[illegible]派出所檢診三月二十五日種痘所及區域は前記の通り ▲種痘月日三月十九日[illegible]二月二十六日午前八時半より金山派出所管內一回及金山公學校[illegible]檢診三月二十日[illegible]種痘所及び施行區域は前記の通り

保甲聯合會議

【嘉義電話】嘉義郡新港庄では九日午前九時から新港聯合保甲事務所で大[illegible]、後庄二聯保、[illegible]五部落振興會の役員五十名參集して會議を開き左の事項を附議した

各地學校卒業式

桃園郡 新竹州桃園郡下に於ける小公學校の卒業式は左の通り

△十六日龜山公、坪頂公、坑子公 △十八日大渓公、八塊公、竹園公 △十九日桃園一公、埔子公、[illegible]公、大園公 △二十日桃園小 △二十一日南崁公

中壢郡 新竹州中壢郡下に於ける小公學校の卒業式は左の日割を以て行ふと [illegible]

文山郡 臺北州文山郡下に於ける小公學校卒業式及國語講習所修了式は左記の日割に依り擧行することに決定した

△十八日[illegible]公、草[illegible]公、大[illegible]公 △十九日新店公、[illegible]公、[illegible]公、大[illegible]公 △二十日中[illegible]小、中[illegible]公 ▲三月十五日[illegible] ▲三月十六日[illegible]

臺南市内の陸軍用地を整理

適地と保管轉換を行つて市勢の發展に資す

【臺南電話】既報臺南市内明治町始め各所の陸軍要地を臺南市が保管轉換を受け市は右の要地に相當する民有地を買收して陸軍當局に移管することとなり臺南市當局では民有地の調査を進めてゐる、臺南市當局が民有地を買收して市街の陸軍要地と交換する候補地としては[illegible]臺南第二聯隊が計畫中の練兵場の[illegible]提供することとなる模樣で現在の練兵場の北方區ち[illegible]道路と[illegible]との中間地域と北方へ市の境界に至る一帶の原野、畑[illegible]等でこの地域の間にも陸軍要地が點在する關係もあり[illegible]民有地を[illegible]この要地が買收して[illegible]ことになる[illegible]

[illegible]庄長[illegible]氏は過般內地に於て[illegible]化市方面委員事業助成會に金一封を寄附した

豫防陣を張つて流腦の侵入に備ふ

臺南州の衛生當局

【臺南電話】臺南州衛生當局では目下高雄市及び屏東郡潮州郡大甲街に流腦發生し同地方と臺南州とは密接な交通地帯にして病毒は何時州下に襲來するやも計り難いので同病は五月上旬迄が猖獗期として發生するのでその間充分警戒を加へ疑はしい患者を發見した場合は直ちに屆出と共に充分防疫の手配をなす様[illegible]九日州下各郡市に大々的警告した[illegible]州下に[illegible]ルリア防疫作業[illegible]等の[illegible]に依れば元來流腦は日光に極めて弱い爲め州下の[illegible]防疫作業の完成は流腦防遏と併行して效果を納める、即ち州下は大正十三年に六十六名發生、內二十八名死亡昭和二年十九名發生十三名死亡同三年四名發生二名死亡同四年一名發生一名死亡以來今日迄六ケ年一人の發生もなく過したことは元來が臺南州は元臺時代には本島流腦の根據と云はれた程流行したが大正十四年迄の五ケ年計畫防遏作業の實施によつて病菌跡を絶ち今日の效果を納めたものであつて病の防遏による部落を明るくすることは流腦の防遏に最も效果がある

花蓮港廳下各地卒業式

花蓮港廳下各學校本年度卒業式日割左の通り決定した

△三月二十日午前九時花蓮港女學校[illegible]午後一時吉野小學校[illegible]△二十四日午前九時[illegible]學校[illegible]同日午後一時鳳林公學校[illegible]△二十五日午前九時林田小學校△二十七日[illegible]公學校[illegible]△二十[illegible]日午前九時大和小學校[illegible]△二十八日午前九時花蓮港小學校[illegible]△二十九日[illegible]

小野巡査事件

物的證據が絶無

近く督府で解決か

【花蓮港電話】下里支廳下に於る小野巡査事件は發生以後既に一年を經過せんとするも未だ何等の物的證據を見出し得ず、去る二月以來捜査隊は同巡査の不明となつた地點の後[illegible]一帶に亘り大搜査を爲しつつあるに拘らず、更に何等の手掛りもなく、今後如何なる方法を以て、徹底的捜査を敢行するも物的證據物の發見は恐らく不可能と見られるに至つたので督府當局ではこの際何等かの解決方法を[illegible]いでゐるものの如く其の結果玉里の都地に最も精通し今回の事件に對して多大の努力を爲しつつある松尾玉里庄長は督府當局の依頼により一兩日中に出府し石垣警務局長、鈴木理蕃課長等と會見右事件に關して腹藏無き意見を開陳する模樣であるが其の結果同事件は急轉直下解決の曙光を見るものと觀測されてゐる

恩賜巡回診療

臺北州基隆郡瑞芳庄に於る恩賜巡回施療は來る十日午前十時より庄下[illegible]に於て施行し臺北仁濟院からは田尻醫師及び書記を派出する

職員の健康調査

臺南州斗六郡では八日午前九時より斗六記念公館に於て臺南州衛生課醫師出張の上同郡下小公學校職員の身體檢査を施行した

馬公—高雄間定期船夜間航海

四月一日から實施

【馬公電話】曩てから要望であつた馬公高雄間の定期船夜間航海が[illegible]此れの事情によつて實行不能となつたのであるが、本年から[illegible]實施することになつたものである、この航海は四月一日より九月迄實施することとなる模樣で[illegible]は、[illegible]

小粗坑に國講所新設

臺北州基隆郡瑞芳庄下の鑛地たる小粗坑は數年來[illegible]の經營に係る金鑛採掘事業が[illegible]たので同部落へ移住する者が多く大聚落の巷となつたが教育機關の施設としては新設鑛地のこと故庄の方も未だ手を施してゐないので同金瓜石鑛業所主任[illegible]氏は極力教育機關施設に盡力した結果、金瓜石では私費二千圓を支出して校舍及び附屬建物の經費に當てたいと事情を宮川庄長に提示した所庄長も大喜びで來る四月中に小粗坑國語講習所といふ名義で七十餘名の兒童を教育することになつた

新店公園の櫻ほころぶ

新店公園は[illegible]八番十二番の一に屬する新店[illegible]に[illegible]の場所を占めてゐる上に[illegible]中央にある新店[illegible]今年花壇の[illegible]

彰化郡下の街庄長會議

臺中州彰化郡では十年度の甘蔗栽培、落花生、特殊作物の指導獎勵する爲め八日午後一時より郡議室に於て郡下の各街庄長農業組合職員約二十名の參集を求め[illegible]打合懇談があつた

南投輕鐵を買收の噂さ

明治製糖で

明治製糖南投工場では[illegible]南投線の市內乘入を計畫して[illegible]工事を進めて居る[illegible]局にては[illegible]又甘蔗栽培の好良なる[illegible]計畫[illegible]延長すべく本社へ設計書を送付、交渉中の所[illegible]になつて居る、然るに同方面には從來より南投自動車[illegible]事業があつて[illegible]地方の交通權を把握す[illegible]手として輕鐵株の買收に乘り出して來たので[illegible]はオクタの態である[illegible]當事者間に於ては現在バス[illegible]ても月干[illegible]の收入あるに鑑みこれを輕便車同樣集車まで延長し[illegible]

府の直營となつてゐる刑務所工事

八月から開始

[illegible]府の直營となつてゐる爲め當局では右工事に要すべき勞役者は全部刑務所の囚人を使用する計畫で七八月頃には相當多數の囚人を花蓮港に送り最初これが收容所を建てるべく[illegible]工事に取掛かる筈で遲く共八月頃迄には着工の運びに至るであらう

兵器購入資金寄附

臺北州宜蘭郡[illegible]氏は[illegible]趣旨の說明に當り[illegible]愛國[illegible]兵器購入資金として金二十圓を[illegible]寄附した

教育視察

【臺北電話】臺北市教育會員[illegible]一行五名は去る[illegible]日午後七時[illegible]分基隆入港の[illegible]地方教育[illegible]二十四日午後四時四十[illegible]分基隆出帆の豫定で[illegible]

屏東煙草組合で品評會を開催

十一日から五日間

【屏東電話】屏東郡下九塊に於ける屏東煙草耕作組合では組合員の改良煙草[illegible]を[illegible]するため[illegible]十一日から十五日迄屏東公會堂で品評會並に褒賞授與式を擧行[illegible]十八、十九の兩日は屏東公會堂に[illegible]陳列を[illegible]

[illegible]專賣局[illegible]課長[illegible]

戸税事務講習會開催

【臺南電話】臺南州税務課では來る十二、十三の兩日臺南州[illegible]州下各郡の街庄係員約二十名を集め戸税事務講習會を開催した

理蕃會議

【臺中電話】臺中州理蕃課では八、九兩日東勢能高、新高三郡下の理蕃關係幹部職員を召集午前九時から州會議室に於て理蕃會議を開催する

員林街區委員會

臺中州員林郡員林街では八日午前九時より街[illegible]に於て區委員二十二名を招集の上左記事項に就き打合會を開催することとなつた

一、第三十六師團[illegible]募集の件 一、春季大[illegible]法施行に關する件 一、種痘に關する件

海軍軍事講演會

十五日、雄て開催

【高雄電話】高雄大[illegible]支部では非常時局に鑑み會員及び市民大衆の時局認識に資すべく[illegible]鈴木鳳山無武所長の特別なる斡旋により十一日高雄に再入港すべき第三艦隊司令部に懇願して海軍講演會開催の準備中であつたが同艦隊司令部の快諾を得たので市役所後援の下に開催することとなつたが時局柄一般官民多數の來聽を望む

米粉工場焼く

【臺中電話】臺中州大甲郡八月午後八時三十分臺中州大甲街大甲五〇九河永米粉工場より發火同工場一棟外原料等を燒失、[illegible]九時二十五分鎮火した[illegible]一萬二千圓で原因目下取調べ中

ボヤ

【嘉義電話】九日午前十一時嘉義市北社尾五〇四番[illegible]方炊事場から發火家人が揉み消したので大事に至らなかつた炊事の殘火が延焼したもので[illegible]

腕環を拾ふ

【嘉義電話】嘉義市西門町三の七九貿[illegible]二子は六日午後七時頃市內西市場北側路上で金製腕環一個を拾得屆出た

自轉車詐欺漢捕はる

【高雄電話】高雄州鳳山郡小港庄[illegible]二十四[illegible]は昨年十一月頃鳳山郡小港庄所[illegible]を[illegible]日高雄市[illegible]店より新品自轉車一臺を騙取して[illegible]八四番高自轉車店より同様手段で新品一臺を[illegible]してゐた所を逮捕、新町派出所に[illegible]

[illegible]盛りに咲きほこり、[illegible]植込んだ[illegible]十日の[illegible]臺北から作品に來る人も多からう

會事

△月例會 彰化市方面委員月例會は來る十三日午後十時より市役所會議室にて開催する △設營式 嘉義競馬俱樂部は十日の陸軍記念日をトし午後一時から競馬場で設營式を擧行する(嘉義電話) △角力大會 新竹市學[illegible]は十日午後六時より公會堂にて開催する(嘉義電話)

人事

△平島雄氏(臺中州內務部長) 十日正午より急行にて出府の筈

地方色 十六

國語普及で全島一なのは臺南州斗六郡である、其数實に五十を超え生徒數は四千名を突破して居る、斗六郡守が來任直ちに國語普及の徹底を期するには家庭の國語常用化から……と先づ公務員家族に之を實施せしめたが其の成績意外に良好▲去る紀元節に十人選ばれ、國語常用家族として州知事より表彰された、大郡表彰には一般家庭から該當者を多く出したいと總督さ[illegible]れて居る家庭の國語化を圖る大和會も組織され、この會の活動と相待つて今後國語常用家庭は著しく增加するであらう▲[illegible]郡守は言語[illegible]の[illegible]で着任匆々[illegible]組織して大に[illegible]らせた、[illegible]くなる、いい氣持ちになる、[illegible]部落へ出て[illegible]

最新寫眞科學大系

申込愈々急!

執筆者は寫眞界の權威を網羅し、內容は現代寫眞科學の理論と實際に徹して餘すなく、裝幀の美、編輯の新と相俟つて絶對他の追從を許さず、全寫眞界の人氣を席捲す

見よ!この素晴らしき盛況を!現代のカメラファンは本大系を手にして新知識の滿足に醉ふてゐる。〆切急

本日限り申込を逸して後の世に悔を遺す勿れ!

豫約略規 [illegible]

新光社版 本日〆切

急げ書店へ!

全十二卷・豫約募集

第一回配本 全國書店にあり(本配時間を經四配下)

第二回配本 三月十日配本(本配時間を經五配下)

赤外線寫眞 光と其諧調 新聞寫眞 商業寫眞 特殊印畫 反轉現像 天然色寫眞 天然色活動寫眞 舞臺寫眞

本日の消印ある注文書は有効!

全國書店にて內容見本

東京神田錦町一 新光社

天使 (10)

横光利一 作　宮田重雄 畫

二の二

幹雄は何か云ひかけやうとして口を開いたが、ゴーラスに邪魔されて、ぽんやりしたまま、黙つてしまつた。

「何んだ！」

と明石は訊ねた。

「いや、ここぢや駄目だ。あの山の上へ行からぢやないか。あそこは景色がよくつて、なかなかいいよ。出よう。」

幹雄は先に立つて庭へ降りた。二人は花壇の中を通つて、小山の上へ行くと、風のあたらぬ草の中へ立つた。日光はほどよく射してゐて、讃美歌が下の日光室の方から聞えて來た。幹雄が腰を降ろすと、明石も並んで腰かけた。

明石は、もうすぐに幹雄が、京

子との問題を話し出せば、當然自分の方からも、京子とのいきさつを話さねばならぬと思つた。しかし、自分と京子との間には、まだ何事も默ふべき事柄がひき起されてはゐないのであつた。それならむしろ今の場合は、このまま默つて幹雄に譲してゐる方が、幹雄と京子との間の恢復を手傳ふ上に、一層都合よくなりさうにも思はれた。

「讃美歌を聞いてゐると、どうもをかしなことを云ふ氣がしなくなるね。」

と幹雄は云つて、海を見降ろした。明石もさう云はれると、ふと讃美歌に氣を奪はれて、待ち構へてゐた緊張さが、胸の底から脱けていくのを感じた。

「もうぢきに、あの庭いつぱいに花が咲くんだよ。」

と幹雄は下の花壇を指差した。

「僕ら種撒きを手傳はされたんだが、自分が種を撒くと、毎日庭が氣にかかるもんだね。」

「芽ももう出かかつてゐるね。」

と明石は云つて、膝のあたりの枯草の中から、延び上つてゐる小さな新芽を、手で摘んだ。

「今日はこれで、波が荒いと見えて、あの岬には、あんなに白波が立つてるよ。」

明石は、幹雄のさう云ふ言葉に何か散亂してゐる動搖を感じると、思はず自分も、前のやうに胸もとが、あはただしくなるのだつた。

二人はしばらく無言であつた。白帆が風に膨れて、斜に岬の前に浮かんでゐた。松の梢に風が渡ると、草がざわざわと揺れ動いた。明石は風の音から、まだ京子が結婚しなかつた前の日の、いつのことか忘れたが、二人でかうして、このやうに海を眺めた一日の行楽を思ひ出した。そのときは、明石も京子が幹雄の妻になるとは、少しも考へてゐなかつた。

「君、もう退院しないかね。いつまでゐても、しやうがないぢやないか。」

明石は、もう云ふべきことは、一時も早く切りをつけて、騷ぐ心を平安に、落ちつけてしまひたいと望んだ。

「それがだね。僕はもう踏らはならんのだよ。君、さつきは見なかつたが、僕の附添に京子つていふのがゐるんだよ。僕はこの女とどうしても、別れる氣がしないのだよ。それで、家の方のことも何とかしなきや困つてしまふし、それで實は、君が來てくれたのを幸ひに、一つ頼みたくなつてね。——京子に君からうまく、話してくれないかな。」

幹雄は云ひ難くさうに顔を赧らめながら、明石を見た。

「云ふのは云ふが、しかし、すつかりもう、君は決心したのか。」

國民思想の動向

時代意識に目覺めよ

文學博士　鷲尾順敬

日本の國民思想の動向が、明治時代から大正昭和時代に亘つて、著々として進展してゐることは、何人も認識してゐることである。それは世界の諸國民の思想の動向に調和せられてゐることも見らるるのである。

然し日本の思想が、獨自の方向を取つて開展してゐることがなければならぬ。その動向が何人かに依つて研究せられてゐるであらうか。實は今日都に考察せられねばならぬことである。

藩府時代の國民思想と云へば、階級的に職業的に分化してゐる狀況であつて、謂ゆる士農工商等の生活が、各特異の指導的精神に支配せられてゐたものである。當時の教育教化の方面より觀察すれば、謂ゆる神儒佛の三道が鼎立の狀況をなし、三道の指導的位置にある學者等は、各自ら譲歩して國學の形勢をなし神儒の學者等は、極力佛教を排擊したものである。それで當局は國民思想の動向が殆ど歸趨するところがないこととなつてゐた

×

明治時代の初め神儒の學者が氣勢を揚げたものであるが、殊に大教院を設立して大教と云ふものを宣教し、國民思想を統率しやうとしたものである。この計畫は失敗に終つたが大教と云ふものの意義は一轉して文部省に入り、學校の修身教育に移されたのである。ここに明治時代の學校の修身教育は佛教を排擊するものであつた。當時西洋の諸國で科學文明の新勢力が耶蘇教を壓倒せんとしてゐることとか、日本にては佛教を排擊することに影響を與ふることとなつたことは掩はれない。

明治時代の初めは歷史を無視し、歷世の經驗も信仰も考慮しようとしなかつた。ここに當時の國民思想の動向は、極めて活潑であり、勇壯であつた

明治時代に國家の盛運は駸々として發達したのである。それは西洋の物質的文明の輸入移植に全力が盡されてゐたもので、殆ど他の餘裕がなかつたのである。それで思想的に見れば、極めて簡素であり單純であつた

今日社會的地位ある人物には當時の時代的典型が見らるるのである。彼等は國家を說くが、人生を知らない、事務を觀るが、思想を解しない。それで彼等自身には常に何等の不安の心地がない。ここに寧ろ彼等の特徴がある

然るに、大正時代から昭和時代に亘つて文學藝術の興隆を見ることとなつたことが、漸く社會人心に刺戟を與へたものである。これに依り國民思想の動向が著しく變遷した。然しその主力をなした者は青年であることを見逃してはならぬ

×

一方、明治時代の時代的典型である人等の支配の下にあつて彼等青年が巧に活動してゐるのであるが、今日の青年の一部に不良性を帶びてゐる者もあらうか。實は一面の反抗性が不良性を帶ぶるに至つたものもあらう。今日の青年は人生を知らうとしてゐる。思想を解しやうとしてゐる。ここに彼等の苦悶があり努力がある。しかしそれに何等の推察がないと云ふことから彼等青年の或る者は全く方途を誤るに至るのであらう。これは駸々事實が證明してゐるやうである

明治時代の國民思想の動向は極めて活潑であり、勇壯であつた。しかし其内容は極めて簡素であり單純であつた。殊に大教と云ふものの意義を傳承したる學校の修身教育が日本の歷史的文化の綜合性を破壞するものであつたことは今日より見れば寧ろ大に驚くべきものであつた。それが大正時代から昭和時代に亘つて文學藝術の興隆を見ることとなつて、社會人心に刺戟を與へ、殊に當時の青年の意氣を誘發したることは寧ろ必然の勢であると云ふべきである

然るに文學藝術の興隆は人生問題、思想問題を喚起するに至り、遂にそれが宗教問題に入るべき理由がある。今日に至り、漸くその壓縱たる事實を見るに至つてゐるのでないか然れば今日宗教復興佛教復興と云ふは決して偶然でないのであらう。これは大に期待すべきである

然るに自ら宗教家佛教家を任ずる者が宗教復興佛教復興と云ふを聞いて歡呼し、何等の用意もなく躍り出すことは、新興の氣勢を助成するものでなからう。今日宗教と云ひ、佛教と云ひ、その實際的方面には、傳統的な繫累が重積してゐるので、幾多の改修が加へられねばならぬものである。殊に藩府時代の佛教の諸派教說施設等は當時の時代意識に適合したものであらうが今日の時代意識に隔離してゐるものが多い

×

今日社會的地位あると見らるる明治時代の時代的典型の人等には決して何等の新しい要求があるのでない。彼等は宗教復興と云ふことに關心するのでない。佛教復興と云ふことは、坊さんの營業工作であると看てゐるであらう

それで國民思想の動向は、大正時代から昭和時代に入り文學藝術の興隆から宗教に來たものである。今日に至り宗教復興と云ひ、佛教復興と云ふは、即ち現代の時代人の要望であらう。然れば彼等の要望は佛教の新興であり佛教の新興であらう。これを實現は隨處であらうか。然し問題は[illegible]なければならぬ

臺灣統治に苦心した伊藤博文公の逸話 (上)

女から教訓を受けた燒玉事件

小松綠氏講演

今般來臺した春畝公追頌會理事小松綠氏は七日午後三時より五時まで總督府二階食堂に於て明治中興の元勳伊藤博文公の逸話に就いて興味ある講演を行つたが、同氏談に依れば、左記の通り臺灣と伊藤公との關係は頗る淵源で、又伊藤公の卓越せる數々のもの語りは、世界的政治家としてのすがたを髣髴たらしめるものがある

伊藤公の先見の明は臺灣問題についても窺はれる。明治四年、我が臺灣の民が蕃人に依つて殺害されたので、時の外務大臣副島種臣が北京に交渉に赴いた際、北京政府は臺灣は化外の地なればとして責任を負はぬ旨を言明したので、直接、之が膺懲の師を起す事となつたが、木戸孝允は之に反對した。即ち外征よりも内政の時であるといふのが、その根據だが、伊藤公の胸底で西郷從道の征臺となつたわけである、其の後における臺灣の領有に關する問題についても伊藤公は大いに奔走した。其の頃から伊藤公は既に將來此のままでは、臺灣は國際紛爭の種となるから、日本の領有にして其の綏撫を致き、又皇威の發展上より之を領有するを以て適當と[illegible]

た、日清戰爭後、李鴻章との講和談判に於て、臺灣割讓については非常に頑強であつた、臺灣は蠻人あり、無賴の民多し等々日本のものとなつても治め難いだらうといふのに對し伊藤公は後の事は責任を以てやる旨を言明し遂に李鴻章を屈服させたのである、尚李鴻章は更に、臺灣は天險堅固にして[illegible]、石匪等を多く藏して居るので支那は[illegible]して[illegible]めたが[illegible]、指揮足らざる總督ばかりで[illegible]狀態にある、若し日本人の手に入らば其の發展[illegible]といふ[illegible]樺山總督には長文の手紙を寄せて[illegible]

し甚大なるものと言はねばならぬ

× ×

青年時代、攘夷、有名な燒き打ちに奔走したが、之については頗る面白い秘話がある

燒打の爲めに、所謂燒玉—爆彈であらう—を持つて途中料亭に於て同志が相會した、その際同志の井上聞多が、料亭に大切の燒玉を置き忘れた、聞多の手に渡つては一大事とばかり料亭に行つて見たら、既に無い、お晃といふ女に聞いて見ると、たどんの桶にものがあつたから炭團の中に入れて置いたといふ、果してその通りである、而もお晃は[illegible]

んで、例の燒き打ちには[illegible]に捨てたといふのである、そして、お晃が半ば意見を込めて「外人をひそかに斃つたり、燒き打ちをやつても大した效果はない、攘夷は公然と大仕掛けに堂々とやらなければ駄目だ、貴方は何故、外國軍艦を打拂ふ方法を講じないか」といふ意見の事を言つた、女が何を言ふかと一蹴せず、伊藤公は此の言に感じて、[illegible]

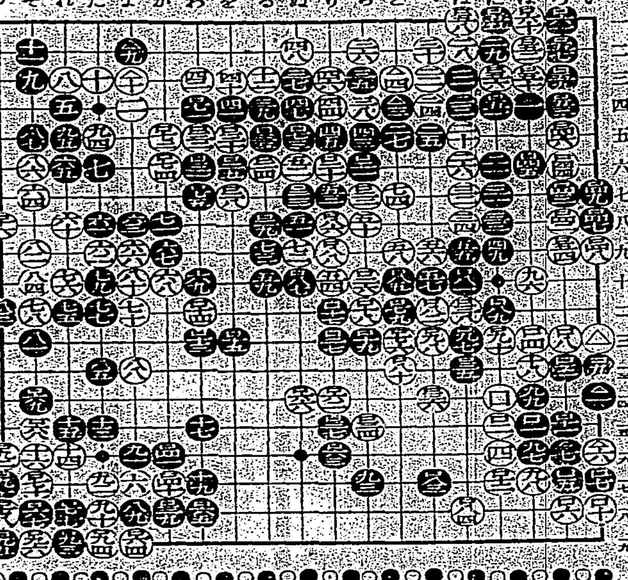
ラヂオ　七面にあり

日本棋院 秋季大手合戰譜

(第七局の七)　互先

二段　苅部榮三郎

先番　二段　黑田幸男



●□八一ほの一〇　○□八二への一一　●□八三への一七　○□八四ほの一八　●□八五との一〇　○□八六りの八　●□八七ぬの一〇　○□八八りの九　●□八九にの一一　○□九〇にの一二　●□九一つの一七　○□九二つの一六　●□九三れの一九　○□九四たの一九　●□九五つの一九　○□九六その一九　●□九七ほの一二　○□九八への一二　●□九九劫トル　○△いの一二　●△一いの一四　○△二劫トル　●△三との四　○△四との三　●△五劫トル　○△六いの一六　●△七ろの一六　○△八劫トル　●△九上の二　○△一〇上の三

所要時間累計　白五時五九分　黑五時五九分

(制限時間各六時間)

戰評　黑□八三と此處へ手が廻つたものの□七九以下を打つて了つたのは無用の業だつた、白□八〇以下がないと後の拱移によつては黑から□八〇とハネる手段やらかと出て行く筋が生じないとも限らない白□八二までとなつては、その含みが全然失はれた といふものだ白□八四とコスム手順になつては、前途の縣隔漸く明らかとなつた、左下隅に黑からの嚴しい手段がない限り白の優勢は爭ふべくもない

雜誌紹介

▲農業と經濟(三月號)新米穀對策評論(橋本傳左衞門)米穀統制案批判(早川直瀨)米價統制と利用増進に就て(森武雄)細手の活田(田口教一)その他有益なる農業と經濟に關する記事を滿載(定價四十錢發行所赤坂區一ッ木町西ヶ原刊行會內共社)

▲改經日本(三月號)日本精神の強調(弥本泰吉)政策の動向とその前途(笑盜部達吉)重稅貿易と國民の氣概(荒木貞夫)日支提携の根本義(宗伐高明)歐羅を出て(肥田理吉)ダルシイホテルの戲想(小野金次郎)ルンペンの不平成(本田青花)江戶から東京へ(森田石角暑之助)その他(定價二十錢、東京市神田區木挽町四の二五社)

▲大衆經濟(三月號)支那經濟の回復を語る座談會、興味ある株式界の動向、砂糖會社の活躍研究その他(定價三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ二共社)

▲映畫教育(三月號)映畫教育の理想と現實(田中政太)映畫教育論のために(關野嘉雄)保健映畫論(山崎寬相)(下)映畫教育會その他(定價十錢、大阪市北區堂島大阪每日新聞社)

〈萬なかだち〉
求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

小僧入用　內地人服務學書携帶本人來談　大和町二巳自動車商會

小店員　入用內地人服務書携帶本人來談　京町電話壹〇〇番　川崎商行

運轉手　募集乘合甲種に限る至急履歷書本人持參　電話四〇六九番　東洋自動車營業所

產婆生徒　募集四月拾壹日開所規則書送呈　臺北市蓬萊町　蓬萊產婆講習所

給仕女　食堂給仕入用給料其他本人來談を乞ふ　兒玉町貳丁目電話六貳九五　福家食堂

貸家　臺北市宮前町四ノ一番地　電話八六壹ノ壹五電話貳五五五　下田商店

賣家　文化式臺北市建成町十貳番地　小學校前　電話四三二四番　小

貸家　文化式七疊八疊八六　貳竹町　電話四五四五番　賣　譯

貸家　堂々新築西門町二丁目一番地　電話五一五番三四六　野石

プリムス　[illegible]

犬專門の藥
犬虫下し　皮膚病　犬のはら藥
愛犬家の悩みを解く犬の專門藥
文獻(說明書)進呈す申込みあれ
神戶市湊區平野終点半丁北
犬專門藥本舖
全島特約店募集申込み乞ふ

胃癌と胃潰瘍
漢方による安心な手當
老若男女を問はず胃を病まない人はないと云ふ位多い病氣ですが大抵の方は一時押への消化劑を用ひますが消化劑は却つて胃の内壁を荒し胃潰瘍となり遂に胃癌となる故に胃の疾患には胃に再生の活力を與へる事が第一です癌となると治療極めて困難で一般に不治病の如く云はれて居るのです。此胃癌、子宮癌の如きには漢方の治療劑があり胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多の如き胃の疾患には藥草胃王仙が有ります癌と胃の方は心配せず直に左記へ申込みあれば詳しい手當の說明書を無代で直に送ります。
神戶平野終點北漢方藥草園へ

糖尿病の安全な療法
先づ藥草糖尿煎を
信用とキキメで賣れる糖尿の皇漢藥
不治病の如く考へられて居る糖尿病に對し藥草糖尿煎が發表せられて以來非常に好評で一般から歡迎せらるるや最近に至り澤山な類似藥があらはれ藥草療法とか又は家傳藥等と稱へ中には名士を利用して誠に巧妙な宣傳をするものや又はムヤミに高價なものを賣り後は野となれ山となれ式の事をするものが澤山にあらはれましたがため信用あるものは一層確實に認めらるる様になりました事は誠に喜ばしい事です玆に本紙により紹介するは古い歷史と信用有る藥草糖尿煎で此藥は神戶紙園藥草研究所の苦心の結晶で副作用や中毒の心配なく食事制限より來る障害を除きつつ糖尿を治療し得て從がつて本病に伴ふ處の症狀たる精力減退、口渴、多尿、肥胖、痲痺、便秘等糖尿病の症狀を消失するにヨクキクので非常に喜ばれてゐます糖尿病者は巧妙なる宣傳に迷ひキカヌ藥で損せぬ樣最も古くから信用されて居るキキメ本位の藥草糖尿煎の本舖へ照會されよ糖尿の起る原因から手當の選擇等を親切に知らします。本舖は神戶市上三條町紙園藥草研究所糖尿研究部宛に手紙を出されよ

慢性ふくまく専門漢方療法
心配せず直に申込あれ說明書進呈す
腹膜炎に急性と慢性が有る急性には十中の九迄も發病後數日を出ず不歸の客となる恐るべきもの故一時も早く醫師をこへねばならぬが慢性ふくまくは急性の如き心配はないが中々困難で而も十中八九迄結核性が多いため急には治らぬ故に油斷をしてはならぬ午前は平熱で午後には發熱するを云ふ樣な方は先づ結核性の疑ひを置かねばならぬ此困難な慢性ふくまくの療法としては先づ漢方藥草の合劑記念神法湯を推奬したい。漢方はなぜよいかと云ふに草根木皮を其まゝ用ひるが故に其效果を減殺される事がなくヨクキクのですそして藥效が合理的で有つて慢性ふくまく炎の方から成程ヨクキクと此の嬉しい御言葉を頂て居りますふくまく炎にてお困りの方は早速申込んで下さい委しい文獻を差上げます神戶市湊區平野ギオン下森木家宛に申込みあれ

キキメ正しい漢方藥の紹介
ソバカス除去に成功
した時の嬉しさと實驗の御知らせ
無駄な治療に金を捨てられぬ樣に

十三四歳の頃より二十四歳の今迄二十有餘年悩みつゞけ此間凡ゆる手當も試みましたが少しも治らぬのでどうかと思ちて居たソバカスがキレイに除去した時の嬉しさは言で百萬金にも替へられぬ喜びでした凡そ美と好まないものは御座いません成くして玉の輿は美人なるが故であつて色の白い顔立ちは立派であつてソバカスのため引立たない方が澤山あります大抵の方は外部皮膚の故障と考へ外用のみで治療しようとするのが間違ひです私も共一人でした外用藥で御座いました強烈な外用藥では却て痕跡を殘しソバカス以上苦しみますソバカスを除くのは美しくしたいなりたいためです痕跡を殘す樣な治療は注意せねばなりませんソバカスは外部のみの故障ではないのです食べ物の自己中毒による血液中の鐵分が多すぎた場合それが日光の光線や強度の電氣光線にふれ色素が結晶して皮膚面上にあらはれるのです故に春から夏に多くなるのです。又産後や病後に惡血毒素の關係で急に多く出る事があるのです故に内部より自己中毒による毒素を排出し鐵分の過剰を整へ結晶色素を解消し外部より新陳代謝の機能を昂めるが安全なソバカス除去法です。ソバカスを除きたい一念から妻の二十有餘年の悩みで有る凡ゆる苦心は遂にむくいられた實驗をお申込みあれば直に知らす。所は神戶上三條町紙園神社前藥草研究園森スエ宛の事。

FUKU Monal
福モナール　福嗎啡先

モルヒネ・阿片其他塩類中毒
モルヒニスムス患者は福モナールに依り愉快自然裡に離藥せらる
一度モルヒネ中毒に犯されたる者にモルヒネの供給を中斷せんか患者の受くる苦痛は到底常人の見るに忍び得ざる所なり。所謂禁斷時現象として最初は惡寒戰慄頭痛眩暈食慾不進あらゆる全身的苦悶を訴へ呼吸困難を呈し或は全く意識を失す等遂に死の轉歸を往々見る事あり以てモルヒニスムスの治療の如何に至難なるかを知るに足る。

モルヒニスムスの治療の要締と福モナールの効果
禁斷時の苦痛に介意せず一定の期間放任又は監禁等に依り解毒せんこするは如何にも殘酷にして又到底不可能なり假りに強行に依り離藥せるも患者は再ひモルヒネ類を使用するに至るべし要は禁斷症狀の苦痛も緩解し安靜を與へつゝモルヒネ類の使用量を排し或は漸減する方法が最も理想とす。
此の目的に於而は福モナールは合理的治療劑にしてモルヒネ同塩類の使用を激減し患者は治療中頗る爽快に夜間の安眠、食慾增進、體力の增加榮養健康を著しく恢復し愉快自然裡に離藥の目的を達し得るは實驗者の告白する所なるを以て推奬する所以なり。
(文献進呈)

包裝　皮下(五管　十管)　靜脈(二十管　五十管)

臺灣特約販賣店　(順序不同)
臺北市榮町四　吉田資三郎藥店
同　本町一　資生堂藥舖
同　二　臺北藥局
同　太平町二　太和堂藥局
同　永樂町　東西老藥房
臺南市本町　角谷愛國堂
同　白金町三　三輪養元堂
臺中市錦町二丁九　三大藥房
同　大正町　田中利弘藥店
基隆市玉田町　福壽堂藥舖
新竹市　中村回生堂藥店
高雄市山下町　安藤彥市藥店
屏東市元町二丁九　三英藥房
同　北門町五　英和藥房
彰化街　南郭李崇禮
嘉義　保安藥房

發賣元　大阪市東區道修町　鹽田邊五兵衛商店
製造元　順天堂醫化學研究所

バニシング ウテナクリーム 雪印

サラツと清純―爽やかに美しく―

嬉しい春に 地肌の悩み？

花を咲かせる春風に
あなたの悩みは何でせう？
あぶら、ニキビ、お肌の障碍
青春故の、嬉しい悩み
ですもの……何を悲しみませう

ウテナクリーム雪印
つけてサラリと色白く
清く朗らか美しく
悩みは消えて花の肌
春は雪印から、ウテナから……

お素肌に……

脂肪や、ほこりを落して、いつも滑らか、美しく、春のお肌を護りませう。朝、サラッと快いウテナ雪印クリーム、今朝もどうぞ……

お化粧に……

ウテナ雪印クリームの、あの純白な色が、美しい淡肌色になる程度にウテナ粉白粉をまぜて、お使ひください。素晴しいお化粧効果があります。

おヒゲ剃に……

男子のクリームとして、ウテナ雪印クリームの爽快さは、その清純な匂ひと共に評判。わざとらしいところがなく、おヒゲ剃り後のお肌を滑く、強く保護します。」

純白無脂肪
ウテナ雪印クリーム
三十二銭、六十四銭

ウテナ雪印クリーム（無脂肪）三十二銭、六十四銭
ウテナ花印クリーム（油性）五十五銭、一圓十銭
ウテナ月印クリーム（中性）五十二銭、七十五銭
ウテナレモンクリーム（中性）三十銭、六十銭
ウテナ粉白粉 廿五銭、三十二銭
ウテナ水白粉 卅二銭、五十三銭
ウテナ化粧水 三十銭、三十五銭
ウテナほゝ紅・ウテナ口紅 各色 三十銭
ウテナポマード 卅銭、五十銭
ウテナ脂取紙 新型 十銭

このイロ
このツキ
このニホイ

ウテナ粉白粉

美人の春に
ウテナの肌色粉白粉
明るい色は
ウテナのオークル粉白粉

¥.25 .32 .53

東京本郷・久保政吉商店

三十年前を回想する
日露戰の紙上展望
—開戰から講和まで—

今三月十日は日露戰爭に最後の大打擊を與へ之を終熄せしめた奉天大會戰當日で恰も第三十回陸軍記念日に相當するが、今日より三十年前の日露戰爭を回顧することは現下の非常時局を突破する上に國民的信念を深める術ともなるであらうと依つて茲に日露大戰の概略を紙上にて展開せしめることとする

戰爭の起因

露國は多年の宿望として東亞に利權を獲得し延いて滿洲を併呑せんとの野望を懷き日本は維新以來東洋平和の保全を使命とし時に自國の存立上朝鮮半島を他國の侵略に委ねしめざることは上古以來の國是であつた此兩者相容れぬ國策の衝突が日露戰爭の遠因である。一たび此國を離れば朝鮮半島は我本土の脇腹を刺し、之が他國の侵略に歸したならば我國は直に危殆に瀕すべきは一見明瞭の事實である。日清戰役は之が爲に起り我軍連戰連捷、遂に下關に於て講和條約を締結し朝鮮の獨立を確認し更に遼東半島を割讓せしめたのであるが然るに露獨佛の三國は日本が遼東半島を領有する事は東洋平和に害ありとし直に露獨佛三國は聯合し干渉を以て我を脅かして之を還附せしむると共に露は清國と密約を結んで滿洲の利權を獨占し更に進んで其勢力を韓國に扶植せんと總ゆる努力を傾注した、斯くて露國は遂に旅順、大連を租借し且つ此二港に通ずる鐵道敷設の權利を獲得して事實上滿洲を占領し更に翌三十二年には朝鮮南岸馬山浦の占領を企て遂に三十三年栗九味(馬山浦南方約一里)を租借するに至つた。偶々是年支那に起れる團匪の亂は一層野望を遂げしむるに絶好の機會となつた即ち露國は鐵道保護に名を藉り必要以上の大兵を派して名實共に滿洲を占領し匪徒平定の後に於ても撤兵の色なきのみならず却つて極東の軍備を充實して利權の獲得に汲々たる有樣であつた。是に於て我國は露國に抗議を提出し英國を始め其の他の列國も亦我に倣つて其不信を責めたが何等誠意の認むべきものはなかつた。斯くの如くして日英兩國の利害が一致するに及び明治三十五年一月三十日英京倫敦に於て日英同盟は調印せらるることとなつた。そこで露國も幾分の讓歩をせざるを得なくなつたので同年四月八日清國に對し滿洲より撤兵することを約し之を三期に分ち一年六ヶ月以內に逐次南方より其の軍隊を撤退することを聲明した。然し固より彼に誠意の存する筈はなく同十月遼河沿岸の兵を撤退せる後は敢て兵を撤せざるのみならず清國政府を强要して更に有利なる協約を締結せんとし遂に鴨綠江沿岸に於て森林伐採を名として兵を韓國に進め龍巖浦を占領する等全く傍若無人の振舞を敢てするに至つた

× ×

此露國の不信なる態度に對し我國の輿論は大いに激昂し三國干渉以來忍びに忍びて臥薪嘗膽は一時に爆發せんとする狀況であつたが然し我政府當局は當時の國情に鑑み飽く迄も平和に事を解決せんと欲したのである。今當時の國情として彼我兵備の一端を述べんに露國の陸軍は曾て歐洲の天地を席捲せるナポレオンの大軍を壞滅せしめて以來其實力の誇りとする所、殊に日露戰爭當時は其兵力步兵約二千七百四十大隊、騎兵約一千八十五中隊、砲兵約七百餘を算し世界第一の陸軍國として列強の畏敬となつて居た。之に對し我國は三國干渉以來[illegible]多事ならんとする[illegible]十三師團即ち步兵百五十六大隊、騎兵五十四中隊、砲兵百六中隊、工兵三十八中隊を算するに至つたが之を露國の陸軍に比すれば尚其十分の一に過ぎなかつた、[illegible]戰ひの勝ちなどとは列國の夢想にもしなかつたことで[illegible]ても先づ五分五分の戰ひであつて確に勝てるとの信念は持つて居らなかつた

[illegible]を重ね遂にはせめて朝鮮に對してだけでも露國勢力の侵入を防がん[illegible]なかつた。そこで我が政府當局は[illegible]三十六年八月以來露國と交渉[illegible]

經過の概要

と欲し忍び得べき最大限の讓歩條件を提出したが彼は言を左右にして殊更に其回答を遲延せしめた、然し此間に極東の軍備を增大し其完備の曉を待ち武力を以て我を威壓せんとの企てであつて[illegible]極東に增派し西伯利鐵道は[illegible]試驗等の名目を以て陸兵を輸送し着々極東の兵備を整へつつあつたことは明らかな事實である斯くなつては一刻も猶豫すればする程我の不利に陷ること明確であるので明治三十七年二月六日に於ける第十六回目の交渉を最後として遂に彼我の國交は斷絶するに至つた

此國交斷絶と同時に東郷中將の指揮する我聯合艦隊は佐世保を出發して敵艦隊の主力を旅順口に[illegible]宣戰の大詔は恰も紀元節の前日たる二月十日を以て渙發せられ我國民の感激と敵愾心とは弥が上にも昂つたのである

第一軍の出征と鴨綠江の大會戰

陸軍最初の出動部隊たる第十二師團は二月下旬までに仁川に上陸し先づ京城附近に集合したる後平壤に向つて前進を開始し黑木大將の指揮する第一軍主力(近衛及第二師團)の集中掩護に任じた斯くて第一軍主力は海軍戰の效果と鎭南浦附近の解氷を待つて三月[illegible]實施、陸戰第一回の勝利を得、一舉敵を鳳凰城附近に向ひ退卻した

第二軍出征

是より先大本營は奧大將の指揮する第二軍を遼東半島に上陸せしめ旅順要塞を孤立せしめたる後第一軍と呼應して遼陽に向ひ前進せしめる計畫であつて其上陸の時機は第一軍の鴨綠江渡河の時機と調和せしめて以て露軍に各個擊破の好機を與へざる爲同日に行ふ計畫であつたが海戰の狀況は未だ之を許さず聯合艦隊の五月二日旅順港口に對して行へる彼の壯烈なる第三次閉塞を待ち五月四日に延引するの止むなき狀況となつた。然るに敵は全く積極的企圖を放棄してしまつたので第一軍も危險なく又第二軍の上陸も殆ど敵の妨害を受けず上陸することが出來て各個擊破の虞れも杞憂に終つた

皇軍司令部 明治三十八年七月二十六日奉天總司令部にて山縣元帥の來訪を記念し撮影せるもの(右から)川村、兒玉、乃木、奧、大山、山縣、野津、黑木の各大將

南山戰鬪

第二軍の初陣は五月二十六日の南山の戰鬪である此の戰鬪は非常な激戰であつて正味十四時間我が死傷約四千四百、消費砲彈約三萬四千發に上り、我砲彈は將に缺乏を告げんとしたことは既に人口に膾炙されてゐるところである。當時我が砲兵工廠で、そんなに彈を使つては製造が間に合はぬと云ふ苦情を起した程であるが之を歐洲戰爭中「シャバーニ」附近の戰鬪で佛軍が六日間に約百八十萬發一日平均約三十萬發を消費せるに比ぶれば眞に隔世の感がある。然し當時に於ては其の豫想外の消費数に我が當局は非常な驚きを感じたのである

滿洲軍の北進

爾後大本營は第二軍の一部(第一第十一師團)並に第九師團、乃木大將の指揮に委ねて第三軍を編成し之をして旅順攻略の事に任せしめ[illegible]軍を北方に前進せしむることとした[illegible]

露國總司令官 クロパトキン大將

露國第一軍司令官 リネウキツチ大將

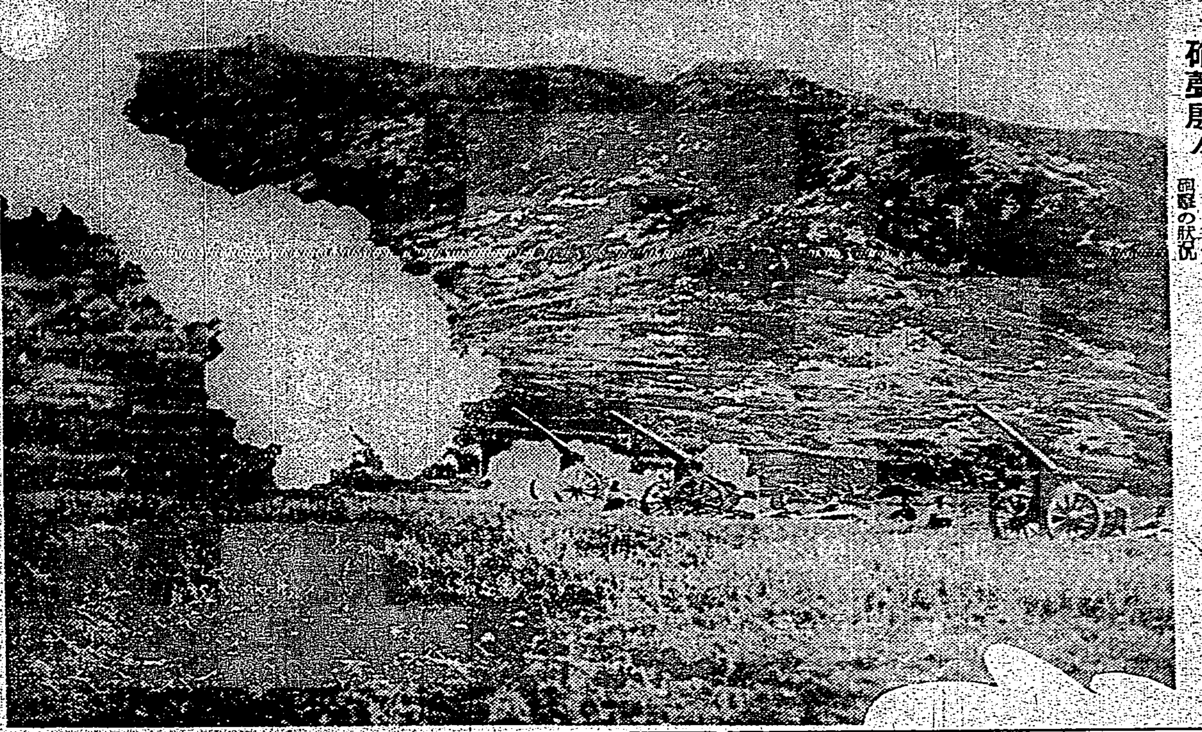
露國第二軍司令官 カラバルス大將

露國第三軍司令官 ビルデルリング大將

に任りては遼陽を前進目標とし且[illegible]備中であつて又第一第二軍の中間に[illegible]務を以て五月中旬以後大孤山附近に上陸したる獨立第十師團は既に岫巖に前進して居た。そこで此三軍を三方より遼陽を目標として前進せしめ所要の地點に立ち止まり時期(七、八月)以前に敵主力と決戰を交へんとするのが我大本營の方針であつた。此で一寸日露兩軍の作戰方針とも云ふべきものを檢討して見る必要がある。我軍の勝目は一條の而も約五千マイルの延長を有する西伯利鐵道で逐次集中する敵に對し速に遼陽附近に優勢なる兵力を集め露軍を各個に擊破する點に在つた。之に對し露軍は一部を以て我の前進を遲延せしめて時間の餘裕を得此間歐露及西伯利の軍隊を遼陽附近に集中し我と決戰を試み止むを得ざれば主力の集中地を遠く北方に移して決戰せんとするに在りたるが如きも旅順を長く孤立に陷らしむること重要港の如き要點を放棄することは彼の忍び得ざるところであつた斯くの如く一刻も早く遼陽附近に我軍の主力を集中することは絕對的の要件であつたが各軍特に第三軍方面に於ては六月下旬から降雨で機動が出來ず之が爲我軍の遼陽前方に達したのは雨期後の八月下旬となつてしまつた。此途中第一軍方面では六月二十九日摩天嶺附近の戰鬪、八月一日楡樹林子、様子嶺附近の戰鬪があり又第二軍は[illegible]附近の戰鬪[illegible]直前、八月下旬には鞍山站、首山堡附近の夜襲(大部隊を以てせる夜襲の好戰例である)が行はれて何れも敵の心膽を寒からしめた。第二軍方面では得利寺附近戰鬪[illegible]期より逐次第六師團の增加を得七月二十四日には大石橋附近の戰鬪があつた

× ×

是より先第四軍が編成せられ野津大將は七月十六日岫巖に到着し第十師團を指揮して居つたが大石橋附近の戰鬪に第五師團を其の指揮に屬し第五師團と合せて八月一日[illegible]附近の敵を擊破し第一軍と共同して遼陽に[illegible]て北進した。又六月下旬滿洲軍總司令部が編成せられ大山元帥は七月中旬大連に上陸して[illegible]滿洲軍を統率した



砲聲殷々 首山堡東北高地に於ける第二軍の野戰加農中隊の遼陽停車場附近を砲擊の狀況

遼陽會戰

遼陽會戰は日露軍主力の激突した最初の會戰であつた我兵力は我の十三萬五千に對し彼は二十二萬五千の絕對優勢である此の會戰の本戰は八月三十日から九月三日に亘つたのであつて其激戰であつたことはこれを以ても想像に難くない。特に中央軍たる第四軍の右翼方面では敵砲兵に逆襲して一時は非常な苦戰に陷り戰況の推移が危ぶまれたが本會戰の特色は此の主力正面の戰況が見極めのつかない時期に第一軍主力が孤立して太子河を渡河し敵中深く突いて其の背後に迫つたことである敵は此の虞らく不可能なる太子河に依り日本軍の兵力分離するを待つて各個に殲滅せんと待ち構へてゐたので直ちに首山堡附近の陣地を遼陽周圍陣地の線に後退せしめ豫備隊及び抽出し得たる兵力を以て決然第一軍主力に向ひ攻勢に轉ぜんとしてゐたのである。然し「クロパトキン」將軍に確乎たる決心なく部下が疲勞を名として此の新たなる攻勢決行の不可能をのべ仲々命令に服從しなかつたので遂に實行半途に終り其の勇途空しく沙河以北の線に退却するに至つたのである。斯の如くして我が軍は遼陽攻略の目的は達したが敵の死命を制することが出來ず彼をして悠々退却せしめた事は誠に遺憾な事であつたが之は彼我兵力の相違が大きかつた事に關係するは勿論であるが又我が軍には彈藥の缺乏が甚だしく我が軍は殆ど追擊する事が出來ず沙河附近太子河兩岸の地區に兵力を集結し次の會戰を準備するの止むなき狀況に立至つたことも亦主要な理由であつた

沙河會戰

沙河の線に兵力を集結したる露軍は爾後逐次の補充を得十月八、九日頃から攻勢に轉じて來た。これが即ち沙河會戰であつて日露戰爭間に露軍が全力を擧げて攻擊前進して來た最初にして而も最後のものである。斯る上から見ても此の會戰は露軍司令官に充分なる勝算があり相當確乎たる決心の存したことは疑ふ餘地がない。之に對して我軍は遼陽會戰後の補充は大體に於て終つたが彈藥など軍需品の整備は未だ終はらなかつた、而して彼我の兵力は概ね遼陽會戰の時と大差がない。現在此の際に於て我軍は如何なる作戰に出づべきかは一大問題であつて滿洲軍總司令部內に於ても攻勢及防禦の二案があつて容易に決せなかつた、大山元帥は斷然我も亦攻勢を取るべく決心せられ各軍に對し約半數の十二萬餘の兵力を以て十一日より全軍攻擊前進に移つた。斯くて日露兩軍は太子河沙河の中間地區に於て一大遭遇戰を惹起し我軍は所々局地的には苦戰せるも遂に敵を擊破し十六日には概して沙河の線に進出することが出來た、然るに兩軍共此沙河と云ふ徒涉容易な小河を挾んで自然と停止してしまつたのは[illegible]であつた

沙河の對陣と黑溝臺の大會戰

[illegible]

何回でも御應募下さい
レツテル二枚で應募が出來ます

懸賞 ワシミルク
育兒に最良

課題

品質が優良新鮮であつて常に成分が一定し、ヴィタミンと榮養分に富み消化容易なワシミルクが育兒上如何なる地位にありますか、答は自ら明瞭で御座ゐませう。左の○の箇所に適當な文字を書入れますと答が得られます。その答をお書き下さい。(此の課題の答は又本廣告のどこかに記載されてゐます。)

ワ○ミル○育○に○良

回答の方法
一、ワシミルクの鑑札(レツテル)貳枚をお送り下さい(包紙でもかまひません)
二、その中何れか壹枚のレツテルに次の通りお書き下さい。
イ、課題の答
ロ、此の廣告を御覽になつた新聞名
ハ、ワシミルクをお買ひになつた店名住所
ニ、特等、壹等、貳等の御希望の賞品名一つ
ホ、貴方の御住所御氏名

送り方 有封でお送り下さい
送り先 神戶市三宮郵便局私書函 ワシミルク懸賞係
締切 昭和十年三月三十一日限
抽籤 昭和十年四月十五日 神戶にて施行
賞品發送 抽籤後一箇月以內に發送致します。(送料當方負擔)

特等 拾名 (左記賞品の中何れか一品)
優良純毛毛布 壹枚
折疊式ゴム輪乳母車 壹臺
新型英國製乳母コート地 壹反

壹等 參拾名 (左記賞品の中何れか一品)
子供用絞り羽二重 壹枚
掛蒲團 壹枚
上製滑り臺 壹臺
白山紬白生地 壹反

貳等 參百名 (左記賞品の中何れか一品)
風通羨伊達卷 壹本
仁清燒菓子皿 壹組
ベビー用テシン製フードセット 壹揃

參等 應募者全部へ チッスルのキャラメル 壹函 回答到着後直ちに進呈

陸海軍志願
[illegible] 大日本國防協會

優秀調味料 不二の味

飲み易い 三共肝乳

特許肝油製劑

佳適の芳香と酸味とによりて不快なる肝油臭は隱蔽せられ、肝油嫌惡者も易々として服用すべし。
特許に基づき完全に乳化せられ消化佳良、一般肝油に耐へざる胃腸虛弱者にも好適す。

250瓦 500瓦の二種
10倍に稀釋甘味を附して用ゆ
(說用書御申越次第進呈)

東京・室町 三共株式會社

SANKYO 三共

脚氣 オリザニン

脚氣に對するオリザニンの效果を綜合すれば——
(1)食慾を增進し(2)脈搏減少し(3)呼吸減じ(4)尿量增加し(5)血壓上昇し(6)數日にして輕快す。而もこれ原因療法なるが故に效果的確なり。云々の數項に歸納し得らる。

オリザニンは、上記の如く脚氣に對する決定的治療劑たると共に、人體必須の副榮養素なり……
オリザニンの補給によりて
姙、產婦は……姙娠嘔吐を防止し、便秘を去り泌乳は佳良となる
熱性病者は……食慾を恢復し、一般榮養を向上す
虛弱兒は……發育佳良となり、成長促進せらる
運動時の……心臟力を增强し疲勞を防止す

(說明書進呈)

粉末・錠劑・液・エキス・注射液各種

東京・室町 三共株式會社

三共の藥品の定價と簡單なる解說とを載せたる冊子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい、贈呈致します。

（六面の續き）我軍は次の奉天附近の會戰を豫期して着々準備を怠らなかつた、第八師團が新に滿洲軍に屬せられたのは此間である。而るに明治三十八年一月下旬に至り敵は總兵力の約三分の一の約十萬五千を以て我左翼方面に向ひ大擧攻勢に出て來て我が立見第八師團其他左翼方面にあつた數箇師團（總兵力約五萬四千）を以て同じく攻勢を採らしめ約四日間の激戰の後途に敵を擊退した、之が黑溝臺の會戰であり又敵のミスチエンコ騎兵團が營口方面に現はれ頻く我が後方を脅かしたのもこれより稍前のことである

旅順攻略

一方旅順攻略に任ぜる第三軍は明治三十七年八月中、下旬に第一回同年十月下旬に第二回の總攻擊を行つたが莫大なる損害を生じて不成功に終つたので愈々最後の總攻擊として十一月下旬に第三回總攻擊が實施せられ我軍は數日に亘り肉彈又肉彈兵力のあらん限りを盡したが容易に成功せず攻擊正に挫折せんとするの形勢となつた、そこで乃木大將は計畫を更め新たに來た第七師團を右翼方面に増加し爾靈山の攻擊に全力を集中し十二月五日遂に此の要地を占領することが出來た、當時の爾靈山に於ける激戰の狀況は乃木將軍の「爾靈山嶮豈難攀」に依つて能く窺ひ知る事が出來る。此の爾靈山が陷ると旅順の運命は愈々朝夕に迫つたので敵將ステッセル將軍は遂に我が軍門に降るに至つたのである。旅順が陷ると第三軍は惡戰苦闘の勞を慰する暇もなく直ちに奉天會戰に參加のため北進の途につき滿洲軍主力の左翼後に集結を終つたのは二月の二十日であつた

掉尾の奉天會戰

斯かる間に奉天會戰の氣運漸く熟し我軍は此の間各軍の戰鬪序列に多少の變更を加へた、奉天會戰にかける我が計畫の大要は新に編成せられた鴨綠江軍司令官長谷川大將の隷下に入つた川村大將の鴨綠江軍（從來第二軍中の第十一師團と後備第一師團）をして滿洲軍に策應するため右翼山地方面より撫順方面に前進して敵の側背を脅威せしめ滿洲軍は其の間第一、第四第二軍の序順に併列して攻擊し第三軍をして渾河右岸より敵の右側背に向ひ攻擊せしむるにあつた　鴨綠江軍が鳳凰城附近に概ね集結を終つたのは二月二十日前後であつたが直に二十二日より前進を開始して猛烈に敵を攻擊した、敵將クロパトキン大將はこの攻擊に氣を制せられ我第三軍主力がこの方面に向つたものと判斷してこれに對應するため同方面に豫備隊の移動を始めた

一方第三軍は二月二十七日から總回運動を開始し又中央正面にある滿洲軍の主力第一、第四第二の各軍は第三軍の總回運動を俟つて三月一日より總攻擊に移つたのであるが敵の陣地は到る處堅固なるのみならず其兵力も亦優勢であつた爲我軍のこれに對する攻擊は極めて困難に陷つた、然し此間第三軍は着々敵の側背に向つて總回運動を續け又第二軍主力は逐次渾河右岸に移動して敵の退路に迫つた爲戰況は漸次有利に進展し我軍は九日の夜敵を全く包圍しこれを殲滅せんとするの勢ひを示し三月十日には遂に奉天を占領する事が出來たが惜しいかな兵力不足のためみすみす長蛇を逸した事は誠に千載の恨事だつた　若し當時我軍に向ひ一箇師團たりとも多くの兵力を有してゐたならば必ずや露軍を完全に擊滅して又起つ能はざるに至らしむる事が出來たであらう、北奉戰に於ける敵の兵力は約卅九萬、我は約廿五萬、彼我の戰線は四十有餘里に亘り正に有史以來の大戰であつた、斯くて露軍主力は再び奉天、鐵嶺、昌圖、奉化の線にて相對峙し彼我共に戰爭兵力の増加に努め來るべき決戰を準備しつつあつたが九月上旬遂に休戰となつた

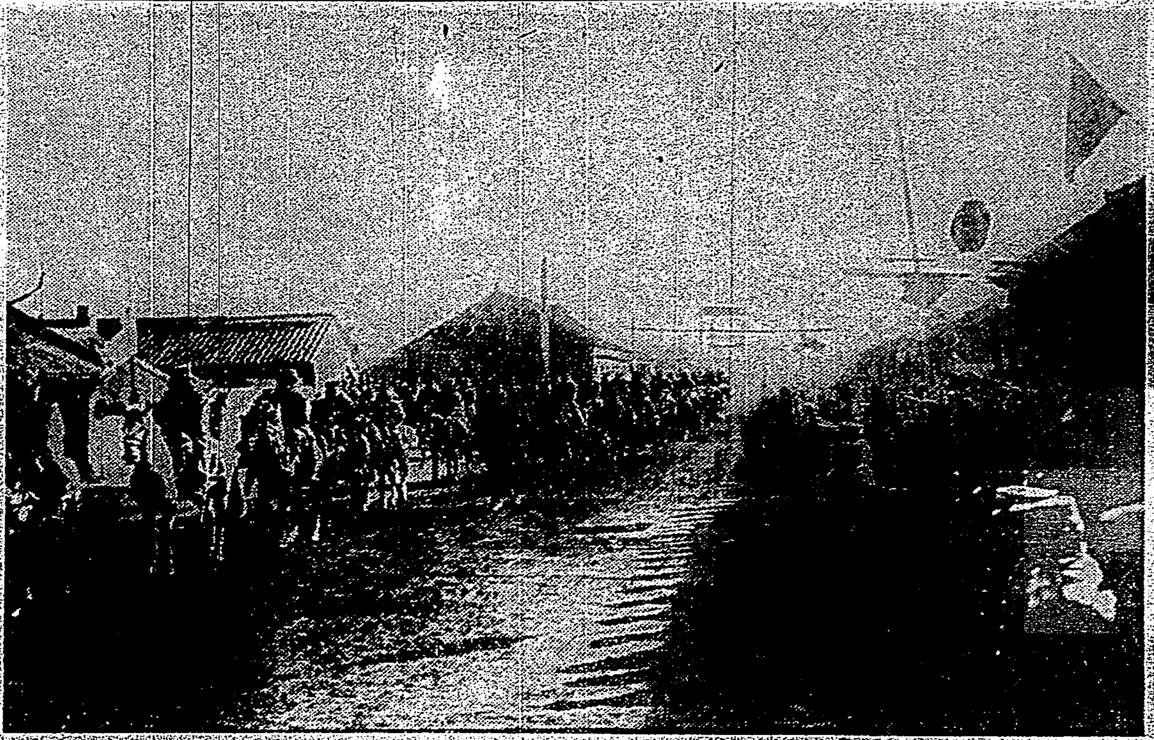
×　×

是れより先三十八年一月旅順陷落の我有に歸するや我に好意を寄せて居た米國大統領ルーズベルト氏は日本の媾和斡旋の勞を採るべきを以かすに至つた、そこで大本營は其の場合に處し有利なる地位を克ち得んがため奉天附近主力方面の決戰準備に意を注ぐ傍ら我國内（威鏡道）に侵入しある敵を驅逐すると共に成る可く速かに樺太を領有せんことを企て、北韓方面作戰のためには先づ二月下旬新に編成せられたる後備第二師團（師團長三好中將）を用ゐることとなつた　然しその一半は當時元山、咸興附近にある部隊を以て充用したので直ちに二月中旬より北進の途に就かしめたが主力は旅順艦隊の進出を目前に控へて海軍の擁護を受け得ざる狀況なりしかば已むなく四月下旬元山に上陸し爰に増加し來れる敵を驅逐し九月上旬會寧附近に進出した時休戰の令下る、又樺太方面に對する作戰は奉天會戰直後計畫せられたものであるが時恰も波羅的艦隊の接近により海軍の協力を得る能はざりし爲自然中止の形となつた然るに六月媾和會議開催の議が成立したので我大本營は會議を促進し且つ立場を有利ならしむる爲樺太に兵を進め北韓軍の兵力を増大して深く烏蘇里地方に侵入せしめ又滿洲軍主力をして敵の増大せざるに先だち更に攻勢に轉ずる腹案を立てた、然しその多くは種々の關係で實行せられなかつたが樺太の占領は第十三師團（四月中旬新に編成を完結し師團長原口中將）を以て任ぜしむることとし七月上旬より下旬に亘り各々其の半分を以て各々樺太南部及北部の攻略に任じ忽ちにして全島を我有に歸せしめた

遂に講和

是れより先我陸軍は奉天に大勝し次で海軍の日本海に新來の敵艦隊を擊滅するや米國大統領は兩國に講和會議の開催を提議し八月上旬より兩國委員（ポーツマス）に會し幾多討議の後講和條約の締結を見之と同時に出征軍に對し休戰を命じ斯くて二十ケ月に亘りし未曾有の大戰は我國の光輝ある大捷利にその終結を見たのである、斯の如く日露戰爭が我軍の大勝利に歸した事は實に大元帥陛下の御稜威に依る事は勿論であるが又我陸軍の勇戰奮鬪、國民の熱誠擧國一致後援等に歸すべきものが少くない、唯作戰上よりこの戰爭の經過を通觀して遺憾に思ふのは常に連戰連勝を博しつつも遂に敵に殲滅的打擊を加ふるの機會が無かつた事である、而してその主因は兵力の然く豐富ならざりしと彈藥等の補給が充分でなかつたことに歸せなければならぬ、固より國防のことは内外各般の情勢に適應せしめねばならぬのは當然であるが而も今後は一朝有事に際して速戰せしめ得べきものではない、吾人は日露戰役當時の缺陷を顧み遠き將來を慮かつてこれが對策に充分意を用ゐねばならぬと思ふ、而して益々國民精神を振興充實せしめ形而上に於て些の遺憾なからしむべきことは固より云ふまでもない

戰線觀察　聯合軍總司令官大山元帥は幕僚と共に十里河北方高地に敵の戰線を觀察した、寫眞は即ち中央が大山司令官、手を差出して戰況を說明してゐるのが當時の參謀長兒玉大將、大山元帥の[illegible]は[illegible]大將（當時參謀）



奉天入城　明治三十八年三月十五日午後四時威風堂々奉天へ入城した　先頭四人目が大山元帥

黑鳩公（クロパトキン）の著書で　露軍の短所を研究

露土戰爭史を巧に利用

陸軍中將　藤井茂太氏談

日露戰爭當時私は黑木第一軍に屬し參謀長として出征した、日露兩國間の國交が斷絶するといふ氣運が漸く濃厚になつて、日本國内はおろか世界の關心が日露の風雲にそそがれた――當時私たちの考へをいへばロシア軍人の氣質と戰時の戰法がどんなものであるかといふことだつた、ロシアは百年前ナポレオンを敗つてから一度もまけてゐない、その兵數も我に比して十倍である、しかも政治上に有してゐた勢力は非常なものでツァー・ニコラスの一顰一笑は、直ちに世界に大影響を與へるといふ有樣で世界のみならず、わが軍部内にも勝算なしと悲觀論をとなへるものが多かつた。

私はその頃獨國の使館附武官として、オーストリーに居たが、偶々ある書店で一八七七年の露土戰爭史を書いたクロパトキンの著書を見つけ、その時は[illegible]露軍總司令官になるとは思つて居らずとにかく、これを讀んだならば露軍隊の性能が或る點まで分るのぢやないかと思つて、二ヶ月程同書を研究して見た。

歸朝後明治三十七年二月、[illegible]の會議にまづ「露軍の短所長所」といふパンフレットをわが各軍隊に配布したものだ、つまり私がクロパトキンの露土戰爭史から得た大きな發見は、露軍は大兵力の場合その總攻擊がきまつて下手である、どこまでも守勢といふ事と、その上司令官の決斷[illegible]といふ[illegible]を得たのであつた

×

この私の發見は日露開戰となつて初めて露軍の缺點であることを證明したのであるが、これも露國[illegible]の[illegible]なる原因の一つに見へられる。

[illegible]ら戻り、出征後直ちに鴨綠江一帶に陣地を布いて、まづ敵の最左翼軍に對峙した、此一帶は、鴨綠江を隔てて靉江があり、その間の四地は[illegible]水甚だ地勢の惡いところで敵は江沿岸に陣地を布く敵軍に對して攻擊にして見るも一向捗らない、しかも敵陣へ迫るには四つの渡を渡らねばならない、三ヶ師團の兵數が完全に渡すまでにはどうしても一日[illegible]はかかる。しかも我第一軍の最大の使命は一刻も早く敵の最左翼軍を[illegible]させ、[illegible]陷落と敵の後部を衝くにあつた[illegible]どんどん大兵の[illegible]を[illegible]してゐる、その[illegible]の兵力しかない我軍としては、[illegible]の方法でなければ[illegible]い、又鴨綠江、靉江一帶は雨が降ると直に[illegible]泥沼と化してしまふ[illegible]

[illegible]三十日の宵を期して一齊に進軍を開始した。

×　×

その夜私は露營せる軍司令部の中にあつて、雨の心配で一睡も出來なかつた。黑木軍司令官も降雨を大變心配せられてゐたが、唯沈默をまもられて「天のみ是を知る」と云はれてゐた。つまり靉江一帶の河水の氾濫は日露戰爭の勝敗を決するのだ[illegible]たる陣中にあつて雨なからんことを祈願致した。星あかりの五月一日夜我が軍は[illegible]靉江沿岸の敵軍を完全に[illegible]め、同日夜十二時日章旗は高くひるがへつたが、不思議にも[illegible]後五月二日の拂曉になつて猛烈な雨となつた、昨夜の血みどろな渡河決行を省みながら、わが軍の將卒は共に雨を抱いて感泣した、この雨[illegible]山の決戰における我軍の[illegible]に[illegible]

[illegible]い。第一軍司令官黑木大將はまことに正直な方でどんな場合にも、冗談は云はれなかつた。非常に眞面目な方であつたが、唯一つ冗談を言はれたことがある。それは我が第一軍は英、米、獨、佛、伊太利、瑞典等八ヶ國の外國觀戰武官が從軍して居たが、我が皇軍の給養が非常に粗末なものであつて、將卒ともに石の樣に堅くなつたほしいかをよく食べてゐた　ある日、觀戰武官も給養に窮して、これを食べたことがある。それを見て居られた黑木大將はよくお世辭をいふ某國武官の一人にむかつて「どうだうまいか」ときかれた、その武官は早速「おくにの海苔と同樣結構なものです」と答へたが、實はこの武官[illegible]の男であつた、日露停戰後、この武官が[illegible]國する時黑木大將の[illegible]をうけ[illegible]

ラヂオ　陸軍記念日

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）

【七・二〇】全國氣象通報（東京）家庭料理獻立（臺北第一高女高良賞發表）△國旗豆腐と三つ葉の清汁△豚肉の松風燒き△酢取りさば數みそ

【九・〇〇】日曜勤行（京都）（西本願寺より中繼）法要…導師新義眞言宗管長大僧正[illegible]

【自一〇・四〇至一一・四〇】第三十回陸軍記念日偕行社祝賀會狀況（東京）靖國神社外苑より中繼　天皇陛下行幸、閑院總長宮殿下[illegible]偕行社長萬歲奉唱[illegible]式の狀況及式場御模樣

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表　放送局編輯ニュース△正午娛樂時間（レコード演奏）軍歌…陸軍戸山學校軍樂隊　一、思ひ出の軍歌集（[illegible]堀內敬三共編）二、陸軍行進曲　三、陸軍行進歌（巖谷小波作詞）四、日本陸軍の歌（土井晩翠作詞）五、京軍の門出　六、大陸軍の歌（北原白秋作詞、山田耕作作曲）七、陸軍記念日を祝ふ歌（同右）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【自五・〇〇至六・〇〇】國語普及の時間（臺南のみ）高雄州旗山郡の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）（臺北のみ）兒童劇、日本大勝利（三宅二郎作）東京放送童話研究會

【五・二五】兒童ニュース（東京）（臺北のみ）

【六・〇〇】子供の時間（臺北）JFAK子供新聞…JFAK子供係發表

【六・二〇】記念講演（臺北）躍進日本の過去三十年間…大澤貞吉

【七・〇〇】物語（東京）奉天に日章旗のあがる迄…徳川夢聲△吹奏樂（東京）陸軍戸山學校軍樂隊　指揮樂長岡田邦一　一、大陸軍の歌（合唱付）外

【七・五〇】浪花節（東京）俠商天野屋利兵衛　桃中軒雲風

【八・二〇】時報（東京）

【八・二一】獨唱（臺北のみ）岩田京、伴奏…細田賢紘樂團　一、大陸軍の歌（北原白秋作詞山田耕作作曲）二、陸軍記念日を祝ふ歌（北原白秋作詞山田耕作作曲）△吹奏樂（臺北のみ）臺北音樂會　指揮…細田賢二　一、君が代行進曲（吉本光藏作曲）二、踏れ露營（古關裕而作曲）三、非常時日本の歌（寺村周太郎作曲）四、日本國民歌（山田耕作作曲）

【八・三〇】獨唱（臺南のみ）天野京久代、ピアノ伴奏…香取弘雅　一、愛人よ我に歸れ（ロンバーク作曲　堀內敬三譯詞）二、テンポテンポ（スポリアンスキー作曲　佐伯八郎譯詞）三、モンテカルロの一夜（[illegible]）四、南空のハワイ（[illegible]作曲　[illegible]譯詞）五、ユカレリーベビー（[illegible]作曲　堀內敬三譯詞）六、東京音頭（西條八十作詞中山晋平作曲）七、村祭（[illegible]）

【九・一〇】詩吟（臺北）一、[illegible]二、[illegible]（逸名）南山之攻擊（[illegible]作）三、日[illegible]

【九・二〇】氣象通報、臺北測候所發表、放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示並告知事項、明日のプログラム發表

☆☆☆ 美と魅力の近代化粧料 ☆☆☆

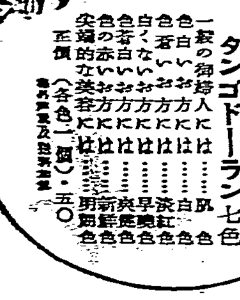
タンゴドーラン

內務省衛生試驗所無鉛證明

樂しい生活には

美しいあなたが必要です
タンゴドーランで
より美しく
より樂しく
近代的生活を……

お知らせ
タンゴドーラン獨特の化粧法
洗顔後コールドクリームで拭ひタンゴドーランを指先で部分々々に輕くマッサージする樣につけガーゼで一度輕く拭ひ固形タンゴドーランで仕上ますとお化粧くずれせずお肌を荒さずに大變經濟的であり且時間を要しません。



お顔の色に應じ一層美しくなる
タンゴドーラン七色
一般の御婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色若いお方には……淡紅色
白くないお方には……[illegible]色
色の若いお方には……[illegible]色
色の赤いお方には……新鮮色
尖端的な美容には……明朗色
定價（各色一個）・五〇

姉妹品☆七色
固形タンゴドーラン
正價（各色一個）・六〇

著名百貨店・藥局・小間物・化粧品店にあり

日本總發賣元　株式會社[illegible]メール本舖　東京・大阪

大楠公を偲びて

楠正成公が湊川に於て戰死してから今年は六百年に當り、來五月二十五日には神戸の湊川神社に於て盛大な祭典が行はれる、これを機會に神戸市主催となり四月十八日から五月二十日まで神戸觀光博覽會の催しがあり、又會期中全國青年團の大會も同地に於て開催され東京に於ても記念講演會が開かれるなど今や舉げて楠公の遺風を偲ぶ各種の企てが各地に於て計畫されつゝあるのは時節柄極めて有意義なことである

天性の戰術家
一片の義心を止めて天下後世に教を垂れる

陸軍中將 林彌三吉

楠公六百年祭を迎ふるに當つて、大楠公の誠忠無二の御偉業に就いては此處に事新らしく繰返す必要はなからう、そこで、私は武人としての立場から、まづ戰史上より見たる楠公の史蹟を檢討して聊か所見を述べることにしたい。楠公の戰史の上に現はれた戰蹟は元弘元年九月、笠置に召されてから、延元元年五月二十五日、湊川で戰死をされるまで五ケ年である即ち三十九歳から四十三歳までの間に於ける楠公の史蹟と言ふものは主として戰ひであつたのである しかも、この間の戰ひといふものは徹頭徹尾一つの間違ひもない立派なものであつた、楠公は日本に於ける第一流の天性の戰術家であつたと言つてよからう

× ×

公は十二歳にして初陣し、十七歳には可なり大きな戰ひをして居られた それから三十八歳まで弓矢の間に成育された、つまり三十八歳までが楠公の戰備時代である 延元元年二月二十五日の湊川合戰――これは戰史の上から見て非常に不可能な戰ひであつた、即ち全然戰術に合して居なかつたのだ

凡て戰ひは勝つためにやるのであつて、先づ刀で以て勝ち次に政略を實行してゆく筈のものであるが湊川の戰ひは既にそれらを超越して、まだまだ大なる目的を後世に殘して戰死すべく戰はれた、つまり、その場に於ては負けたが、一片の義心を止めて天下後世に敎へられ、五百四十年の後に於て明治王政復興を來たしたのである。即ち此處に於て始めて戰ひに勝たれたと云ふべきであらう、私はこれを戰死決心の戰ひと云つてゐる

× ×

湊川合戰の前、大楠公の腹はこれで決つてゐた、それは、延元元年五月上旬楠公が宮中に召された時同一度叡山に行幸を願ひ、賊軍を京都へ入れて河内、叡山の兩方から挾擊しては如何と獻策を獻ぜられた、ところが、坊門清忠は之を不可なりとして、兵庫に行つて義貞を救ふべきことを主張したので後に大命に服したのである――そこで楠公は櫻井の驛に於て正行と訣れて之に過分の兵を付けて河内に歸された、而して公は七百餘兵を率ゐて兵庫に行かれたのである一片の義心を湊川に留て天下後世に敎へよう、而して多年貢ひ來つた大切なる部下を皆之に殉ぜしむるに忍びずして大部分は之を子供に附けて河内へ歸されたのであつた、そして、五月二十五日愈出陣なる湊川合戰が火蓋をきつた、楠公兄弟は、途に合戰十六合、遂に少貳、大友、赤松、細川等の五萬の兵軍に包圍され、わづか七十餘人の一族と相並び、七度人に生れて云々の語を留て、見事なる戰死を遂げられたのである、己れの死後は皆つて戰果を獻じた時と同時に、義貞は山門に、己れの代りに正行を河内に配置せられ、而して己れは君命に從ひ、立派なる戰死を遂げて以て天下後世を刺戟し得た、これほど立派な戰死決心の戰ひは他にあるまいと思ふ

× ×

最後に私は楠公の犧牲に就て述べたい、今日西洋文明か入つて以來人は最少の努力を以て最大の報酬を望んでゐるのを少しとはせぬが楠公はどうであるか、自分の一身は勿論、兄弟の命、一族一門の總ての身命を國家に捧げられた、是程偉大な犧牲はあるだらうか、頼山陽の詩に、萬世の下一片の石無數英雄の涙痕を留む、とあるが、萬世の下何か殘つたか、唯湊川に一片の石しか殘つてゐない、そして他のものは全て君に捧げ國に捧げてしまつて、正統の子孫もない、然るに其の一片の石にこの無數の英雄が涙をたれてゐる、無數の英雄の涙の痕がある、この石ほど貴いものがあるだらうか、頼山陽は切々と、かう詩情に託してゐる この一片の石に感じて勤王の志士を起して楠公のなき後、五百四十年にして明治維新は大成した、即ち七度人間に生れて遂に目的を遂したのである、湊川合戰の結末は此處に實を結んでゐると私は確信してゐる

楠公六百年祭を迎ふる此の際、世人はまづ楠公の精神を以て吾人の心となし皆最大の努力を以てしたならば、その結果たるや實に偉にして大なるものがあらう 吾々はここに楠公の御偉業を偲ぶと共に楠公の精神を體得すべきことを切に望んで止まぬものである

建武中興の精神
明治維新を大成さす
法華經を尊崇した大楠公

文學博士 渡邊世祐

元弘三年、諸國に勤王の兵がおこり、北條氏一門が滅亡したのは正成公の御年四十歳の時で、後醍醐天皇は隱岐から伯耆に御還幸となり、京都に還幸せられて建武中興は成立した、之まで幾多の合戰に寡兵をもつて賊の大軍に當られた楠公の苦心は一通りのものでなかつた

楠公は建武中興が成立したのは天地神明の御加護を受けたためであると考へられてその御禮のために法華經八卷を自身で書かれて石淸水八幡宮に納められた、その法華經は今日現存してはゐないが、幸ひ奥書だけは殘つてゐる これが實によく楠公の建武中興に對せられる大精神を說明するに足るものである、その奥書は神戸の湊川神社に保存せられてゐるが、これによると法華經は佛經の一番の中心の御經である、人間の靈の中心となるべきものであつて、此法華經の力によつて國民を助け又世の幸福を招いて來たことは國史の上に多く例とされてゐるので楠公も亦、如何にして逆賊を滅ぼさうかと云ふことを考へられた時に、天地神明の御加護に依り若し私の志を貫くことが出來たならば御禮の意味を以て毎月法華經一卷づつを八幡宮御寶前において奉讀させるといふ祈願をこめられたところが、此處に建武中興は成立し王政復古したので、其報恩のために自分は法華經八卷を書寫して御寶前に奉ると云ふことが書いてあるのである 楠公の書かれたものは觀心寺といふ寺に澤山ある、とにかく、これによつて建武中興成立に就いて楠公が如何に最初から大なる決心をされ、志を固め神明に祈願を込めて居られたかといふことが考へられるであらう

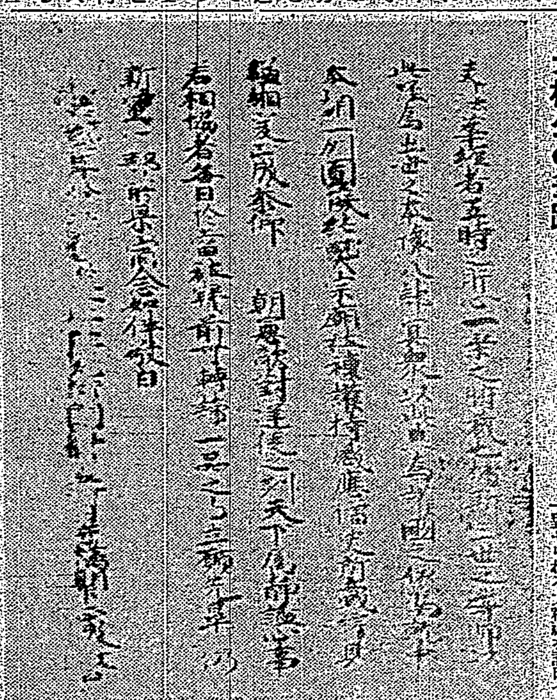
× ×

明治維新成立の理想といへば、とりもなほさず建武中興にあつた、それは維新の初めに三條、岩倉等の諸公及び元勳である大久保、木戸等を始め、皆中興の理想として奉還され、江戸幕府を滅ぼし中興の型を取り手本として新政を開かれたのである これは、維新の初めに楠公や新田義貞等中興の功臣を先づ祭られたのに徴しても明かであつて、其點から考へて見ると明治維新といふものに楠公の忠誠が大なる關係を有してゐることを認めなければならぬと思ふ

× ×

次に楠公に對する考へ方が時代と共に變化して來たといふ點について一寸述べて見たい、楠公歿後において、室町時代—即ち足利幕府においては楠公は朝敵であるとされてゐた、從つて楠公の子孫及びその後裔は攝津、河内、和泉、大和に兵を起して遂に一族皆殉の悲運にあつた その後足利義滿の時に至つて、伊勢の人である大饗正虎といふ者が自分こそは楠公の後裔であると申立てた、朝廷ではその趣を聞こし召されて、正親町天皇から特に綸旨を賜はつて楠公の朝敵たることを赦され、正虎をその子孫として新に河内守に受領する事が出來たのである、正虎が果して楠公の正しい後裔であつたかどうかは判然しないが、とにかく楠公に對して朝敵であるといふことが室町時代においては定まつてゐたことは確かである 然るに時代が江戸時代となるに及んで今迄の考へ方は一轉して、楠公の忠誠が漸く世に認められるやうになつて來たのである 慶長の初めには、林羅山が楠正成傳を編纂してゐる、又由比正雪等は之を師宗と仰いだ樣である、水戸に於ては義公が大日本史編纂に依り大義名分を明かにして湊川の碑「嗚呼忠臣楠子之墓」を建てられ、楠公の事蹟が廣く世に知られるに至つた、この樣に室町時代と云ひ、江戸時代と云ひ等しく武家時代でありながら、前には朝敵であり、後に於ては忠誠無二であると考へられてゐたのであるかこれは一に時代の思潮思想に捕はれて人物の批判を誤つてゐたために外ならない ここに吾々は日本國民として傳統的精神を尊び國民として傳承し來つた特殊の國體に鑑みて、充分時代を超越して人物を批評し評論しつつ且つ人間として、又國民の一員として將來にすすむべき方針を定め、以て世の正邪を決することが必要であると考へる次第である

大楠公の筆蹟(法華經奧書)



雜誌紹介

▲國勢グラフ(三月號) 卷頭論文赤字財政の克服(矢野恒太)の他、生產、消費、交易、物價、金融、財政、交通、通信等に關する各種の記事を滿載(定價二十錢東京市京橋區第一相互館國勢社)

"日本は敵か友か"(完)
新動向を語る徐道鄰の論文
果して支那の「對日懺悔書」か

上海本社特置員 日高生

(四)蔣氏に對する認識の錯誤

日本人は人物の觀察分析の細かに於ては、西洋人に劣らぬと自負してゐるが、中國主要人物に對する觀察は何れも的外れだ、日本の外交時評などは屢々蔣氏の人物を擧げてゐるが、常に蔣氏と袁世凱、李鴻章などと比較してゐる 袁、李の歷史的地位は茲で討論する要はないが、少くとも蔣氏と袁李とは三十年を一世を隔ててゐる(支那では三十年を「一世」といふ)その出身、教育が違つてゐるだけでなく、時代と環境が絶對に違つてゐる、袁李兩氏は帝制時代の出身であり、蔣氏は幼年時代既に革命に參加し爾來二十餘年人生の最も寶貴なる期間を絶對革命事業に從ひ、その教育、思想も孫中山先生に承けてゐる、吾人は世界の所謂論者人が全部時代環境の影響を受けてゐるとは思はぬが、蔣氏の蔣氏たる所以は、氏が全く革命環境中に成長し、その腦裏、腦髓の中に一種の革命時代の習性を深留せしめてゐないといふ點にあると考へる

吾人は一再ならず蔣氏の對日方針を說明したが、彼が民國二十一年一月發表した意見書に想到すれば彼の對日主張は「不絶交、不宣戰、不講和、不訂約」にあると看られる、これは彼の對日戰略である消耗戰略及び不戰不和の革命戰略と全く一致するものである この方針は國內で最も強硬な反對に遭つたが、退慢すれば日本が態度を改めぬ限り勢力均衡のとれぬ中國としてはこれ以外に方法はなかつたのである

(五)中國國民心理を無視した錯誤

日本は最近、對支策は一面に於いて中國國民に日本と絶對に妥協出來ぬやうにしておきながら、他面中國が誠意を示せば妥協出來ぬといつた態度をとつてゐる、しかし吾人は日支兩國關係の確立が不可能だとは考へない、試みに英支關係を見よ、英國は阿片戰爭以來中國に幾度の侵略を試し中國人は幾度までその侮辱を感じてゐる、日本とは二十一ヶ條以來十餘年の交涉關係でしかないが英國とは八十餘年の關係だ、しかし今日では英國が領土的野心を放棄し、商業經濟的發展のみを求めとする方針をとつてゐるが故に、中國は不平等條約を廢止し相互友好的經濟關係を確立せんと希望してゐる、日本人はこの一點を見ただけで中國の敵對觀念、怨恨が事實に伴つて變移することを知るべきである、日本が領土的侵略行爲を放棄すれば中國は日本と親善を提携するであらう

日本側の錯誤
(間接的指摘上の錯誤)

以上は日本の對支認識の錯誤を指摘したものであるが更に一歩を進めて日本の國際的措置の錯誤を指摘しやう

(一)聯盟脫退による孤立

日本が滿洲事變を起し支那の無吉を斥け聯盟の決議を一蹴し聲明したことは日本は獨自の立場をとるため聯盟に脫退する事に至つたことは拘束ない措置であつたと云つてゐるが、局外者から見れば國際的孤立の趨勢に逆行したやり方であつた

(二)アジヤモンロー主義の錯誤

吾人が二年來の日本の行動を仔細に觀察するに日本は對外進出の戰略によつて國內の戰機突破を企圖してゐるやうである その第一歩としてアジヤに絶對支配者の地位を確立するため對內對外に時々その東洋モンロー主義の抱負を發表した、但し吾人は一九三五年の今日と一八二六年の米國のモンロー主義時代とは時代が違ふと思ふ、時代が違ふのみでなく情勢が全く違ふ 當時英佛等は米國に何等の利害關係もなかつたが今日の極東、殊に中國は半植民地の地位にあり政治經濟だけでなく軍事的に重大なる影響があるから、日本が東洋モンロー主義をモットーに英米佛伊獨を排斥すれば、これらの國は必ず日本を敵視することにならう

(三)日本の錯覺

日本はその國民を糾合し國內輿論を統一するため滿洲を日本の生命線と云ひ、九一八以後は生存の權利を口實として×・××のやむを得ざる行動とし國民に向つては至當の國難來を叫んでゐる 一方中國に對しては抗日教育を行つてゐると責むる、實際には中國は國恥歷史を敎へる以外に何等禁止すべき抗日教育も行つてゐない それは日本の[illegible]である、吾人が事實について[illegible]するなら[illegible]の方針の逆を行くべきである

若し日本が中國に對しその××を繼續し、永久に××××し或はそれ以上更に別に壓制の範圍を擴大し、更に別に壓制の方法をもつて中國を死地に陷らしめなば、中國人民は三十年も三百年もその怨恨を忘れず百世とけざる深仇を結ぶことにならう これに反し日本が兩國關係を更新する誠意をもつて當れば日本國民の生存上の困難は、日支問題を解決し東洋平和を合理的に確立することによつて何なく解決されるであらう

日支兩國は同文同種であり風俗習慣はもとより普通商民間の往來も容易で兄弟も啻ならぬ關係が結べるであらう、日本は學術文化產業經濟の各方面に取り優越してゐるのであるから、中國側は日本の先進國たるを否定はせぬ、經濟的にも日本は原料を中國から得、中國はその製品を買ひ平等互惠の提攜が出來得るのである

日支兩國の認識すべき要點と採るべき措置

以上で日支兩國の各種の錯誤が行詰り原因であり、これは速かに是正さるべきであることを明かにしたが、その中から中國と日本の認識すべき要點及び採るべき方策が發見出來る 故にこれを指摘すれば左の如し

(A) 中國側

日支行詰りを[illegible]ければならぬが、若し日本側が[illegible]

中國側はどうすべきか、示威張りも、遲延も、依頼心も、感情にかられ理智を犧牲とすることも面白くないとすれば、今後上下を擧つて事實を認識し、自己の弱點を輕視せず信念を持ち、自己の將來に自覺せねばならぬ 更に國家民族の生命は千年萬年のものであり、一時の榮辱得失は根本的障碍とならぬことは歷史に見ても明かだ

故に日本が誠意をもつて望んだ場合中國としては唯日本に『××の放棄と×××の返還』を求むればよい、その他の方式には拘泥せず過去の懸案は誠意をもつて相互に有利に解決し、國交上の障碍を一掃すべきである、現在一部人士は日本の九國條約及び蠶府條約に對する態度如何を見て、一喜一憂してゐるが、その實所謂[illegible]等々は中國にとり一大危險物であるといふことを知らねばならぬ

即ち列國がこの條約を締結したのは、中國のために[illegible]のでなく、表面には機會均等、[illegible]、實際的には帝國主義が半植民地を處置する唯一の方法であり、中國が自力更生し得ないでこの條約に[illegible]

(B) 日本側

[illegible]を認識してこそ始めて東洋人の東洋を云ひ得るのであつて、第一要義は中國の眞正の獨立を徹底的に扶けることである、これを日本の百年の大計とすべきである、獨立中國は平等の地位から先進日本と提携して、而る後こそ日本は『東洋の特殊地位と利益』(廣田外相の言)を運用し得、中國も東洋に對する使命を發揮し得るのだ

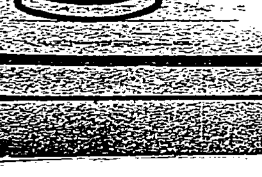
第二には時代の變遷を知ることである。即ち明治時代の政策たる××××を止め、經濟提携を圖るべきである

第三には過去の日支關係の緊張が中國側に十分の四、日本側に十分の六の責任があつたことを知るべきである

故に日本の意向一つで日支問題は容易に解決出來るのである、日本が日支共存共榮の實を擧げんと欲するなら、第一歩として・××を中國の版圖に歸還させ他面日支懸案を解決すべきであるがこの提案は日本側からなさるべきである、兩國の直接交渉でこれを決定し[illegible]

結論

[illegible]



濕布に優るエキホス

感冒・肺炎
肋(腹)膜炎・神經痛

エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奬せられ總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸作用を營み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にして副作用なく看護者の手數を省き得らる。

御注意 近時類似粗惡品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ。

包裝 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦 一キロ瓦 全國各藥店にあり

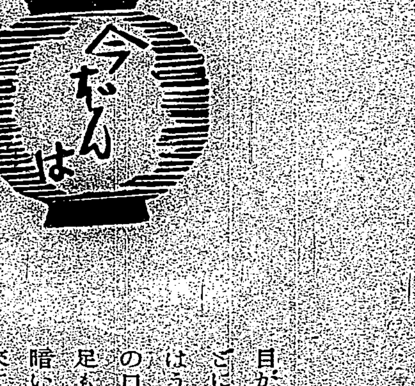
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 株式會社 塩野義商店
製造元 二巴合名會社 大阪市東區道修町

(實驗報告集無代進呈)

0.14(E)

●受驗準備は頭が第一である●頭がボンヤリしたりクシャクシャしたりして學課の進まぬ時にはすぐノーシンをのまれよ●早く程早く頭はハッキリとして勉強が愉快に出來る◆ノーシンは[illegible]受驗生の缺くからざる必需藥なり◆全國藥店に販賣す●

NC-1



目が口ほどに物も言はうが、その口もとが暗い！と足もとより來てはねえ

タバコのみの 歯磨スモカ

定價十五錢

706

一躍元氣 理由あり オセロの服用

―七年貯藏―

山崎の谿に浮むで、蛇と紫めく逸物！あれは懸世の美酒サントリーの熟睡する酒庫です！

サントリー ウヰスキー

角瓶六圓・赤札三圓五十錢

廣告は宣傳の近道なり

これが ほんとの カルケット

齒痛を ソレ今治水

臺灣の經濟價値（三）

大谷光瑞氏（講演）

……八日於本願寺臺北別院……

次に東海岸の金ですが、極端博士は四十億位あると云つてをるますが四十億ありますやらこれは四百億ありますやらこれは誰も分りません。私は計算……を大きくする事がございますが、瑞門家は金の容積を少なく計算します。何故なれば金を調べに行つた時に一人も入つて掘つたものはありませんからまあこれ位合しでゐますがとにかく石油に次いだものでありますが、先月花蓮港に行きまして此處では築港とやつて居りましたが築港の所に行つて見ると此處は水を溜る築港で驚きたいに掘つてゐますズツと見て見ましたら此處に金を含有してゐるので「この土は水の中に捨てないで下さい」と云つた所が「これは捨てないで別に片付けてをります」（笑聲拍手花蓮港の築港……は土を捨てませんで山の側の方に片付けて行きます。よく見ゐるとスコツプに掘つたものを洗爬に入れてゐるこれを溜ておけば大したものだ、此處の若力車にも一日十圓位掃はねばならんでせう。だから若力は仕事を止めませんな」と申した所「いや其處迄若力に智慧がありません又智慧があつたら築港の事なんか止めて終ふ」（笑聲）成程あたりには粘板岩の碎けたものが混つてゐるから一寸金があります「もう少し掘つたら山吹が顔を出すかも知れませんぜ」と申すと「これは何とも分りませんけれども築港ですから必要以下に掘る事は出來ません」と申して居りました。花蓮港には平地にズッとあるのですから四十億と云ふのはたな計算ではない

内輪……

でせうか慾の皮のつつ張つた様な御方はやつて御覧なさい

△

私の見た所では三千米の高い所だけはこれは使はれませんこれは如何な魔物利用の名人大谷でも三千米以上の山は使はれません、三千米以下なら何でも使へます實際的の運用の出來るのは二千八百米であります。この間の二百米は一寸使へませんもう二千五百米なら幾らでも使つて御覧に入れます、總督府もこの邊を調べられて居ります。この邊の林木は全般的に見て針葉樹が多う御座います、針葉樹の中でも臺灣特有の紅檜の様な天下の良材を持つて居るから山の上迄でも良ふございますと云ふことになるがこの材を持ちだすのに難しいので叶はんそれで困りますが追々空を……走らすケーブル線がだんく發達して來ますればこの邊も良いので長い間此處に入らなかつたので大分開發が遅れてをりますが、この空中を通るケーブル線が非常に遅れてゐる。日本内地は臺灣で云へば土の塊りと云ふような所でもケーブル線をかけて皆ものにして居りますが此處は何處に行つても私は餘り見ない是はどうも蕃人が背中に物を擔いで險阻な所を自由に歩くのでケーブル線をかけないのか、或は臺灣の企業家がケーブル線利用方面の知識に乏しいからかも知れませんが、これは絶對に必要なものです。これがなければ開發は出來ません、大きな所は皆これをやつてゐる。日月潭の

電力……

工事等には矢張りこのケーブル線を造つたらしいこれを毀して置いて呉れたら良かつたものを止めて了はれたあれがありましたら新高だらうが中央山脈だらうがサッサと越えられるのであります。これは將來是非やつて貰はねばなりません。これさへ利用したら材木は皆出す事が出來ます又現在日月潭の發電所は充分に電力を供給して居ります、これを平面に使ふと云ふことは知識の足らん事を云ふもので智慧のある者は立體に使ふその意味でケーブル線は有利なものだと思ふ。ケーブルをかけても下は下で耕せばよいので空さへ走らせば下には何も影響しない。これを大きな角のある水牛がノツソリく歩いてゐる様では能率は上りません、このケーブル線を

利用……

すれば蓬萊の島は二倍に使へる人間があれに乘つて行くのは恐ろしいやうに言ひますが、人間と云ふ奴は高か二十一貫位か二十一貫位のものですから一噸と云へば五百貫以上のものでもつて落される恐はあるけれ共落ちる氣遣ひはない物が落ちるのは扱ひ方がそんざいだからです。ものを立體的に使はないから文化が遅れてゐる。あの二千米以上の山がグツと立つて立體的なものでなければいかんのです、日本はこの天然の立體をよく使はない。私が恐ロを云ふようだがこれは臺灣が恐口を云つてゐるので致し方がありません、空を向いて御は馬鹿だつたなアと思ふより仕方がありません（笑聲）

△

大に中耕を見ますと蕃人の居る所は尊い物がありますこれはよいものもあり悪いものもある、玉石混淆しでゐるまづこの其中の奴らは

臺灣……

名物の古木ばかりです、よいものは樟の様なもので日本のものとは違つてゐる様であります。この樟と云ふものは日本では殆ど跡を絶つて了つた、あつちのお宮に一本あると云ふ様なことはあるけれども、樟の林層を作つてゐるものはない、日本の木造の大建築をするには樟に必要で樟を使はないものはないと云ふ位に必要なものはない。欅も何處にも乏しくなりまして欅は非常に良材でございますもあるが私は欅よりも樟を推すのは樟の方が優秀で保ちもよく然も材として使ふ所が多いのであるこれが

内地……

では跡を絶つたそれが此處にある、それから檜もそれ位のものがある私は此れは大分良いのがあるらしいこれは内地に共通のものでありますが、臺灣特有のものにはカタンの様な良い材木もあります、もう一つ今日では我々の方には頂けん様になりましたが楠腦の木がありますこれは楠腦にするのだと云ふのですが、これは米を餅にして食はせてやると云ふのと同じで構ひもせんか故では使へなくなつた楠材は大體こんなものです

アメリカ弗の平價再切下説

ウオール街筋では所詮免れずと見る

【紐育七日發本社特電】大統領は六日新聞記者團との物價問會で内外の反響を起したのに驚き、ホワイト・ハウス當局をして平價再切下げの意思ありと解される様なことは云はなかつたと發表させ在外の波紋は納まつたが、ウオール街では平價再切下げは免かれぬであらうと信じてゐる、而してその時期はイギリス政府の借入計畫が完了した後物の急落が起つたことから推して、アメリカ政府が三月十五日の公債借替並に新規借入計畫が終つた直後の初夏の候ではないかと觀測してゐる

列強の歳出總額と軍事費の割合

率では吾國が最高　次位は伊太利、米國の順

【東京九日發本社特電】大藏省では議會の要求により大藏今次の豫算に關する調査を左の如く發表したが、これによると歳出總額に對する軍事費の割合は我が國の四割六分六厘が最高を占め、文字通り國防豫算たるを示してゐる

	歳出總額	軍事費	歳出總額に對する軍事費の割合
△日本（十年度單位千圓）	二、一九三、四一四	一、〇二二、六〇〇	四六・六％
△英國（九三四—五年度單位千磅）	七〇二、七三	一三七、七四	一九・六％
△米國（九三四—五年度單位千弗）	六、九二九、八九六	五三三、八一八	七・七％
△ドイツ（九三四—五年度單位千馬克）	八、五九〇、八六	八四一、三一二	九・八％
△フランス（九三四—五年度單位千法）	五〇、二五〇、二八〇	一三、五三〇、三二	二六・九％
△イタリー（九三四—五年度單位千リラ）	二〇、六九六、一〇一	四、五〇四、八六九	二一・八％

シャム米解禁説に丸糯は俄然暴落

【神戸九日發本社特電】堅硬く保合つてゐた丸糯も議會に於けるシャム米解禁近しの暗示的問答に俄然軟化し八日夕十四圓二十錢迄出來た先物がジリ安にて十三圓八十錢迄暴落解禁と云つても時期さへも不明に氣迷ひとなり實賣腰方共に腰を潜めてゐる、現物中部三等十四圓十錢北部十三圓九十錢、蓬萊は現受に氣乘りせず北部十圓九十錢、八十五錢現物十一圓十錢在來十圓十五錢、休日前ではあり市況は閑散である

解禁の風聞に臺灣正市も動搖

蓬萊は安値賣警戒さる

九日朝内地より東西蓬萊米商がシャム米二十五萬石の輸入許可を申請し、許可になるだらうとの報が傳り、買を送り來て、臺灣正米市場の人氣に大動搖を來し、材料待ちで商勢の一頓挫を來し、蓬萊米は遂に大暴落を演じ……

昭和十年度各州豫算

農務課で説明を聽取

各州廳會に於ては夫々二月中に昭和十年度經費豫算其他を議する定期總會を終了し總督府に對し目下認可申請中にして殖產局農務課に於ては左記日割により各州廳會與事州勸業課長其他關係職員を出府せしめ豫算内容說明を聽取中であるが三月中に認可の運びとなるであらう

- 三月四日　臺北州廳會
- 六日　新竹州廳會
- 九日　臺南州廳會
- 十四日　高雄州廳會
- 十五日　臺中州廳會

尚昭和十年度一般經濟豫算及廳舍經濟豫算額は次の如くである

	一般經費	廳舍經費
臺北州廳會	一九一、八四七四	九〇、六九四
新竹州廳會	一三二、八〇二	一三二、八二二
臺中州廳會	四〇六、三八〇	六六、〇二
臺南州廳會	三五九、四三〇	六八、四〇七
高雄州廳會	二七六、四五七	六六、四三
花蓮港廳會	二八〇、八〇九	一五、六〇
臺東廳會	六六、一六〇	五七、五四八
澎湖廳會	九、四四二	一四二、九三六
計	一、六六二、四〇七	四〇八、七九六

臺電の增資は見込より遲れん

工事の遂行には支障なし

臺電の增資はさきに臨時總會にて可決され共の拂込み實行期は議會明け後の四月頃と豫想されてゐたが、周圍の情勢は增資の實行を遲らすことになる模樣である即ち先月アメリカの金約款に對する判決が政府側の勝となり外債の償還に際し新平價によれば百弗に對し百六十九弗を拂はなければならぬといふ不利不安が一掃され各電力會社が大助かりに助かつた爲めに當時電力株は一齊に昂騰活況を呈し臺電の如き五十圓臺割れから一氣に五十二圓臺に躍進したのであるが其後米月最高が低く軟化し十八弗臺割れを見せた結果氣勢挫折し臺電株は五十二圓臺に低迷伸惱むに至つた、せめて五十五圓まで上れば株主の新株拂込みを容易ならしめ增資も樂に出來るのであるが、現在の株價ではそれを望ひてゐる譯にも行かないので第一回の工事に要する資金は取敢ず借入金に據ることになつてゐるが、同工事費の大部分は明十一年に入つて支拂はるべきもので差迫つて多額の資金を要しないので增資が延期しても工事の遂行には支障なきこととなつてゐると

三内地博と臺灣の施設

三井物產氏夫妻と同行視察の爲め九日來臺した臺灣の施設に關するものである

[illegible]

三月下旬から開催される熊本、福岡、奥の各博覽會には既報の如く臺灣館を特設し大に臺灣物產の販賣擴張をなすことになつてゐるが工事は三ヶ所とも加茂組が請負ひ總督府出張員監督の下に着々工事進捗中で來る二十日頃までに大體竣工上り開會までに陳列裝飾に着手する豫定である、而して臺灣館内に設ける賣店、喫茶店、食堂等は其の地方の營業者に補助金を支出して經營せしむることになり横濱に出張中の殖產局產業課下茂島は二月末から三月上旬に掛け熊本、奥に赴き營業者を選定し最近までに大體の決定をなした模樣である

三井物產の砂糖部長更迭

新部長稻葉氏九日來臺

三井物產の砂糖部長櫻井信四郎氏は今回勇退するに決し業務課の稻葉三郎氏が砂糖部長に榮轉した旨八日臺北支店に入電があつた、櫻井氏は大正十年友野氏が砂糖部長より取締役に昇進と同時にその後を襲ひ爾來約十五年の久しき砂糖部長の職にあつた人である、後任稻葉氏は元上海支店の次席をつとめ後本店業務課に轉じ永らく砂糖に關係を持つてゐた砂糖通である、今回同物產社長三井守之助氏の令息と共に九日來臺した

無爲に決裂せる日蘭海運會商

用語問題其他折衝の跡（下）

開期四十日

然るに蘭船側は三月一日に至り突如として先の回答に引かへ「日英蘭三語使用、日蘭兩成文に齟齬ある場合は英語を正本とす」との新提案（之は事實上蘭語の主張たる英語を要求する）をなした、その内容殆んど相手方を踏みつけたる如何にも蘭船側の傲慢や提案に於て直ちに……る方なく直ちに……蘭船側に二十六日の提案に對する最後通告を發し之が……回答を要求した、蘭印側は無誠意に一物をもつて回答せず……「日」の回答を……の一度も……

蘭船側もこと茲に至つては……[illegible]

……遂著して了つたのである

× ×

……蘭船側に二十六日……四日夕刻……決裂するに至つた

× ×

右の結果として……日本會議……

[illegible]

ラミー原種苗七十萬本配布（内地）

農林省で四月上旬に

農林省としては桑園整理の跡作としてラミー（苧麻）の栽培を獎勵してゐるが、苗の植附期（三月中旬から四月中旬）を目前に控へて目下原種苗の配布を準備中である、この原種苗は總て無償で配布し、全國總本數七十萬本が用意され、府縣割當が決定次第配布（大體四月上旬）することになつてゐる、ラミー栽培に當つては原則として部落又は大字を區域とする栽培組合又は農事實行組合を組織して集團栽培するが、しかし組織區域は郡市町村聯合とするよりも部落單位がよい。これは纖維調製機の共同利用をする場合餘り區域が廣いと不便であるからだ。新植面積は一町歩以上とし、一反歩の植付本數は豫備苗を含めて七千本程度とし、補植に要する苗は府縣内で自給した方がよい。纖維調製機はラミー新植一町歩以上一町五反歩未滿に對しては小型一臺、一町五反歩以上二町歩未滿に對しては大型一臺の割で設ける。調製機の種類は池田式（大型及小型）高鷹式（大型及小型）ラミー剝皮機等がよい。農林省の獎勵金は、苗千本について一圓以内纖維調製機購入に對しては購入價格の五割以内即ち大型一臺について九十圓以内、小型一臺五十五圓以内である。尚ラミーの栽培は白紋羽病の發生地に絶對にさけることである

新竹州下の各市郡畜產組合

對岸への輸出を計るべく生產販賣統制に著手

【新竹電話】新竹州桃園郡を最初に大溪、中壢、竹南、新竹市の各市郡に畜產組合を組織し來る十一日には苗栗郡、十二日竹東、二十日には大湖にて新たに同組合を組織する運びに至り、殘す所は新竹郡のみとなつた、各組合とも牛豚一頭につき四十錢、山羊二十錢、（苗栗、竹東は半額）の屠殺料を徴收し、畜產獎勵に努力してゐるが對岸香港あたりからは一年十萬頭の輸出能力あらば何時でも引受けるとの註文があるが、現在では州下の生產二十二萬頭に比し消費十二萬頭に及び輸出餘力なき爲め州當局では將來生產販賣統制を行ひ海外進出に努力する意向である

注目される比律賓の香料

將來世界的に進出の餘地がある

【東京特信】比律賓島は香料として世界的に有名なイラン・イラン及チャンパカの原產地であるが香料製造業未だ幼稚であり、特にチャンパカは其香料抽出の方法にさへ成功するに至らず、從つて比島全島を通じ香料製造業者香料植物培栽者等も一二三を數ふるに過ぎない比島チャンパカの香料油抽出に成功すれば一斤に付優に米貨千弗以上の價格ありとされてゐる比島イラン・イランは歐州大戰前には佛國で此種香料をマダガスカルより輸入して居り、其のマルセイユに於ける市價は、一封度に付米貨七弗乃至八弗を唱へ居れるも比島產品は一封度に付米貨二十弗の高値を示してゐる、比島產香料は將來世界的進出を實すものであり香料製造業者は有望なる事業である事に拘らず最も等閑視されて居る狀態である

佛國では此種香料をマダガスカルより輸入して居り、其のマルセイユに於ける市價は……

尚比島イラン・イランは歐州大戰前千弗以上の價格ありとされてゐるが後にに於ては佛國同輸出相當額に上つた事があつたが、一時中絶し昨年頃より又復活況を呈せんとしてゐる

又一九三三年は、一四二斤九三七五ペソにして其の國別輸出は左の通り（單位同前）

佛國	一、七〇四	大、八三一
米國	八〇〇	四七、四〇二
獨逸	二	六九一
伊國	五	一〇〇
和蘭	一〇	二、〇〇〇
日本	五	二〇〇

即ち一九三三年度に於ては佛國向輸出は皆無であつたが昨年度より再び同國向輸出を見るに至つて居る即ち一九三四年半期二十七斤である

島内生保各社契約表

【商工課調査】による九年十一月末現在契約高八十三萬七千六百五十一件、二億五百九十一萬六千六百六十九圓にして前月に比し三千四百八十四件四百八十二萬六千五百二十二圓の增加を示し更に前年同月に比すれば實に二萬五千六百三十三件三千七百二十七萬二千九百八十一圓の增加を示した。同月末に於ける各社の契約高を示せば次の如し（單位千圓）

會社名	件數	金額
千代田	四〇・一八九	四一・八三三
帝國	三三・三〇六	三三・六九九
明治	一五・六七	二七・五〇六
第一	三三・七八	三四・九三
日本	三一・四四	三九・三六
安田	二八・九〇	二七・九三
萬國徴兵	六・四二	六・一〇
東洋	二二・八七	一七・八三
日華	四・六三	四・〇八
太平	五・七四	六・〇二
日清	五・四七	八・八七
三井	二・六	二・三四
野村	三・八六	二・六〇
常磐	二・五〇	二・四八
大正	一・〇三	一・九七
大同	一・〇六	一・三九
日本徴兵	七九	八七
片倉	六〇	二六
住友	二六	四八
愛國	二三	二三
第一徴兵	一九	二六
昭和	一三	二七
國德	一	一
合計	二一七・六五二	二〇五・九六

桃園水利組合

組合費納入成績

桃園水利組合九年度後期分の組合費納入成績は督促狀發付數は僅に三百八十四名に過ぎず納入額にて實に九割二分九厘三十二萬八千七百三十二圓人員九割五分一厘一萬四千五百十六人と言ふ昭和五年組合制度改正以來の好成績を收めたるは米價高に起因する所少からざるも一般庶民の納稅觀念の向上せるものと看做されて居る各街庄に於ける成績左の如くである

街庄別	調定額	納入步合
桃園街	一五・五六九	九割七分一厘
八塊庄	五〇・六七六	完納
蘆竹庄	二〇・〇四	九割五分七厘
大園庄	六七・六二	九割三分二厘
中壢街	二〇・〇〇三	九割四分

上旬貿易

千百餘圓の入超

【東京九日發】大藏省主稅局發表三月上旬我が國主要各港に於ける對外貿易は左の如く依然千百餘萬圓の入超を示せり（單位千圓）

輸出	六一、九〇九
輸入	七三、三九一
合計	一三五、三〇〇
差引入超	一一、四八二
一月以降入超累計	一六一、六七九

北東西南

▲臺灣の二つの大きな特色は蓬萊であり之は「蓬萊の臺灣」などいふ評判があることからも證明出來るんだが、今秋の博覽會でも公會堂の後方に建てられる二千坪の蓬萊館は内各外觀共に博覽會中の一異彩となるであらう▲此の蓬萊館の中には蓬萊の產業といふ蓬萊は一應拓と收容し、糖業とか林業とかいふ様な大產業について更に別個に特設館を建てる計畫である、糖業特設館について は業合會の方で計畫中で他のお歸立は何分宜しくお願みすると て博覽會當局に依賴し、所要經費は業合會で持つことになつた 模樣で、昨今特産業及りの本間に關する研究も愈く熱を帶びて來た▲公會堂は交通土、館皮ひ儀式大會登場に充てられる筈定であり大稻埕の屋川町には二間四方といふ大型の角文窓枠の立體模型を陳列して氣分を出す東京帝の進行、實演するなど關係者は整備の完全に準備させおさ怠りない▲三井物產臺北支店長は三月十日附で香港支店より後任に新任の石川部長に栄轉した阿部氏の後任は……十五日出發赴任の事に決定し後任臺南支店長は十二日附で香港よりの下途中十九日附で重要……長代理者任するさうだ▲三井臺北支店長代理には支店長その外支店長代理二人が陣取つてゐるが阿部支店長は榮轉、池田支店長代理は千ルプに轉任して久邇宮殿より御紋章入りの銀盃を拝受し身に餘る光榮に且つ感激し且つ大喜び同僚友人の羨望を一身に集めてゐる、さうかと思ふと今一人の支店長代理小林惣一君は此の六月に三人目の子供が生れるさうで經許支店長宅には春風春水一時に來るの情景とある。

淡水郡の諸農事品評會

九日襃賞授與式擧行

臺北州廳會淡水郡支會主催農產品評會淡水郡街庄聯合新植茶、柑橘園現地品評會、淡水郡畜產組合聯合肉豚肥育競技會、甘藷優良作會襃賞授與式は九日午前十一時から淡水郡三芝庄北新庄子公學校にて擧行された出品人八十餘名來賓二十餘名あり田中會長の式辭、大飼、莊上兩支部長の審查報告、襃賞並に知事賞授與、眞室勸業課長の訓示來賓島士告辭、國府街庄長の祝辭ありて……式を閉ぢた

[illegible]

△柑橘園

一等　同　謝有成

一等　同　三芝謝……

△新植茶園

一等　淡水街水碓頭樂園

一等　八里庄長道坑黃瑞成

△甘藷品評會

一等（一〇〇・點）三芝謝奇毛

一等（九六點）同　謝……

一等（九六點）淡水郷……

△肉豚肥育競技會（一日平均增加量）

特等（……）……

一等（……）……

商況（九日）

米況

臺北現物相場

基隆高雄着基隆實際設置所

		前日對比
南部一期在來米	九、七〇	三安
北部一期蓬萊米	一〇、二八	六安
中部一期蓬萊米	一〇、一二	五安
南部一期蓬萊米	一〇、〇	五安
北部二期圓糯米	一一、三三	二安
中部二期圓糯米	一一、三三	二安
南部二期圓糯米	一一、三〇	二安
南部一期長糯米	一一、二五	三高

基隆在庫米（九日朝現在）

二期蓬萊米	二二、一〇二袋
一二期蓬萊白米	五、一三六
一二期九州米	三四、五二二
一二期圓糯白米	一、一一七
一二期在來白米	四八六
合計	六四、三六五袋
到着	一七車（一八〇噸）

高雄在庫米（九日朝現在）

二期蓬萊米	三一、一八九袋
一二期蓬萊白米	八六〇
一二期九州米	七、五九九
一二期在來白米	三、〇九九
一二期在來米	一一

正米市況後場

	當限	中限	先限
二期蓬萊米	一〇、三五	一〇、五〇	一〇、五七
	三六	四九	五八
	三五	五〇	五九
	二車	四八	五八
		一八車	六車

大阪期米後場

	當限	中限	先限
寄	一三、二九	一三、三七	一三、八一
	二七	二七	八〇
	二車	一三、三五	八一
安	一三、三三	一三、三五	八二
		七八車	一六車

東京期米後場

	當限	中限	先限
一	三〇、八二	三〇、八四	三一、二三
二	三〇、七九	三〇、八六	三一、二七
三	三〇、六六	三〇、八八	三一、三〇
四	三〇、七八	三〇、九	三一、二〇
五	三〇、六八	三〇、九二	三一、二二
六	三〇、六六	三〇、九三	三一、二二

臺中米價（九日）

蓬萊米一〇圓四〇錢、在來米（百五十斤入袋付）四圓九十錢出來高蓬萊米一、八〇八袋（臺中電話）

神戸青果市況

【神戸九日發本社特電】内地果物界もやうやく拂底からバナナも急に需要を增し、値段も自然昂騰し大和丸の如きは籠中平均五圓六十錢、島燕四圓五十錢、總平均五圓四十六錢の新高値を現出したが、椪柑、鳳梨、木瓜西瓜等も需要多く一齊高の好調振りに業者も驚いてゐる

米國產業復興局織物委員會

【ワシントン七日發本社特電】確聞する所によれば產業復興局の織物委員會は、外國綿製品殊に日本品の國内市場侵入問題に付き檢討を開始することとなつてゐるが、アメリカ當業者は日本綿織物の輸入が驚くべく增加してゐるので織物委員會の態度に深甚の注意を拂つてゐる

大連在庫米

内地玄米	三〇六	三一四二
同白米	二〇六五	二二四二
朝鮮玄米	三〇〇九	三一〇〇
同白米	一五五六	三一〇
臺灣玄米		
同白米	二三五〇	六七七四
外國玄白米共に		一、二三五〇八
碎米		二六九九〇

堂島兩建控除俵合

當限	二、六〇〇石
中限	九五、〇〇〇石
先限	五一、六〇〇石
本日出來高	五九、一〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　朝鮮筋、湖先、廣瀨、東京筋

買方　小河、廣瀨、中東筋（北川）

堂島前場先限兩建控跡主なる手振

賣方　湖先一九〇〇廣瀨一四〇〇北川一〇〇〇工藤五〇〇

買方　岡米一六〇〇文節七〇〇小河一一〇〇田中

堂島米況前場

【大阪九日發】殘存米の增加氣構へに買人氣となり株式筋の乘替、地場筋氣買ひにて朝鮮筋、東京筋賣と嫌氣賣に二十一圓二十七錢と四十安の不味に寄り一二十六錢と押し地場賣文へに四本同事と支へたるも當中ジリ安につれ一錢刻みに崩れ立ち二十一錢と新安値引した

堂島米況後場

【大阪九日發】前場一段安の氣先後場は投物一巡に人氣落ち着き當中限々に先は神戸筋地場筋賣ひ正米筋朝鮮筋東京筋買を消化し二十一圓二十二錢と二十一高に守り次休日を控へ押目買にヂリ高を辿り二十五錢と跳ね結局二十七錢と氣丈に引けた

堂島雜觀

【大阪九日發】氣候メツキリ春めき殘氣と共に秋賣米凭れ惡念と殘存米增加氣構へに嫌氣を誘致し投物散見して新値から新値へと不良化し行く一方加ふるに休日控へに賣方とも今一つ氣乘り薄商内閑散で前場引は遂に二十一圓二十一錢と新安値に止めたが投物一巡の人氣となり押目買に神戸筋、地場筋の買を利かせて反動商情を起して後場は俄然見直し安値から十五六丁戾した、目先殘米發表待ちで増加見越作大體之にて相場に織込んだものなるも大體この邊往來相場と見られてゐる

株式

東京株況前場

【東京九日發】昨日後場の引際新東の大波瀾は仕手關係によるものと見られてゐるがこれが爲め一段の人氣は警戒氣分濃厚で今朝は外電の不活潑と共に人氣引立たず本日發表の貿易も愁念され諸株軟弱面稍で長期新株では鐘紡六十錢安、新東一圓八十錢方反落し人絹株では帝人一圓十錢安、東レ新五十錢

爲替

臺銀爲替建値（九日）

紐育	二九弗六分の一
倫敦	一志二片三二分の七
上海	一〇一兩四分の一
漢口	一〇一兩二分の一
天津	一〇四兩八分の三
香港	七七弗八分の七
新嘉坡	八分の一
孟買	一四〇留二分の一
爪哇	一四〇留二分の一
佛蘭西	一七一四五
瑞西	三一四〇
獨逸	五九一
蘭領印度	一七四五

大連銀票前場況

【大連九日發】連日大波瀾のアトを受け本日は海外銀塊高値風を作り賣方は氣疲れ氣味にて投物かくて昨日大引に比し一圓四十錢方の弄落を演じ銀塊先物は百二十錢にに鞘つき一圓十錢と安く寄り之を底值に上じつつ海漆金の引動につれ小幅往來を演じ三十錢迄引締め一圓十錢と引けた出來高六百五十萬圓

綿糸

大阪綿絲

	前場寄	引
三月限	二三三、九〇	二三三、七〇
九月限	二二一、七五〇	二二一、五〇

横濱生絲

	前場寄	引
三月限	二三九、〇〇	二三九、〇〇
八月限	二三九、〇〇	二三八、九〇

砂糖

大阪清算

	前場寄	引
三月限	一〇、三〇	一〇、四〇
五月限	一〇、五〇	一〇、五〇
八月限	一〇、七〇	一〇、七〇
六月限	一〇、五二	一〇、五二
大月限	一〇、七〇	一〇、七〇
八月限	一〇、八〇	一〇、七〇

肥料

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	四、九〇〇	四、九〇
三月限	四、八一	四、八一
五月限	五、〇一	五、〇一
七月限	五、一七	五、一七
豆粕現物	一、四六〇	一、四六〇
三月限	一、四六〇	一、四六〇
四月限	一、四六〇	一、四六〇
五月限	一、五〇〇	一、五〇〇
六月限	一、五〇〇	一、五〇〇
七月限	一、五二〇	一、五二〇
油坊現物	一、五六〇	一、五六〇
三月限	一、五六〇	一、五六〇
四月限	一、五八〇	一、五八〇
五月限	一、五七〇	一、五七〇
六月限	一、五七〇	一、五七〇
七月限	一、五七〇	一、五七〇

大林雜觀

【大阪九日發】甘支那株を再燃し一時立直つた相場も東京の暴落と昨日東新引前に流布された種々の風說は相場の逆轉化を起さしめんための擔擬煽動に過ぎなかつたことが判明し狼狽人氣も落付きかけた形勢にあり鍵かれた形勢にあり鍵な風說で所くも新維作に揺折する相場ではなく東新の氣分を低くさしめ子細の人氣は東新初動諸株數疲れを示し新進性で賣方の手詰り今保合下落理の場面であつた

大連特產前場況

【大連九日發】銀塊の强張につれ各市共昂騰したが、引際で小戻つた大豆現物は自國買り四銭高かり先物も商の船積物大量出で先物が弱い買值が抬頭で豆粕油は……の商内相當出來た

有價證券現物賣買　明治屋商店　本店　臺北市大和町　電（二）一五貳參壹番　支店　嘉義市北門町　電（六）〇八番

サロミンの大懸賞

本劑を服むと

胃腸が丈夫になる
食事が美味くなる
血色が良くなる！

その上今お買上げの方には左の如き素晴しい賞品を贈呈致します！

楠公像 一千體

總青銅製湊川神社御神符付

(大楠公床飾 ▼實物は 高サ一尺二寸 左右一尺三寸二分 目方一貫七百八十匁)

大和魂の宿るべき肉體は
剛健無比でなければならない
今すぐ本劑の御服用を！

日本刀 二十口

本阿彌光遜先生鑑定書付

([illegible]先生鑑定書付 義則 刄渡り二尺三寸七分白鞘造り)其他

五月節句武者人形 一千組

贈呈方法

記念品の數に限りがありますので止むを得ずサロミンの外函を御送り下さつた方の中から抽籤にて當選者を定める事と致しました。

募集總數二十萬本に對し

▽青銅製大楠公像　一千體
▽五月節句武者人形　一千組
▽本阿彌光遜先生鑑定書付日本刀　二十口
▽池崎忠孝氏著「危機讀本」　應募者全部

一、サロミン外函の裏面にお買上げになつた藥店名捺印又は記入を願ひ、あなたの住所氏名を明記して左記へお送り下さい(外函に封緘のなきもの、郵稅不足のものは受付けませぬ)
　サロミン大瓶一本で　抽籤權三口
　〃　中瓶一本で　〃　一口
　〃　小瓶二本で　〃　一口
一、送り先　大阪市西區阿波堀通一丁目　嘉賓商事株式會社藥品部
一、締切日　昭和十年三月三十一日
一、抽籤　四月十日に所轄警察署並に新聞社お立合の上嚴正なる方法を以て行ひます(抽籤は一萬本を以て一組とす)
一、發表　昭和十年四月中旬本紙上

藥效

錠劑「サロミン」の藥效を一言にして言へば〝細胞の新生力を促進する〟事であります。從つて之を服めば消化力は旺となり、食事がすゝみ、食物中の榮養分はよく吸收されるのであります。故に身體が肥ります。身體が肥るのはその榮養が充實された事を意味するものでありますから全身の抗病力、治病力は增進され、結核を治癒豫防する力が與へられるのであります。

總じて胃腸を强化し、榮養を充實し、結核に勝つ力が體内に滿たされるのであります

希はくば本劑の服用によつて一日も早く非常時を擔當する資格のある强健な國民となられん事をお奬めします

藥價

小瓶	([illegible]錠)	五十五錢
中瓶	([illegible]錠)	一圓五十錢
大瓶	([illegible]錠)	四圓

試用藥・說明書 無代進呈
(乞新聞名御記入)

全國有名藥店・デパートに販賣す

發賣元 嘉賓商事株式會社藥品部
大阪市西區阿波堀通一丁目
東京市京橋區銀座西三(正宗ビル)

代理店 小林大藥房新藥部
大阪・名古屋

非常時！意義深き けふ陸軍記念日

國を擧げての催し

【東京九日發】今十日は日本が一躍世界に雄飛した思ひ出多き日露戰爭三十周年記念日で、非常時の最中に迎へるこの意義深き陸軍記念日を祝ふ爲め國を擧げての盛り澤山の催しが計畫されて居り、帝都を初め津々浦々に至る迄、十日の記念日を中心として宛然日露戰爭回顧の一色に彩られるであらう

神州男兒の熱血で 滿洲も今や樂土

◇岡田首相語る

【東京九日發】陸軍記念日に當り岡田首相は左の感想を試みた

本年の陸軍記念日は奉天會戰三十周年に當るので殊に感慨が深い、三十年前を追懷すると先づ偲ぶのは明治大帝の御稜威であるが當時の國民が戰の庭に立つも立たぬも擧國一致難局を打開し奉りわが國運を劃期的な進展に導かれたことは現今のわが國運と對照して考へる時感慨無量なものがある。當時東洋平和に起つた神州男兒の熱血に染められた滿洲の山河は今や王道樂土と化しつゝあることは寔に往年の國民の努力に酬いる所あるものと考へる、東洋平和は引いて世界平和維持に關する吾國の責任は愈々重大を加へつゝある。今日わが國民は治に居て亂を忘れざることが最も肝要と信ずる

不思議に永らへて

林陸相の感慨

【東京九日發】林陸相談　日露戰役は我國にとつては曠古の國難であつたが私は幸ひにもこの千載一遇の機に出征の大命を拜し旅順の攻城戰に參加し得たるは男子の本懷とする所であるが幾多の戰友先輩が軍人として死所を得たるに拘らず不思議にも生還し今回第三十回の陸軍記念日を迎へ當日を追懷し感慨眞に深きものがある。戰役後既に三十年我國の東亞國策に伴ふ四圍よりの政治的又は經濟的の壓迫は所謂千九百三十五六年の危機として刻々に迫りつゝあり更に内においては政界漸く繁く不安焦燥の情勢に惱まされてゐる、私はこの内外非常時の大勢を觀し國防充實の要を痛感するとともに日露戰爭當時の國難打開の偉勳を回顧することの極めて意義の重大なるを覺ゆるのである、近代戰爭は新たなる樣式に依つて指導せられんとしつゝある、即ち日露戰爭に芽生えた國家總動員は世界大戰において成熟し今や更に戰時においては大規模なる國家總動員を基調とし其國の有する人的物的資材の總てを擧げて一途に運營せらるるを要することとなつたのみならず平時においても深刻なる經濟戰、思想戰等が展開せられ對外的には國家の全活力を綜合統制するを要することとなつた、これらの國備に周到なくしては近代國防を全うすることは出來ない、然して其國防の根源は日本精神の振揚にある奈翁に依つて破壞せられたドイツを救つたのはフイヒテの絶叫したドイツ精神であり日露戰爭當時の國難を打開したのは皇國獨特の日本精神である今後の非常時局を突破し皇國を飛躍せしむるのも亦日本精神の振作以外にないと確信する

海陸一體の美果

大角海相語る

【東京九日發】大角海相談　日露戰爭の大部は余の見る所をもつてすれば大規模の海陸協同作戰である、海陸協同作戰に關し古來の戰闘を調べて見ると日露戰爭の如く赫々たる成果を收めたものは極めて尠いのである。此の如く海陸協同作戰の甚だしい成果を收め得ないのは作戰其ものの困難なるに依ることは勿論であるが海陸將士が各友軍の作戰に協力せんとする意思の乏しいのに依ること大である。日露戰役において大山、東鄕兩元帥を初めとし海陸軍將士がよく戰爭の大局に著眼し渾然一體となつて戰爭目的の達成に邁進したのは本戰爭の成果を光輝あるものにした一大原因である、今や國際情勢は日露戰役當時に比し複雜となり兵器の進歩亦その比ではないが帝國の作戰上における海陸軍の關係に至つては當時と同樣車の兩輪たる點においては何等變る所がないのである加之航空兵器の進歩は益々作戰の複雜化を來し海陸軍相互の諒解を要求するとともに愈々その諒解を困難ならしめてゐる、此の記念日に當り吾人軍人は陸軍に奉ずると海軍に奉ずるとを論ぜず先輩將士の偉業を想ふとともにその依つて來る原因を把握し以て將來に備へることが極めて必要であると思ふのである

けふ臺北市の陸軍記念日行事

連合演習	自午前六時 至同八時半	新公園を中心に全市に亘る
分列式	午前九時半	總督府前
旗行列	同九時半	全市
官民合同野宴	同十一時	新公園
ラヂオ放送	午後六時半	
映寫會	同七時	新公園
音樂會	同上	音樂堂
日露戰役記念繪葉書展	自午前九時 至午後四時	博物館

日露戰役を顧みて ㊅

列車の火を消し戰線へ彈藥輸送

非戰闘員も決死　管野氏談

管野氏は向語を續けて――

「私は幸ひ運が良かつたのですね、翌日の午前二時頃だつたさうです、身體が暖いので氣が付くと渾渾圍で蚤が盛んに飛んで居ます、之は夜光蟲だつたのです、をかしいなあと思つてる内に今迄の記憶が甦つて自分は船に助けられて居るのがボンヤリ判りました、其内に夜が明けると近くもいい天氣で、吾知り合ひの同……

流されたボートにピフシリ乘つて居ました、ボートの縁は水から三、四寸も出て居ない程で、脊手を水に付けて顛覆を防いで居る有樣です、太陽が二丈位上つた頃海と空の間に白い帆が見えたので一同歡聲したのも束の間直ぐ見えなくなつた

「ガツカリして皆でアカシ汲み出して居ると直ぐ近くに汽船が見えて……

――◇――

同ロを揃へて大聲に怒鳴つたのがやつと向ふに聞えたと見えて近づいて來た、見ると六、七人の船員しか乘つて居ない、小さい船だつたが、ロープを投げて吳れたので之をボートへ結びつけ引つ張つて貰つたが、舷いてるのか止つてるのか判らない程だ、それでもムスビや白湯等を投げて吳れたので一同は非常に感謝しました、其の内に……

に救容され始めて生きかへつた喜びにひたつたのですが、私は高熱を出したので毛布にくるまつて寢た

――◇――

「船が門司に著くと私は病氣の爲送られ、しばらく小倉の衞戍病院に二、三日して療養して身體も元通りになつた頃、又七月一日に(遭難者は約千人程あつたが之を補充して)滿洲に行かせられる事となつたが、恐ろしい目に會つた連中の中では行くのを嫌がつて自殺を企てる者等がありました、が今度は運送船が七、八隻で無事朝鮮方ダルニー(今の大連)へ上陸、市區會を本部として軍送仕事にとりかかつて機關車を組立てる、同じの鐵道は廣軌だつたのでレールを一呎……

一歩から始めたわけです、やつと出來上ると私は大連―旅順、大連―瓦房店間の運轉を受持たされた

――◇――

「旅順攻撃の時にも居ましたが、我々は夜に入つて糧食、彈藥を運搬するのですが、工兵が線路に立つて見張りをして居る中を全部火を消して戰線に入つて行くと、サーチライトがサッと光つたかと思ふと直後にドドドドと來るので決死の覺悟です、總攻撃の時などは我々千人の兵隊を送つたかと思ふと歸りには千人の死傷兵を乘せて歸り、初めは頑丈な頼もしい兵隊だつたのが段々蒼白い情ない兵隊になるので日本も駄目かなあと思つて居たが、旅順陷落の報を得て戰地ではそれは大變な喜びやうで……と訓辭があつて一同サッと緊張の……

私の初陣

魚文主人の話

……退治してお孫さんの頭を撫で……戰爭話をやりましたよ」と當時を

魚文主人早川資氏談―私は當時伍長で分隊長をやつて居ました、別に大した手柄もありませんが朝鮮に上陸して、長い行軍の後、三十七年四月二十六日の午前二時頃です、愈々五月一日には九連城の總攻擊に移ると云ふので赤井中隊長(現在は中將)より

「一日から總攻擊に移る、其前に此鴨綠江を渡らねばならない、是が吾々の初陣だから日本男兒の名を辱かしめないやうに花々しく死んで吳れ」

……色を面に現はした、日本なら花も咲いて居ようと云ふ時、此處では一面に雪の花が咲き、下弦の月が眞黑い山の上にかかつて鴨綠江の水が銀色にかがやいて滔々と流れて居た、私の分隊十四名と工兵四名で重い鐵舟を擔いで河に浮かべたのですが、其の重い事と云つたら話しになりません

――◇――

初めはソッとやつて居たがどうにも我慢が出來ないので敵を前においてガラ／＼砂利を引きずり出したのです、此音に敵は猛射を浴びせ我々は鐵舟の蔭にかくれては引きずつて行くのですが、鐵舟なんか、プスリ／＼と打拔いて了ふので全く生きた心地はしません、あれが本當の無我夢中と云ふ奴でせうね、自分でもどうしてやつたか判りませんが、是々其鐵舟を河の中へ浮かべると直ぐ工兵が其上に板を架ける、で漸く内に板を架けて川の中にある九里島に上陸して今度は本流を前のやうにして鴨綠江の中流を渡りして……二十七日朝虎山の……

寫眞は早川氏　　(完)

吉野丸入港　カーキ色團服で出口氏一行が來臺

下位春吉氏も參謀長として

【基隆電話】吉野丸は珍らしく豫定よりも遙かに早く九日午後一時頃基隆港外に姿を現はした、昭和神聖會總裁出口王仁三郎氏と共に一行……三井物産……南洋倉庫重役……海軍物產……米國大使館附陸軍武官ワイリアム・ケーレー・クレーン少佐夫妻の諸氏始め乘客四百二十九名を乘せ、最近には一寸ない賑はひであつた

大本教昭和神聖會一行は出口統管を始め長らく伊太利にあつて有名な思想家、今度は統管部參謀長の肩書を持つ下位春吉、昭和青年會統務部長會參謀次長大國以都雄、深町參謀の諸氏に手傳ひの人々を合せて十一名、何れも支那將校の樣な、りうとしたカーキ色團服に身を固めて、出口統管も何日も見るトルコ帽まがひの冠帽姿とは……岸壁に集まつた信者の出迎を受け、棧橋前でランチが押立てて、すらり整列した會員に送られて臺北に向つたが、一行のスケジユールは

九日臺灣神社參拜、草山泊十、十一日臺北市内各方面參觀、十二日臺北支部發會式、十四日臺南支部、十五日高雄支部、十七日臺東支部、十九日基隆支部、二十日花蓮港支部、二十六日臺中支部、二十七日出發

となつてゐる、統管出口氏は船中左の如く語る

「現在經濟の根本的改革を計る事を考へてゐるが、之とて決して資本主義を云々するものではない

◇

下位春吉氏は語る　私は大本教信者ではない、然し私の今日迄言ふて來た事と現在神聖會の云つてゐる事とが相一致してゐるので頭山滿先生のすすめにより運動に加はつた譯である、現在日本の最大重要問題は國民の大同團結を圖るにある、而して日本に於ては天皇を中心とする日本精神こそ國民を團結せしめる最も適當な、又最も正しく最も簡單な方法であるのだ、この精神を兎や角云ふ者あらばこれは國賊である

◇

……氏は同船で東京から歸つて來た鄭成功の末裔第十二世と稱する……鄭成功顯彰會の內藤顧太郎氏は鄭氏と共に鄭氏が東京に著いてから一時は騷然としてゐたが、最初から兎角の評判を信じたり種々な行違から生じたトラブルに感情を害したりして正系傍系の如何に拘らず……と語つてゐた

米國大使館附クレーン少佐夫妻は數年前に二ケ年に亘り日本に居た事があるとかで日本語には巧で「臺灣は始めてです、唯漠然と視察に來ただけで西海岸から東海岸を廻つて歸る外に何等目的もない」

◇

……に鄭々迎へ「內藤顧太郎氏の猛省を促す」と題したパンフレットを示した

らず自分が初め擡げた時に何とかかんとか難癖つけて鄭氏退出にかかつた譯で、日支親善を害する實に不都合極まる話である

現在の神聖會會員は八百萬人以上あり、近く會員を三千萬人に増員する計畫である。滿洲には會員一萬人あるとの電報を受けた。神聖運動は大本教とは全然別個のものであつて政治、宗教あらゆるものから超越し、民族精神の發展に努め重大なる時事問題について論ずる事になつてゐる。時の問題をとらへる事が政治であるとすれば之は政治を超越した政治である。而して鄭氏は之から南支那に於て大本教の人類愛善運動を中心とする日支親善運動をやる考へで、鄭氏も又聖會の事にはこりずこれからも日支兩國の事業に盡力したいとの意……

非常時講演

ゆうべ三ケ所で

陸軍記念日を再認識せしめ非常時局に對する覺悟を深める爲國防義會臺北州支部主催在鄕軍人會聯合分會並に青年團後援の下に九日午後七時から鐵道ホテル、樺山公學校の三ケ所に於て講演會開催、磯田中將を始め軍部、官民側有志の日露戰役や非常時の……陸軍記念日等に關する講演があつたが時節柄各所とも頗る盛況で來聽者多く盛會であつた

御來朝記念切手發行

四月二日から

【東京九日發】滿洲國皇帝陛下の御來朝記念として遞信省では一錢五厘、三錢、六錢、十錢の記念郵便切手を發行し四月二日から全國各郵便局で賣捌をなし同時に特殊日附印を使用在滿及び關東州郵便所在郵便局で使用することになつた

野口知事の統裁で昨夜の燈火管制

全市の非常警戒振り

第三十回の陸軍記念日に當り州下住民の國防思想普及を計らんがための臺北州の燈火管制は九日午後九時三十分より野口州知事統裁の下に警察機關指揮の下に擧行された。九時三十分の警戒警報、同九時五十分の非常警報、同十時十分の非常警報解除、同十時三十分の警戒警報解除の全般を通じて良好の成績であつた。これ迄の燈火管制は常に燈火の管制であり且つ又その實施に當り警戒警報と非常警報の區別が出來なかつたに鑑み今回の燈火管制は特に州下住民の個人的訓練を目的として屋外燈を點燈しない事にしたため同五十分の非常警報に入つて一齊に屋外燈火は燈火として輝き一寸奇異の感を抱かせたが一般家庭の屋内燈の管制、汽車、自動車その他の車の燈火管制は良好な成績を擧げその他非常警報と警戒警報の區別、警防團の活動も良好で豫期の通りの訓練を擧げる事が出來た

出口王仁三郎氏臺北驛着

出口氏ら一行草山別院へ

昭和神聖會の發會式に臨むため來臺した出口王仁三郎氏は有名な下位春吉、大國以都雄、深町宗隆の三氏と共に八日午後五時十八分臺北驛着、驛前に出迎への昭和青年會員、生會員三百餘名の會員禮をなし自動車に分乘して一路臺灣神社に參拜後草山の大本教別院に入つた

蓬萊丸神戶出港

太陽堂舞踊團も乘船

【神戶九日發本社特電】槇有恒氏、自動車でスピード宣傳を行ふ東京本派本願寺布教師岡本宗道師、クラブ太陽堂舞踊團等は蓬萊丸に乘船した

槇氏談　恒例の……

臺灣航路用貨物船命名

竣功は來春

【神戶九日發本社特電】大阪商船が三菱長崎造船所にて建造中の臺灣航路用新貨物船六千噸級二隻は來春竣功の豫定であるが今回基東丸、臺東丸、彰化丸と命名した

淡水郡三芝庄に素晴しい櫻の名所

この十四、五日頃が見ごろ

淡水郡三芝庄にスバラしい櫻の名所があるが僻陬である爲餘り知られてゐない、淡水街から三里足らずの……山の奥側にある北新莊子と云ふ所で現在公學校に約二十本、派出所に三十數本、……氏の……約百本と其の附近にも散在してゐるが何れも相當年數の經つた古木で毎年三月十日前後が盛りであるが本年は寒かつた爲十四五日頃が一番見頃だらうと云はれてゐる。右は……の……を開墾する時移植したものであるが同地再年間では官有地一甲歩を借り受け櫻を栽培すると同時に淡水街と三芝庄で途中の……を架け替へ乘合バスを運轉せしむる計畫を進めてゐると

日英獨間に交驩放送

十二日の夜に

【東京九日發】國際電話の開始を記念するため日本放送協會では十二日午後七時二十分から同八時二十分まで日英獨三國交驩放送を行ふ筈である。先づ七時二十分アナウンスがあつて我が松平駐英大使と松井慶四郎男、駐日英大使クライブ氏との會話及バーンビー卿と我が串田萬藏氏との會話日英音樂の交驩あり、七時四十五分から獨逸宣傳局長の國際電話に關する講演あり、七時五十分から八時……

銘酒　鶴之澤　臺灣神社御神酒　石崎株式會社時計舖

小型だが優秀な警備船の完成近し

二隻で全島沿岸を警邏　警戒救難の任に當る

【基隆電話】基隆ドック會社で基隆港務局の計畫に係る本島警備船二隻は建造中で、總經費計八萬圓、完成後は基隆、高雄に配屬され基隆は臺北、新竹、臺中、花蓮港各州廳下を警備とし、馬公に高雄、臺南、……廳下を警戒し、……約一百……噸、ディーゼルエンヂン……八ノットの小型高速船で……ことゝなるので、警備船乘組人員も……されることになるが大體船長一名、機關長一名位が乘込むものと云はれてゐる。……

女に挑んだ十七の少年

南署で逮捕

去る一日午後四時頃……路を通行中の本島人女に短刀を突き付けて……十七の少年が……

永安紡織職工罷業を決議

【上海九日發電通】支那資本永安紡織は不況對策として職工二千名を解雇することに決定したので五千の全職工は憤慨しストライキを決議した

內地人男溺死

【淡水電話】九日午後四時頃淡水街小八里坌子附近に推定年齡五十五、六才、五分刈の內地人男死體漂着した、……出動して死體を見張つてゐるが警察の手で身許を調査中

高田市の火事

【高田九日發】九日午前七時十五分頃高田市本町……方から出火し同家外二十八戶を全燒、半燒三戶を出して九時鎭火した

山岳會月例懇談會

臺灣山岳會月例懇談會は十一日午後七時から榮町……會館に開催……氏の石油に關する講話及び冬季登山小型映畫の鑑賞會が行はれる筈

松井榮堯氏逝去

【東京九日發】元臺南州知事松井榮堯氏は九日午前五時半世田ケ谷の自邸で腦溢血で逝去した享年六十四

「米の母」空ケースで國防獻金

宮下營業部長が來臺募集

「米の母」空ケースによつて國防獻金を募集するため「米の母」本舗營業部長宮下晴名氏は九日荒井社員と共に來臺した

この米の母ケースによる國防獻金は內地に於ては各陸軍國防が後援して非常の好成績を擧げてゐるが臺灣に於ても愛國婦人會の臺灣本部をはじめ各種團體が後援してゐる。此米の母は米食を常食とする人々に有機的になくてはならぬ元素を主體とするもので近く全島に於て大々的に趣旨宣傳が行はるる模樣である米の母本舗が大々的獻金を揭げてのことであり時局柄この種の催しを當局に於ても期待し且つ後援してゐるので臺灣に於ても好成績を擧げることであらう

轢死、傷三件

△臺北市北門町三……樹水(二〇)は八日午後二時頃草山道路をリヤカー附のオートバイにて北投に向け進行中北投庄附近に到りたる際急勾配なる爲め電柱に衝突頭蓋骨折にて人事不省に陷つた

△文山郡深坑庄內湖字……高宋(五七)は病苦の爲め九日午前一時頃同所の……下で自殺を計つた、生命危篤

△……地上清水の集材苦力江阿……(三三)は七日午後二時頃……岸の山腹方面へ集材作業の爲め出……

親父の金一萬圓を持ち妾と家出す

【基隆電話】基隆水上署では……九日午後入港……の……丸で……船中より……本島人男……を引致、留置し本島地に照會する……中で……

岡本氏談　……

けふの催し

△臺北市防空演習　午前六時より開始
△分列式　午前九時半より總督府前廣場にて
△陸軍記念日祝賀會　午前十一時より新公園にて
△從軍會　午後一時より教育會館にて
△手藝品展　本社講堂にて
△食品展覽會　九日より十一日迄菊元デパートにて
△軍事展覽會　……
△戰役陣歿者……
△記念映畫　午後七時より新公園廣場にて
△……會　十、十一の兩日午後七時より本町……にて
△……研究會　午前十時川端町紀州庵にて

天氣のたより

△臺北地方　北西の和風晴一時曇
△北部地方　北西の和風晴後曇
△昨日の最低氣溫五十五度四分(午前七時)
(臺北測候所發表)

まちの声

……で檢査した所丸太材の下敷となり慘死してゐた

カフエー日活では臺灣花見の模樣に……

退役陸軍步兵中尉波多常彦儀三月九日午前三時死去致候間此段謹告仕候
親戚　波多重彦　江原節郎　井上大作　平間秀顯　堀內大雄　小松吉久

刑事フミ儀病氣療養中ノ處藥石效無ク昨九日午前拾壹時四拾五分永眠致候間此段謹告仕候
夫　鈴木盛藏　喜……　同　……　椎原友彦　吉井清知郎　本多庫吉

曾葬御禮　木岡勝馬

海江田讓二　島田文郎　月宮乙女主演
新選組
親三人
悲歌　芳乃館

絶對信用ある松竹二大トーキー強力自信作
十二日より公開
春江の結婚
毆られた河內山
この二大傑作併立の好摂を見逃し給ふな
第二世界館

臺北市十年度膨脹豫算
大部分爲教育費所占
樺山小學喜得新校舍

臺北市十年度膨脹豫算。經常部一百十萬圓。臨時部二百四十萬圓。特別會計六十五萬圓。計五百十五萬圓。稱全島未曾有之大豫算。就中小公學校教育費。占大部分。卽新規事業學校用地買收費六十萬圓。樺山小學校移轉費二十萬圓。同校移轉地土地買收費十七萬圓。各小公學校之新築增築。卽樺山。旭。壽各小學校。龍山。老松。日新。大橋。宮前各公學校等。十年度豫算四十六萬千八百圓。九年度四十五萬三千六十圓。十年度增八五萬八千七百四十圓。聞樺山小學校。建築已久。正苦無財源可以新建。茲値市役所建築多年。腐朽。欲爲新建。物色建築地址。以樺山小學校址爲最適當。故欲將樺山小學校移轉於現時市營自動車課。樺山小學。不費分力而得新校舍。一般保護者及學童。皆喜出望外云。

豫算通過
軍需品株利市

東京九日電。昨日後場大引。新東大波瀾。乃買氣派作戰關係。爲此一般人氣。警戒氣分濃厚。今朝外電不活潑。人氣不好。懸念本日發表之貿易。諸株軟弱。長期諸株概落數十錢乃至一圓餘。短期因昨日後場波瀾。投賣殆已淨盡。新東百四十八圓九十錢。寄附起四十錢。小口投賣。落至四十八圓。大引復上昇至九圓二十錢。日產其他安定。豫算案議會通過。鋼管等利市云。

自動車協會臨時總會
會長推三卷氏

臺灣自動車聯合會臨時總會。九日午前十時。開于鐵道旅館。來賓鐵道部監督課長戶水氏。自動車課長九岡氏。澤井警務局理事官。其他自動車關係官多數臨席。各州自動車營業組合。協會代表者等出席。爲居常務理事開會詞。聯合會副會長黑木豐彥氏就議長席。進行議事。先就前聯合會長山內小藤二氏之辭任。認爲事情不得已。次滿場一致。以臺北州自動車營業組合長三卷俊夫氏。選爲後任會長。氏以求承諾。繼入第三號議案之際。鹿沼臺南州協會長。提議對前聯合會長記念品贈呈件可決。于是附議第三號議案緊急提出事項。及武懸案之揮發油問題爲中心。協議結果。對揮發油販賣價格。決議如左。

一、若于三月末。或至四月加昇。臺灣務使減額六錢運賃。

二、揮發油價格就緒後。尙不減額時。則訴諸內地石油業法委員會。而對總督府運動。

又爲期揮發油計量止確。決定如左。

一、對專賣局長。以陳情書陳情揮發油販賣規準。

二、至檢查實施之間。由各州組合。或協會以計量器。適宜檢查。

次前聯合會長山內氏敍禮。聯合會代表黑木氏謝詞。新聯合會長三卷氏就任敍禮。十二時閉會。

物價漸昂
比昨年貴二成

臺北市二月中平均物價指數。據財務局金融課調查爲二五八、五〇。比前月加貴一、六。比前年同月則貴九、四四。由各商品別見之。調查品數三十五目中。騰貴之物乃內地白米。本島糙米。小麥粉。砂糖。味噌。醬油。鷄蛋。落花生油。石油。石炭十種。比前月更下落之物爲澤庵漬。鰹節。洋紙。玻璃。洋灰五品。其他保合云。

專賣局對鹽業者
將降下賠償價格
以圖生產費之低下

臺灣製鹽事業。最近稍見好調。且向來專賣局及州廳。品質改善所關指導獎勵奏效。如最近品質。或製造設備。頗見面目一新。爲是專賣局。早晚對鹽賠償價格。應見降下。臺灣鹽賠償價格。其決定標準。乃對從來製鹽業者加味製鹽製造所費經費。及資本利息而定。恰是製鹽業者。勢至趨于安佚。故對生產費之減下。亦不甚致意。因而臺灣鹽。不能擡高聲價。且對臺灣以外品物。競爭亦甚難。臺灣賠償價格。一旦決定後。數年間仍舊不變。而內地則反是。每年變更價格。以適應其時之經濟事情。爲是臺灣專賣局。對以後價格決定標準。擬將改爲「以製鹽業者最低限度之生產程度爲保證額」。由是製鹽業者。若以此賠償價格過寡。則各人應擴大稼業面積。或對向來冗費。極力節約。而精進于生產費之低下也。今觀昭和七年所定現行規程。專賣局鹽賠償價格。對百斤上等鹽六十四錢及六十九錢。並等鹽六十錢及六十五錢等。頗相當有利。此等乃考慮製鹽地所有種種條件。而定地方別。故如鹿港產鹽。並等乙至七十八錢。若此等價格。早晚下。專賣局減額按一成程度。對價格改訂。亦不欲出以高壓的。而考慮與業者所料者。例如專賣局經營製鹽試驗場。爲舉實際製鹽上優秀成績。提示與業者爲例證。且得爲業者指導機關。此種試驗場。內地

基郡五堵七堵
架設吊橋
圖同方面發展

基隆郡七堵庄五堵住民兒童。通學于五堵公學校。要乘渡船過基隆川。殊覺危險。自客年秋。計畫架橋中。工費半額。欲仰部落民寄附。經庄役場之手。募集。至最近始募了。日前興工。按來五月中旬竣功。總工費四千五百圓。係鐵線橋。又七堵庄馬場附近清朝時代建造之吊橋（鐵橋）。自墜落河底後。藉渡船往來。今同與五堵庄同樣條件。欲使部落民捐款募齊著手工事。而郡當局。按兩橋完成後。對蔬菜栽培有望之瑪陵坑。友蚋方面計畫開鑿產業道路網。農民以自轉車後拖車。可得運搬蔬菜于市街地。而蔬菜一部分。經受認定爲優秀品。供給于內臺航路船客之用。故一般頗期待其發展云。

天皇陛下御電祝賀
暹羅國新皇帝卽位

東京九日電。天皇陛下。因暹羅國皇帝退位。亞南陀部倫陛下卽位。八日御電祝賀。九日宮內省發表云。

會期延長
已成必至之勢
政府內心焦慮

東京九日電。明年度本豫算案。八日成立。政府甫展愁眉。然各種法案。尙無一件通過兩院。五十一件殆盡停滯於衆議院。況重要法案。運命多危。對政友會。督促審議進動。全然徒勞。今後如何諒解工作。會期延長早已不免。

不滿國府外交方針
謀刺日華要人
妨害日華兩國接近

據確實方面情報。最近上海租界外。日華高官暗殺陰謀發覺。就中中國鐵道役員亦參加在內。一部犯人被中國逮捕。現暗中究問中。一派乃共產黨其他反蔣分子。妨害日華接近。欲減殺國府勢力。國府當局。警戒日華要人身邊。此係八日南京本社特電。又據南京聯合電。稱有吉駐華公使今回入南京。沿道警戒極其嚴重。蓋慮日華兩國國交。近將復常。一派不滿政府所爲之中國政客爲謀主。謀刺日本要人。使日華關係重大化。事被中國官憲探知。國府狼狽周章。爲慮萬一。嚴重警戒云。

機關說問題
命警保局調查
愼重設法

東京九日電。憲法學說問題。頗見院內外反對氣勢。政府表面。雖稱不要。而樂觀之。內心頗焦慮云。八日貴族院本會議。菊池武夫。井上清純。井田磐楠各男爵。向政府。質問所見。並處置。當日岡田首相答辯。比之從來。更進一步。答以天皇機關說之於社會影響。愼重調查研究。井田男。更叫示其待政府方寸未決之間。他日爲質問之意。政府鑒其性質。頗期愼重。近且命內務省警保局。將此點調查徐謀善處云。

南市新豐境界
鹽水溪橋
道路同時改修

臺南市與新豐郡境界之鹽水溪橋。係南州交通上要道。因往年雨季。橋梁場坦。州當局爲期永久。乃於九十年度。計畫施行鐵筋混凝土鋼桁橋梁架設工事。日前將工事。付諸包辦。結果以爲四千七百圓。歸臺南田中組承辦。豫定中旬著手興工。橋長百二十米。濶五米。而至該橋梁道路。前經臺南市保甲民共同努力。出爲修造。後以霪雨期。溪水氾濫。崩路之處甚多。致自動車。牛馬車。不能通行。數日來。由永樂。福住兩町民礎商後。決仍以保甲民之力。重行修造。因是塙南警察署長。與古谷野行政主任前往實地査勘。鼓勵進行。旣已著手。他日告成。不特便於行旅。則客貨之搬運。實深利賴云。

華僑歡迎
蕭駐日武官

中國駐日公使館。武官蕭叔宣中將。如旣報。去七日由對岸來臺。郭總領事。張副領事到基隆迎接。同日投宿鐵道旅館。觀察臺北市內諸名所。卽往中南部視察。按十日歸北。茲由臺灣中華總會館及臺北中華會館主催。十日午後六時。將在江山樓開歡迎會云。

內臺米市閑散落價
當先限價差大縮少
圓糯移出餘力無多

內地米況極度閑散。價亦無甚變動。朝鮮。正米。東京方面賣出。然一般欲睹殘存米發表乃立方針。惟八九日株旅。大阪先限落至三十二圓二十一錢。在神戶本島米亦嚮漸落。圓糯八日行情。五月限十四圓十錢賣五錢買。現物中部三等十四圓三十錢。蓬萊米產地賣。十一圓十七錢成盤。阪神方面沈靜。九日正米市場蓬萊米。前場當限十圓三十五錢。中限十圓四十六錢。先限十圓五十八錢。與前日後場無大差。然當中先各限之賴漸縮少。乃隔散現象。又圓糯米急落。當限十三圓四十三錢。中限十三圓五十八錢。先限十三圓七十錢。先限同前日後場已落三十五丁。中限亦落二十五丁。當限僅落七八丁。其賴亦漸縮少。買當限賣先限之妙味漸薄。又八日朝現在兩港移出米大約。蓬萊米二百十七萬千餘袋。圓糯米百四十二萬袋。長糯米四萬四千袋。圓糯之移出餘力。已寥寥無幾云。

十全醫院
被人包圍續報
女父似稍悔悟

旣報豐原街十全醫院。去七日以院主之弟。婚事問題。被女家派人包圍。翌八日。郡司法係。並澀谷警部補。嚴重究明。事實眞相。聞女父已大悔悟。欲應人調停。惟其所索八千金之重聘。未免太酷。是以警察當局。亦尤抱不平云。

鳳梨共販會社
開重役會
決議解散

臺灣鳳梨罐頭共販會社。去八日午前十時半。在事務所。開重役會。府有今田協。州則宮本產業主事臨席。取締役十二名。監査役三名出席。決議依合同氣運。解散同會社後。報告九年度營業。及附議財產目錄利益金處分案等。皆決定原案。同十二時半閉會云。

中壢街民等
陳情停車

中壢街。因國際電話會社之送受信所設立。異常進展。唯因鐵道急行列車不停車。街民等殊感不便。以是街長村上氏。外商工會長。助役三氏。去八日午前十一時。至鐵道部。訪問關係各課長。就一、急行列車停車件。二、機汽車運轉。希爲延長至中壢件。三、驛舍希爲改築件。陳情款頗云。

臺北臺南放送
有線中繼
按今夏前完成

臺南放送局。客年以來。爲遭空中狀態惡化。計畫與臺北放送局有線中繼。因遞信部豫算關係。不得已延期。現俟十年度豫算通過。卽時興工。此項與臺南放送局。有密接關係。然同局工事稍延。按來四月中旬。試驗放送。五月上旬開始。同局有線連絡。並別架設新線。擬利用臺北臺南間之一線。該設備簡單。短期日可得完成。故南部地方聽取者。自今以後。不問空中變調。得聽取明朗之聲音云。

臺北第一高女
卒業式

臺北第一高女卒業式。九日午前九時。擧于同校講堂。定刻來賓。父兄著席。浮田校長。對卒業生九十九名。補習生二十八名授與證書。繼若槻。野口知事訓示。來賓青木帝大教授述祝。卒業生總代銀屋美子讀答辭。同十時閉式。而品行方正學業優等者。翁氏梅子。銀屋登美子。德重早苗。岡阪益子。杉岡馨子。藤下綠。佐藤百合子。四年間皆勤者。天谷百合子。佐藤百合子。平山照子。杉岡馨子。

故久邇侯爵
葬儀盛大

東京九日電。故貴族院議員陸軍步兵大尉從三位勳一等侯爵久邇邦久氏葬儀。九日於澁谷侯爵私邸。及小石川音羽御墓所兩處執行。其在私邸。午前十一時四十分。近衛步兵第二聯隊一大隊參列。先擧葬儀。午後零時二十五分。皇后陛下御使黑田事務官。皇太后陛下御使清閑寺事務官。恭進靈前。獻玉串。午後二時。移之告別式。岡田首相。以下朝野顯官名士。千數百名會葬。又適同三時三十分。自邸而發。埋小石川音羽御墓所。同五時擧墓前祭云。

國民政府正式借款
我唱自力更生爲第一義
考慮不用非生產具體案

東京九日電。國民政府。以中國經濟界。瀕於破綻。決定救濟。客年夏以來。求米國政府。緩和銀政策。並請英國政府。貸以二千萬磅。均稱國內理由拒絕。乃轉方面。經財政部長孔祥熙氏。非公式懇請經濟的援助於本邦。據王寵惠氏報告。已諒解對華政策眞意。最近更對有吉公使。須磨南京總領事。公式要請。卽據外務省所接情報。財政部長。去六日訪須磨總領事。面請如左。國民政府。爲討伐侵入四川省共產軍必要八千萬元。又政務費。亦月々不足。內債不能募五千萬元以上。故此求經濟的援助。七日有吉公使。汪行政院長會談之時。汪氏亦求考慮。廣田外相。待四月上旬。有吉公使歸朝。合之具體案。外務省見解。大體如左。

一、共產軍討伐。政費不足。皆非生產的。此時借款。我所不容心。

一、可爲鹽稅保證。爲借款擔保。

一、日本以中國自力更生爲第一義。中國如示自力更生具體策。方有考慮經濟援助之餘地。

米穀管理法
治安法改正
追加提案

東京九日電。米穀自治管理法案施行。朝鮮臺灣兩總督府倉庫設備。其他人件費等。近來經拓務省。與大藏省折衝。至九日朝已得最後諒解。關係當局於決定九日中計數整理印刷。十一日閣議可決。作十年度追加豫算。提出議會。同時治安維持法改正件。兩總督府追加豫算案。亦將提出云。

新高阿里山宣傳計畫
設立市勢振興會
博覽會期間中擧行

嘉義市當局。于始政四十年紀念博覽會機會。以新高阿里山之觀光爲中心。務欲宣傳附近名勝舊蹟。正爲具體的計畫。及設立嘉義市勢振興協會。以擔當其事務。豫算約六萬圓。其內容之大體如左。

一、于嘉義驛西側。建設廣告塔。而施以電飾。明示新高阿里山登山口。此于夜間亦易識別。

一、嘉義驛前南側。于現在乘合發著所附近。設二百坪特設館。爲觀光案內所。展覽物產陳列所。

一、期間中開演藝週間映寫眞。宣傳標本觀光資料。其週間。在兒童遊園地或適當之處公開。

一、阿里山擴大宿泊施設（交涉將現在營林所倶樂部。由公園協會受貸下增築）。或于十字路及奮起湖設賣店。對觀客接待湯茶。

計畫大體如是。而對于阿里山觀光接待方面。以國立公園協會擔當。營林嘉義出張所。對阿里山線團體減折外。將阿里山。新高山一帶特有高山動植物。其他營林所作業狀況。蒐集一切參考資料。以爲資料館。以小學校附近爲豫定地云。

嘉郡小公校
卒業日程

嘉義郡下。小公學校卒業式日程。各校決定如次。▲三月十三日大林小公學校。及小梅公學校。▲十四日中埔。溪口。鹿寮產三公學校。▲十五日竹崎小公學校及林子尾公學校。▲十六日民雄公學校及南靖小學校。▲十七日林子前斧路兩公學校。▲十八日水上公學校及農業補習學校並江厝店公學校。▲十九日新巷公學校及奮起湖小學校▲二十日阿里山小學校及月眉潭大埔兩公學校。

金山

定期種痘

基隆郡金山庄。施行十年定期種痘。三月十八日自午前八時半至正午。礦溪頭派出所管內。種痘所礦溪頭派出所。檢診三月二十五日。三月十九日自午前八時半至正午。中角派出所管內。種痘所中角派出所。檢診二十六日。二十日自午前八時半至午後四時。金山派出所管內。及金山公學校在學者。種痘所金山庄公會堂。檢診二十七日。檢診處與種痘處同。

西屯水堀頭
建設橋梁
按月末完竣

臺中州西屯庄西屯。至水堀頭橋梁九處。自昭和九年一月起工。由州費並一部寄附。以十餘萬圓。極力進行中。按本月末完竣。該地素稱交通不便。若橋梁告成。兩地行人。大得其便。

北州市配分配
奬代作物

臺北州十年度特殊農作物之分配。經已磋商決定。黃麻二十甲。苧麻百二十甲。疏菜四百甲。茉莉三十甲。柑橘三十甲。計六百甲。各郡市之分配。卽臺北市六十甲。基隆市二十五甲。七星郡八十四甲。淡水郡三十甲。基隆郡六十甲。宜蘭郡八十五甲。羅東郡八十五甲。蘇澳郡五甲。文山郡二十七甲。海山郡六十一甲。新莊郡六十八甲云。

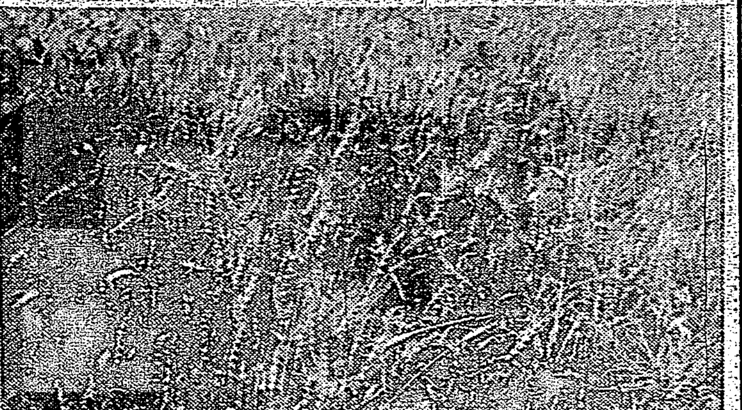
彰化郡下
特殊作物
獎勵補助額

彰化郡。關十年度番薯蔬菜落花生等。特殊作物之指導獎勵事宜。去八日午後一時。招集各街庄長。及農業組合職員約三十名。在郡二階會議室。開磋商會。本年度面積。並補助額如左。

街庄名	面積（甲）	補助額（圓）
鹿港街	二三五	六七四、三
和美庄	一四七	七三二、三
線西庄	三三二	六五六、七
福興庄	三三九	六九一、二
秀水庄	一〇八	五一四、五
花壇庄	七九	三七六、五
芬園庄	四〇	一九〇、五

沙魚腹中
發見人足
地在彭佳嶼

基隆市奧宮銀次郞所有發動機漁船第三銀榮丸。九日午前七時。在八尺門水產市場。起水沙魚一尾。腹中有人足。一時大嘩。基隆署田村警部補。及三浦刑事主任。急到現場檢視。關係者於彭佳嶼所獲者。似爲同嶼近海遭難船員被食者。而其魚決定廢棄云。



西屯庄篤農家張氏
小麥間作試種成功
每甲僅閱百十五天
十三甲獲利二千餘圓

臺中州大屯郡西屯庄下七張犁篤農家張木氏。素熱心農事。自客臘二十八日受庄當局援助。糾合同志組織農業實行小組合。著知小麥間作有利。率先於自己所有四十三甲。實行試種。僅閱百十五天。每甲收穫三千斤。每百斤價七圓五十錢。計得二百二十五圓之利。除一切雜費。實金尙餘二百餘圓。誠農家大福音也。是以遠近聞風。均爭先到該地視察。（麥田寫眞參照）

時評

○政府豫算案。雖已通過。其他法律案。審議遲遲。縱延會期。未必盡見協贊。剔不欲延乎。

○天皇機關說。議院內外議論囂々。政府當路。及美濃部博士。如何善處。於精神上。確有影響矣。

○中國財政棘手。國府求援英米。皆爲所拒。轉求本邦。如果眞心提攜。至一程度。不妨濟之。

○內地學校嫌多。而文化駸々進。臺灣嫌少。且當設者不設。安能追踪內地。

○市內有志。籌設中學。非大其規模。不足以廣應也。

遺番因其母堂去世。爲祈冥福。于去八日以金一封。寄附市方面委員助成會。

頭圍

衛生宣傳

頭圍分室主任寺田氏。就任以來。對衛生交通等。均努力善導。者番決以每月八、二十八日兩日爲衛生宣傳日。指揮部下向各部落宣傳衛生思想向上。頗得一般好感。

產組記念

頭圍信用購買販賣利用組合。去六日產業組合記念日。午前十時。組合全役員。以樂隊先導。宣傳產業組合精神。及主旨。各戶配付宣傳單。

文昌祭典

同庄照例年于舊曆二月初三日于媽祖廟。舉行文昌帝君祭典。本年輪値央頭宮辦理。擧式順序。午前八時迎火一發拍出。同九時二發案合。九時半三發擧祭。四發祭典後行列。並恭設盛宴。五發解散。文行列陣頭。有藝備音樂團。音樂隊其他。入夜於奧福宮廣庭。上映活動寫眞。以供一般觀覽。

國講修了

同庄大里簡國語講習所。及大溪國語講習所。去七日各于午後七時。擧修了式。兩講習生受大谷公學校長熱心敎導。成績甚佳云。

品評授賞

來十五日。於六十年紀念公館。欲擧行頭圍草本同品評會授賞式。並開總會。

斗六

國講修了

斗六街大潭國語講習所。八日午後七時半。在該所內。擧行第二回修了式。

開講習會

同郡訂來十一十二兩日間。在郡會議室。擬開共業地講習會。而講師嘉義稅務出張所員。並西村斗六登記所主任。講習員乃郡下街庄長。助役。並產業技手等云。

彰化

巡視地點

日下知事。十一日來彰初巡視。時間如左。午前九時發臺中。九時五十分。參拜彰化神社。十時二十分。在彰化市役所。接見職員。十時二十五分。在彰化街役場。接見五十分。訓示。五十二分發彰化。五十八分到彰化第一公學校。同四十分。到彰化第二公學校。十一時二十五分。到高等女學校。十一時二十分。到商業專修。然後觀察孔子廟。午後零時十三分。抵御遺跡地。並觀察小學校移轉地。三十三分。抵化遊泉場。觀察化郡役所。一時三十五分。到彰化郡役所。二時二十五分。到鹿港街役場。五十七分。到鹿港分室。三時十八分觀察水產試驗場。四時三十五分。再回還彰化。

礎商演習

彰化市役所。關于三十周年日俄時役紀念演習。欲期周到。七日午後三時。在市役所內。招請某部幹部。及在鄉軍人會役員。約二十名。開磋商會。

講演盛況

彰化愛國婦人分會主催家庭敎育講演會。去八日午後七時。開于在市公會堂。參會者市內各界士女。約三百餘名。近藤旨演。二時間。一般感動。三九時餘散會。

寄附方委

彰化郡街庄主任。佐藤清氏。

詩壇

送黃師樵君移家臺北　周石輝

重聚球園十四年。那知春暖又鶯遷。臨歧欲語終無語。相對垂頭各黯然。

靜養屏軀守一龕。惟君愛我日來探。君今北去淡山隔。破寂何時更過談。

臨海道卽景　楊長泉

東寧名勝久爭誇。此日登臨興靡涯。回首斯崖千疊險。盈胸濃霧幾重遮。輕車盡日空中轉。小艇隨風海上斜。笑我看山神不倦。危峰峻嶺眼頻加。

哭李春霖世弟

好學憐君消瘦甚。果然一病爲詩亡。死生雖屬由天定。短命如斯實可傷。

全島聯吟大會
首題中州覽勝

左詞宗　右詞宗　選

右十四左二七　蘊山

斜陽疑段一鞭揮。勝地來遊上苧微。鹿津雨暗布帆飛。北門樓在人何去。南郭城空景自非。休向中州詢故事。山峰依舊聳崔巍。

左十五右四十　溥造

中州風景望依稀。走馬來遊願未違。新市已看今日改。故城却感昔時非。地連鹿海蒼茫壯。山接珠潭險色微。我欲遍尋名跡去。東皇漫送雨霏霏。

右十五　子民

聞情早共野鷗飛。又向中臺馬策揮。嶺嶺高崗看縈渺。溪溪流水聽依稀。寺聞寶覺人登塔。地入東山客振衣。怪底尋詩心未媚。遠遊不擬故鄉歸。

左十六右二十三　步初

春入東墩碧四圍。行居載酒去如飛。珠潭打槳思浮海。龍井尋泉想浴沂。偶過請洪尋野渡。每從絕境叩柴扉。更來八卦山頭望。落日牛羊取次歸。

右十六　萱草

騷壇連日樂忘歸。醉月樓頭認酒旂。豪飲每因花柳媚。狂吟驚起鵲鴛飛。東山有約同觀弈。北郭無妨獨策騑。乘興胡盧墩畔去。春風十里拂吟衣。

櫻花夢（下卷）
第卅八回　總辦更迭禍因

山輝歸至離城十里長亭。李能在亭外候迎。山輝急於回城。亦不下騎。直過而去。謝才將技擊隊指揮旗印。交付李能護理。渠夫婦亦趕隨山輝夫婦之後。望城而行。山輝至城外。張元奇等山輝派之衙參議。皆出城相迎。而陳昭等新任之衙局員。無一到者。山輝生性躁急。絕不爲此介意。山輝下馬。對諸員作揖道勞。旋又上輪入城。張元奇等衙參議。俱隨到金魚巷衙宅。時總局已移於縣衙。山輝卸却旅裝。乃出與諸員談敍。張元奇老成持重。此次總局更迭原因。絕不言及。只自袖中出一大函。雙手奉呈山輝。山輝低聲問曰。隔牆有耳。余亦不欲宣諸口。此次之所以更迭。個中節離奇。自可了然。山輝亦雙手敬接。納諸衣袋中。張元奇回顧諸同行者曰。謝總辦新自瀛歸。長途鞍馬勞瘁。吾輩且散。明日再晤消詳。山輝內欲見雙親。遂亦不留。任其自去。張元奇等去後。山輝入見其父母。時良玉與桃仁均在太老爺及太夫人側。細述在瀛巡視情形。山輝請安後。曰宦海風波。起伏無常。殊爲可怖。時乎曰。國家之事。有人爲就可。又何必已爲之。患得患失。非君子也。局務交代。金錢出納。要分明記載。汝岳家在縣。應扣留隨還。後再屬舊官。大陳昭派新會計員來請交代。山輝令謝才出告。明日上午十時。請陳知事親來交代。山輝自衣袋中。出張元奇所與之函。在其父身旁。低聲細讀。時乎曰。此事竟是陳昭弄出。山輝曰。彼眞是小人之尤。前日張元奇以酒醉之故。席上聞其論催粧詩。用典舛錯。爲之指明。乃是詩壇好意。彼爲新學派。未窺舊學堂奧。且是後生末學。稍有人心者。自應佩服。今乃因此些事。乘新省長接篆。乃其族中人。立上省伸賀。且進讒言。新省長深爲蒙蔽。遂釀成此意外事。張元奇書中。頗自怨艾。以爲彼之累我。我何嘗以此缺之得失爲介耶。不過爲故鄉事。不得已出爲擔任耳。時乎曰。小人之不可近如此。以後交際宜慎。出言亦宜慎。山輝曰。王介甫與蘇東坡交遊。因和而字詞。至惑情不妙。東坡終受介甫之累。詩獄興。今日無端亦爲詩累。時乎曰。見此後不作詩爲好。良朋之味切哉。（雪漁）